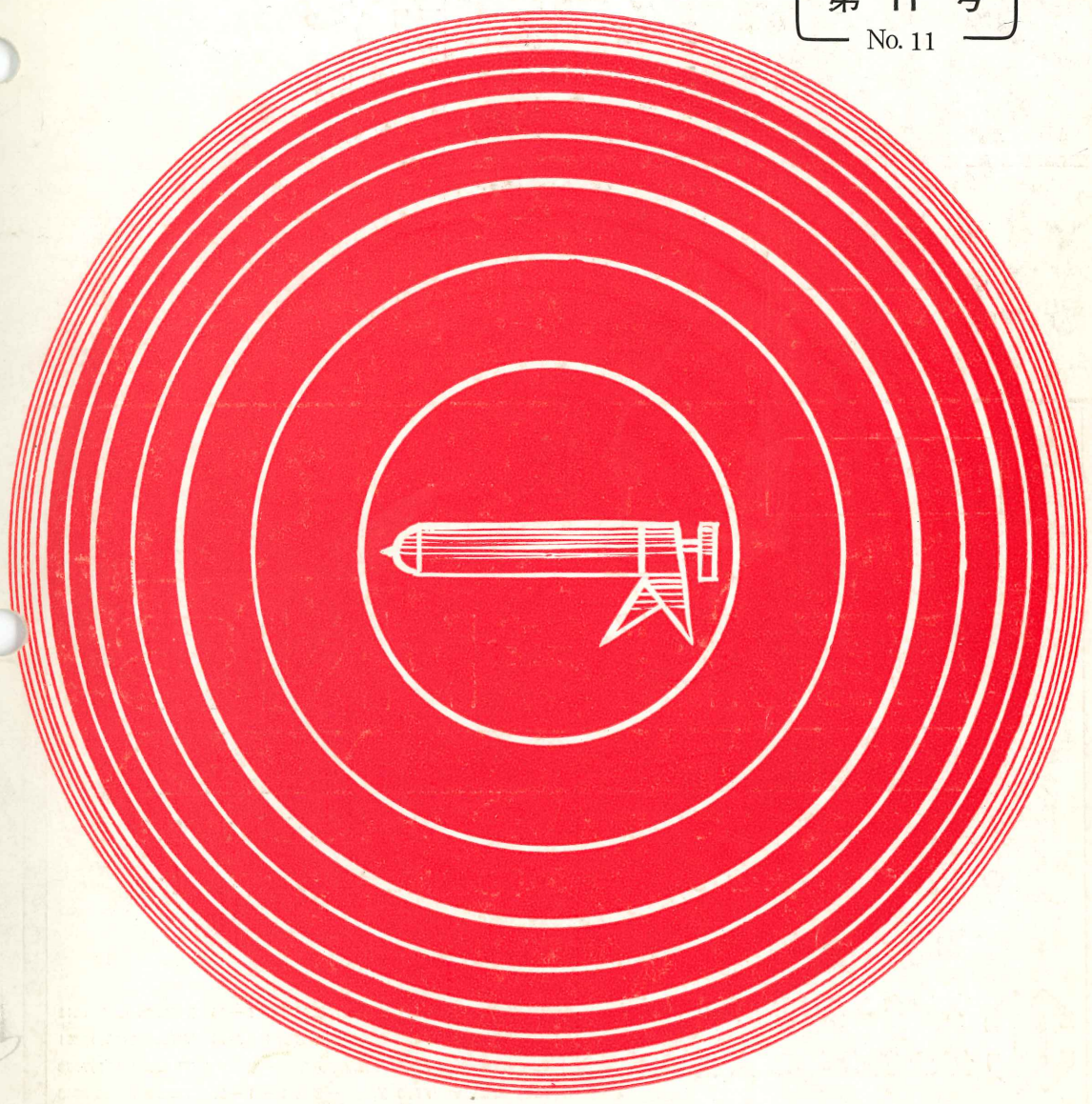
昭和 48 年 12 月 20 日 印 刷　　昭和 48 年 12 月 25 日 発行　　日本シーリング工業会

シーリング

VOL. 6. NO. 11 1973. DECEMBER,

1 9 7 3
第 11 号
No. 11



JAPAN SEALING MANUFACTURES ASSOCIATION

ELASTIC COMPOUND

ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND
ELASTIC COMPOUND

理想的
コーキング・シーリング材

エバーシール
アクリルエース
ユーゼット
フジ チオコール

昭和石油アスファルト株式會社

本　　社	東京都品川区南大井1丁目7番4号	(03)(761)4271(代) 〒140
東京営業所	東京都品川区南大井1丁目7番4号	(03)(761)4271(代) 〒140
大阪営業所	大阪市北区梅田町27(産経ビル)	(06)(341)6395(代) 〒530
名古屋営業所	名古屋市中区丸の内1−17−19(長銀ビル)	(052)(231)6568 〒460
新潟営業所	新潟市平和町4の1	(0252)(74)7561(代) 〒950
福岡出張所	福岡市綱場町2−2(福岡第一ビル)	(092)(29)0008 〒812

ホドガヤ のウレタン建材

ウレタンシーリング材

ミリオネートNS

ウレタン弾性シーリング材

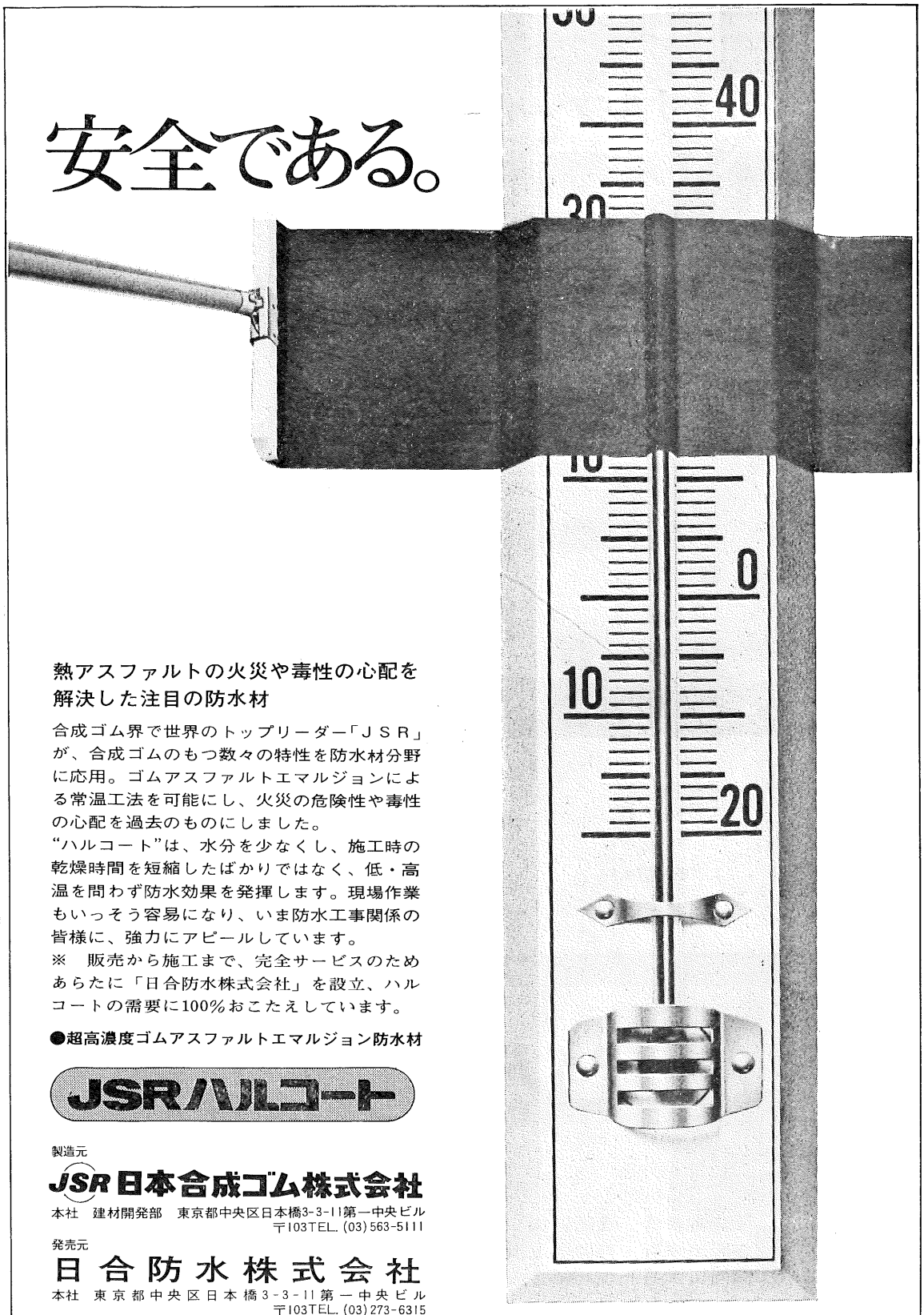
- 接着性にすぐれています
- いつまでも老化しません
- 収縮がありません
- 復元性にすぐれています

ウレタン建材の第1人者
保土谷化学工業株式会社

本社・建材部　〒105 東京都港区芝琴平町2−1 TEL03(502)0171

大阪支店	〒541 大阪市東区高麗橋5−45	TEL 06 (231) 1212
名古屋営業所	〒460 名古屋市中区錦1-17-13	TEL 052 (231) 7251
札幌出張所	〒060 札幌市中央区北一条西5-3	TEL 011 (261) 7789
仙台出張所	〒980 仙台市一番町1−1−31	TEL 0222 (66) 3843
福岡出張所	〒810 福岡市中央区大名2-9-25	TEL 092 (75) 7241

安全である。



熱アスファルトの火災や毒性の心配を解決した注目の防水材

合成ゴム界で世界のトップリーダー「ＪＳＲ」が、合成ゴムのもつ数々の特性を防水材分野に応用。ゴムアスファルトエマルジョンによる常温工法を可能にし、火災の危険性や毒性の心配を過去のものにしました。
“ハルコート”は、水分を少なくし、施工時の乾燥時間を短縮したばかりではなく、低・高温を問わず防水効果を発揮します。現場作業もいっそう容易になり、いま防水工事関係の皆様に、強力にアピールしています。
※　販売から施工まで、完全サービスのためあらたに「日合防水株式会社」を設立、ハルコートの需要に100%おこたえしています。

●超高濃度ゴムアスファルトエマルジョン防水材

JSRハルコート

製造元
JSR日本合成ゴム株式会社
本社　建材開発部　東京都中央区日本橋3-3-11第一中央ビル
〒103TEL. (03) 563-5111

発売元
日合防水株式会社
本社　東京都中央区日本橋3-3-11第一中央ビル
〒103TEL. (03) 273-6315

ポリサルファイド系シーリング材

ボニーシーラー

PS 2000

主要製品

商品名	一般名
ボニーシーラー	ポリサルファイドシール材
グレインコート	コーキング材JIS
赤ベル印パテ	ガラスパテJIS
ボニーシリコン	シリコンシーラント
アクリルコーク	アクリルコーキング材
モルミン	ウレタン防水材
エポセット	エポキシ防水材

Sealing Compounds
for
Building

ご指定　建設省　国　鉄
電々公社　住宅公団
各都府市施設公社

㊫ タイパ化工株式会社

大阪・東京

東京営業所　港区新橋6－10　TEL 431－9358
静岡出張所　静岡市上川原319　TEL 59－2333
福岡出張所　福岡市長丘5－11　TEL 56－1675

防水技術から生まれたボースのシール材

ポリウレタン系シーラント **ウレボンシール**

ポリサルファイド系シーラント **ボースコークPS**

油性コーキング材 **ボースコーキング**

コーキング工事の省力化に **カートリッジ式**

日本ウレタン防水協会員
日本シーリング工業会員
東日本建設防水協同組合員

TRADE MARK TBC

株式会社 東京ボース工業社

■東京 〒116 東京都荒川区西日暮里２－45－２☎(801) 1151
■大阪 〒530 大阪市北区神山町34第一若葉ビル☎(313) 0148
■仙台 〒983 仙台市東照宮二丁目６－３番地☎(34) 0023

シールにはじまり、シールにいたる。
アオイ化学の歴史は、
目地を考えつづけた35年。

二液ホットタイプ
●Uポント(ウレタン系)
●ポリポント(ポリサルファイド系)
●ユニポント(ポリサルファイド系グレー色)
●ユニコールド(ゴムアスファルト系)

建築用
●テオレックスポント(ポリサルファイド系)
●マジックコーキング(油性)
●マジックマスチック(紐状シール)

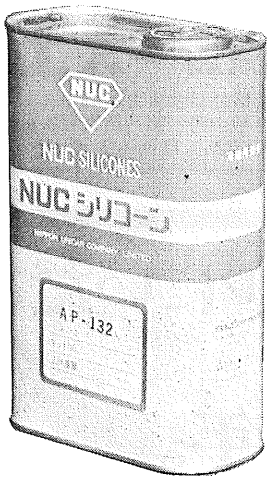
資料請求券
S－A

ASPHALT AOI PRODUCTS 発売元
アオイ化学工業株式会社
営業所／東京、大阪、名古屋、広島、福岡、仙台、那覇
工　場／東京、広島
広島市安古市町大字相田字下相田〒731-01 ☎08287(7)1341（各地に特約販売店があります。ご利用ください。）

すぐれたシーラント＋すぐれた…

NUC シリコーン

プライマー



製品名	用途（シーラント，コーキング材，接着剤，塗料等の系）
AP - 131	ポリサルファイド，ブチルラバー，ニトリルラバー，アクリル
AP - 132	ポリサルファイド，フェノール，エポキシ，アルキッド，ポリエステル
AP - 133	ポリサルファイド，ネオプレン，ニトリルラバー，シリコーンラバー，フェノール，エポキシ，アルキッド，ポリエステル
APZ-109	ポリウレタン，フェノール，エポキシ塩化ビニル
Y-5106	ポリサルファイド，ネオプレン，ニトリルラバー，フェノール，エポキシ，ポリエステル

NUC SILICONES

日本ユニカー株式会社

シリコーン部

東京都千代田区大手町２－６－１　〒 100
（朝日東海ビル）
TEL 03－270－2551(代)

シリコーン応用研究室

川崎市川崎区浮島町２６０　〒 210
（川崎工業所内）
TEL 044－26－1261(代)

長瀬産業株式会社

大阪本社

大阪市西区立売堀南通１－１９　〒 550
TEL 06－662－６２１１

東京支社

東京都中央区日本橋小舟町2－3　〒 103
TEL 03－665－３３１４

名古屋支店

名古屋市中区丸の内３－15－26　〒 460
TEL 052－951－１１２１

シーリング材のことなら…

セカイチョー シーラー

土木・建築用

油性コーキング・ポリサルファイド・ブチル・アクリル・シリコーン

工業用

- 冷蔵庫…ダストシーラー・断熱シーラー・ホットメルトシーラー
- 空調機器…熱伝導シーラー・断熱シーラー・ホットメルトシーラー
- 運送用機械…スポットシーラー・リベットシーラー・ダストシーラー
- プレハブ・ハウス…ベルトシーラー・シリコーンシーラー・ブチルシーラー
- 船舶…ベルトシーラー・ポリサルファイドシーラー
- その他…あらゆる工業品で、目地の充填、空隙の充填の必要な個所

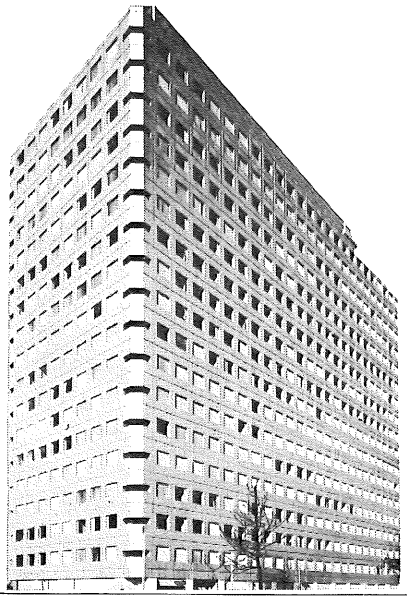
世界長

世界長株式会社

本社 化成品部シーラー課　〒662 西宮市津門大箇町8－39　☎ (0798) 35-1741(代)

東京化成品営業所　〒150 東京都渋谷区道玄坂2－10－7 (新大宗ビル)　☎ (03) 462-5161(代)

名古屋化成品営業所　〒464 名古屋市東区矢田町8－20　☎ (052) 722-3301



ポリサルファイドシーリングコンパウンド(常温加硫二液型)

ニッシール

ブチルゴムシーリングコンパウンド（常温加硫一液型）

ブレンシール

株式会社 日興社

東京都江東区白河4-9-5　ＴＥＬ (642) 7103(代)



トーレ・シリコーン 建築用シーラント

（SH780, SH781, SH750など）

建築物にファッションを創造する

理想のシーリング材
● いつまでも変らない弾性と接着力

カーテンウォール・ガラスサスペンション・タイルエキスパンション
各部目地シール用などに抜群の性能を発揮します。

トーレ・シリコーン株式会社

Toray Silicone ®

■本　　店　〒104 東京都中央区八丁堀2丁目6番1号（八重州建物ビル6階）　☎ 03(552)8431
■大阪営業所　〒530 大阪市北区小深町3丁目1番地（阪急ターミナルビル9階）　☎ 06(373)6801
■名古屋営業所　〒450 名古屋市中村区堀内町2－32（堀内ビル）　☎052(563)3951

建　築　業　界
土　木　業　界
造　船　業　界
自　動　車　業　界
電　材　業　界

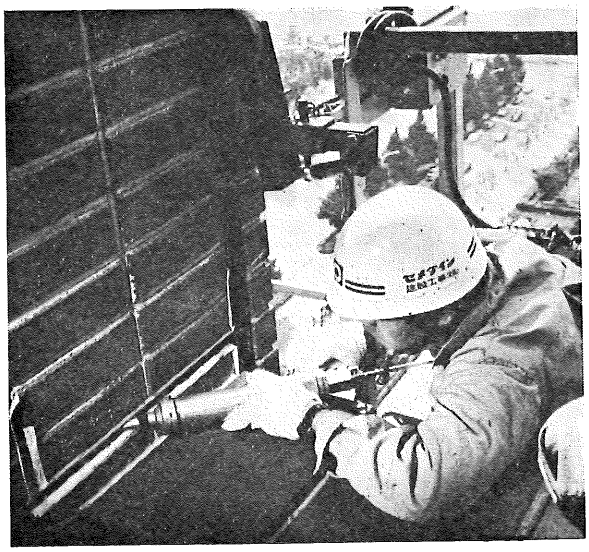
トップシーラー

——トップシーラー成型品
——トップシーラー＃5000
——トップシーラー＃30
——トップシーラーU2

強い絆を作ります。

山内ゴム工業株式会社
本社　枚方市招提田辺２－７
〒573　☎0720—56—１１３１
営業所　東　京 03(273)1871
名古屋052(561)5401
金　沢0762(91)1050
工　場　枚方・鹿沼

高層建築時代を開く



セメダインポリシールは、主剤と硬化剤からなる２成分型で、ガラス、モルタル、アルミなどにすぐれた接着性を示す。現在、東京海上火災ビル　をはじめ多くの高層ビルのガラスまわり、方立まわりに使用され、抜群の水密、気密効果を発揮しています。
シーリング工事ならポリシールにおまかせください。

ポリサルファイド
シーリング材
セメダイン
ポリシール

接着剤の総合メーカー
セメダイン

容量規格=主剤硬化剤1.1kgセット　色=ブロンズ・グレー・ブラック・アンバー1・2・3

ポリサルファイド系シーラント

ファインシーラー No.300

「ファインシーラー ＃300」はポリサルファイドと加硫剤の二液の高分子加硫ゴムで、耐風圧、耐震、耐候性、伸縮、接着力などの諸条件を充分満足し得る高性能充填材です

ポリウレタン系シーラント

ファインシーラー No.200

「ファインシーラー ＃200」は当社の高い施工技術と豊富な経験を生かし、鋭意開発された優秀な二液性ポリウレタン系シーリング材で、PC・PSC・ALC目地用と最適です

油性コーキング材

ファインコーク

「ファインコーク」は発売以来15年を経てその技術と実績は広く業界に認識され今日に至っています

製造・発売元

日本添加剤工業株式会社

営業部 東京都千代田区岩本町2－12－5 電話(861)6351 代表
大阪支店 大阪市西区江戸堀北通り1丁目69番地(日々会館ビル内) 電話(443)6231～3
名古屋出張所 名古屋市中村区太閤通2丁目40番地(フタバビル3F) 電話(571)6808・8632
本社工場 東京都板橋区前野町1丁目21番地 電話(960)8621～4

ボンド はすぐれた製品を豊富に提供致します。

弾性シーリング材

●ポリサルファイド系シーリング材 **ボンドシール#10**

●ポリウレタン系シーリング材 **ボンドUシール**

●その他各種シーリング材がございます。

ボンド スーパーシーラント （シリーコン系シーリング材）
ボンド コークホワイト （アクリル系シーリング材）
ボンド シールパテ （ブチルゴム系シーリング材）
ボンド コーキング （油性系コーキング材）

シーリング材の専門メーカー
株式会社 小西儀助商店ボンド工場

本 社／大阪市東区道修町2丁目6 TEL 大阪（203）3081
支店／東京・名古屋 出張所／札幌・福岡 営業所／静岡・広島

シーリング材

モナシール
チオシール
イソシール

防 水 材

モルナイト冷工法
ウレタンＵＴ
ウレタンＵＣ
ＭＳシート

防水床材

ビューフロアー
ビューフロアーHiDX

ライニング材

モルナイトエポ

防塵塗装

プレンコート
クリーンコート

モルナイト興業株式会社

東京都新宿区市ケ谷田町２－７
電　話 03 (260)　３　２　３　１　(代)

カネボウ

カネボウ シーリング材シリーズ

油性コーキング材……Ｐ－＃ 320
ブチル系(無皮膜性)コーキング材‥Ｐ－＃ 250
ブチルシーリング材……Ｐ－＃3000
水性アクリルシーリング材……Ｐ－＃4000
ウレタンシーリング材 ……Ｐ－＃6000
ポリサルファイド系シーリング材 ……Ｐ－＃5000
ポリサルファイド系シーリング材(土木工事用)…Ｐ－＃5200

建材用接着剤シリーズ

ＫＢＫ　No.５　断熱材現場施工用
ＫＢＫ　No.９　木レンガ等建材現場施工用
ＫＢＫNo.10及び10－Ｋ　発泡スチロール用
カネボウ　ベルタック　モルタルコンクリート接着剤
カネボウベルコン　　モルタル混和剤

製造元 鐘紡株式会社
本部　大阪市都島区友渕町１丁目３番80号　TEL(923)1941代表(921)1231
発売元 鐘紡合成化学株式会社
本社　大阪市都島区友渕町１丁目３番80号　TEL大阪(921)1231
肥後橋事務所　大阪市西区江戸堀上通１丁目25番地　TEL(441)8241
名古屋支店　名古屋市中区栄１丁目５番22号　TEL(221)9131～３
東京支店　東京都品川区西五反田７丁目22番17号　TEL(494)2741

サッシュとモルタル取付部・壁材の取合部の止水

油性コーキング材 **リバーコーク**

カーテンウオール・ガラス・パネルのシール，伸縮目地シール

ポリサルファイド系 **リバーシーラー**

浮き上りモルタル・タイルの補修・コンクリートの打継ぎ用

エポキシ接着剤 **リバーエポコーク**

建築用コーキング・シーラント並、建築用樹脂製造販売

防水コンサルタント **三美ポリマー工業株式会社**

営業所　東大阪市新喜多２９　ＴＥＬ　06－788－７９５４
789－９３７３

本社・工場　大阪府池田市木部町639　ＴＥＬ　0727－51－３１２８
51－２０６９



防水技術を追求する

建築用ポリサルファイド系シーリング材〈スリーコール〉

特長

1 伸縮に対する、すぐれた復元性、（98%の復元力）があります。

2 長期にわたっての耐久性を示します。

3 耐油性、耐溶剤性、耐熱性にすぐれています。

4 水密性、気密性にすぐれています。

三洋工業株式会社

本社　東京都江東区亀戸６－20－７
ＴＥＬ　03（685）3451（大代）

カタログご請求下さい

(旧名)
みすゞサービス株式会社

シーリング工事
営繕工事
吹付工事
防水工事

このたび下記の新社名に
変更となりました。
倍旧のご愛顧を…

日本トライ株式会社

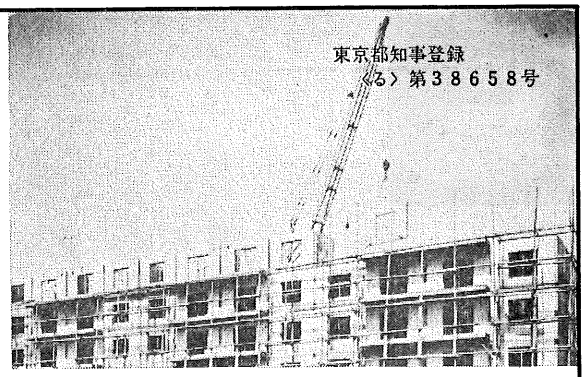
取締役社長　町田　巧

東京都新宿区四谷2－11
電話　03（353）6573（代）

"水漏れ"に挑戦する！

- プレハブ防水
- チオコール系シーラント
- 油性系コーキング
- ウレタン防水

—責任施工—



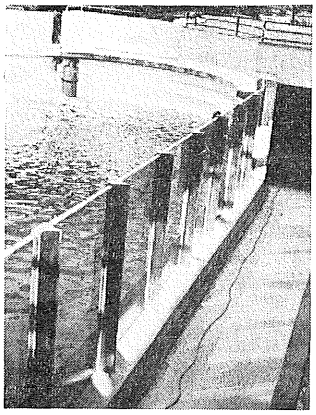
昭和工業株式会社

代表取締役　田添俊正

東京都新宿区四谷2丁目3番地
電話　353－3675(代)

シーリング工事・大型水そう
水族館工事のパイオニア
ワールドシーラー

伊豆下田海中水族館
――アシカ イルカショウ用水そう――



営業種目

- 高層ビルシーリング工事
- 大型水そう設計施工及設備
- 水族館設計施工
- 各種シーリング材料販売

東京都知事許可（般―47）第1647号

株式会社 ワールド シーラー
東京都台東区台東１―６―３東神ビル内 〒110
ＴＥＬ（03）834―４４６１～３

W.S

霞ヶ関ビル・世界貿易センタービルをはじめ日本の
著名ビルは弊社の施工でシールされました。

――ウエザーバンシーラー
――他チオコール系シーラー
――グライト（結露防止材）
――タータン舗装材

ウエザーシール工業株式会社
東京都港区芝１丁目13番19号　電話（453）２７４６～８

超高層ビルのシーリング工事

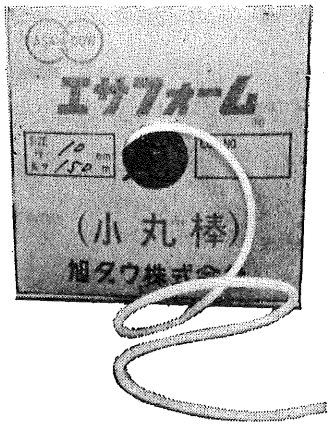
マサル工業株式会社

PCプレハブ住宅防水工事

外装工事(フジコート吹付工事)



代表取締役 苅谷 勝
取締役 操上弘昌
東京都江東区佐賀1－9－14
電話03(643)5911(代表)〒135



尚 当社では角型の各サイズも取り揃えております

エサフォーム小丸棒は理想的なバックアップ材です

1. エサフォーム小丸棒はシーラントに対して非接着性なので、理想的な2面接着が可能になります。
2. エサフォーム小丸棒はシーラントを鼓型にするので、弾性シーラントとしての機能を十分に発揮させます。
3. エサフォーム小丸棒はシーラントに対して、化学的悪影響を及ぼすような性分を全く含みません。
4. エサフォーム小丸棒は物性的に安定したポリエチレンフォームなので、耐薬品、耐老化性に優れています。
5. エサフォーム小丸棒は丸棒型なので、ジョイント巾の多少のムラがあっても影響されずに作業ができます。
6. エサフォーム小丸棒は長尺ロープ状、ダンボールケース入りなので取扱いが簡単です。
7. エサフォーム小丸棒はトップメーカー旭ダウが、バックアップ材及びエキスパンション専用に開発した製品です。

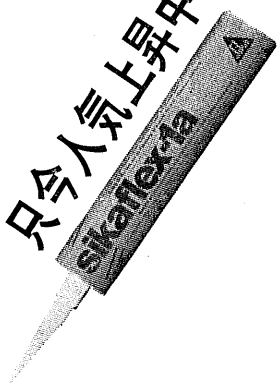
日本シーリング工業会賛助会員
各種バックアップ材専門店

株式会社 新和商会

本社 東京都荒川区西日暮里2－30－5
TEL (03) 803－1411(代)
工場 埼玉県与野市鈴谷283
TEL (0488) 53－1761(代)

シーカの弾性シーリング材

只今人気上昇中



ポリウレタン系1液型

シーカフレックス・1a（グレー・白）

1液型でカートリッジ入り……

その場ですぐ工事にとりかかれます。
この使いやすさが、工事のコストダウンに
威力を発揮します。
性能は世界のシーカが保証。

カタログ請求は、下記住所へ御申込み下さい。

日本シカ株式会社

〒105　東京都港区西新橋1の11の8丸万5号館　TEL（03）591－2436～8

充実した施工陣が誇りです

シーリング工事

公団住宅でも

都営住宅でも

丸福の技術は折り紙つきです

シーリング 丸福

建設業者登録(わ)49478号

株式会社 丸福産業

代表取締役　福間靖明

東京都江東区北砂2－15－31　TEL（648）4711代表

シーリング　第11号　VoL. 6. No. 11

目　次

■ 創立11年目の工業会 …… 渡辺三郎 …… (15)
■ シーリング材の用途別性能
《評価基準（仮題）の内容解説》 …… 小池迪夫 …… (22)
■ シーリング材の設計と問題点 …… 日建設計工務 …… (32)
■「シーリング管理士」に関する規約および解説 …… (37)
■「シーリング管理士」名簿 …… (40)

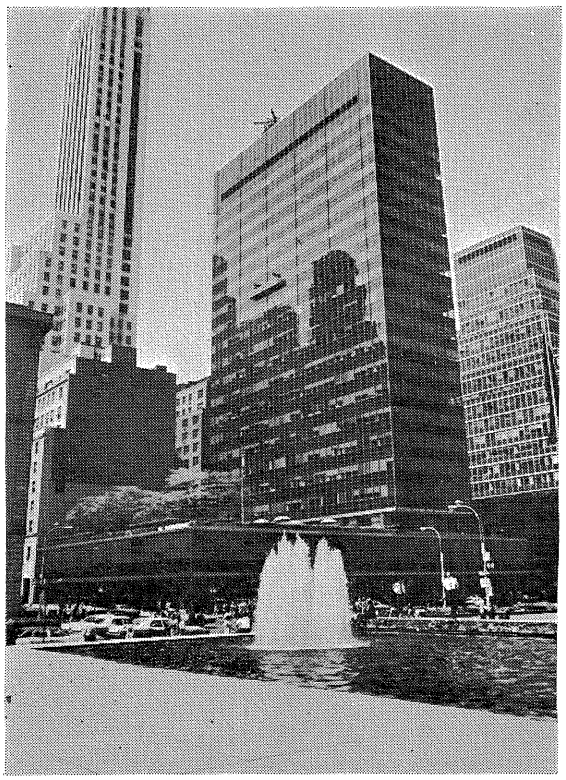
□工事報告□ …… (44)
▶ヤンマー興銀共同ビル▶大垣共立銀行▶横浜天理教館▶台東区庁舎
▶東京データ通信局舎▶東京青少年センター▶船の科学館▶国際赤坂
ビル▶コープビル
■ 建築用シーリング材市販製品一覧表 …… (53)
■ 日本シーリング工業会会員名簿 …… (61)
■ 工業会ニュース …… (16)
■ 昭和48年度日本シーリング工業会機構 …… (59)

防水
アスファルト　シート
ウレタン　コーキング
RK 瀝青建材株式会社
本　　社　東京都千代田区神田佐久間町河岸５１
〒１０１　電話03 (861) ２７０６～８
宇都宮出張所　栃木県宇都宮市宝木１－８０－６
〒３２０　電話0286 (22) 9704・9737

Thiokol LP®

ポリサルファイドポリマー

18年の実績



18年前、ニューヨーク市、リバーハウスビルに施工された“チオコールＬＰ”をベースとするシーラントは、最近のサンプルテストにより、いまなお接着性・柔軟性を保持し、完全な機能を果していることが実証されています。

詳細ご希望の方は、下記へご一報下さい。

東レチオコールはシーラント、接着剤をはじめ各種工業製品の原料として使用される液状ポリサルファイドポリマー“チオコールＬＰ”の製造会社です。

Thiokol — CHEMICAL CORPORATION

東レチオコール株式会社

本社　東京都中央区日本橋室町2−2(東レビル)
TEL 03 (241) 1 8 4 5 番

工場　千葉県市原市千種海岸 2−3

総代理店

株式会社野村事務所

本　　社　東京都港区西新橋1（日石本館）
営業第2課　TEL 03 (502) 1 4 6 6番

大阪出張所　大阪市西区新町通1−5(新町ビル)
TEL 06 (538) 0 2 2 8番

シーリング巻頭随想

"創立11年目の工業会"



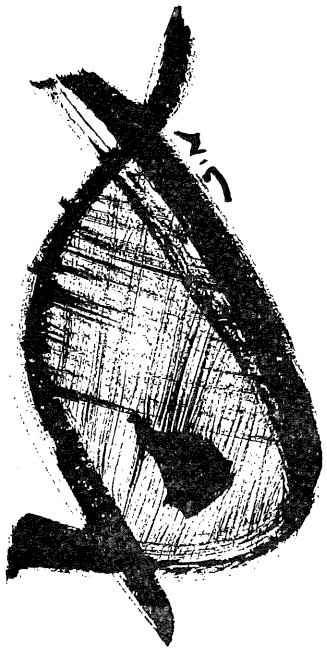
日本シーリング工業会
会長 渡辺三郎

本年2月20日，当工業会は発足以来，満10年を迎え，愈々壮年期の第一歩を着実に踏みしめる段階に入りました。

発足当初を回顧致しますと，近代建築の発展に伴い，それには不可欠のシーリング材の使命を常に完うするため，幾多の若労を重ね，当初12社の加入でスタートした当工業会も，現在正会員52社の多きを数え，名古屋，大阪，福岡，広島に支部を設置，その会員数94社，東京を始め各支部には施工部会員総数159社を擁する程の発展を遂げました。誠に感無量のものがあります。

時代の流れが拍車をかけたとは申せ，各顧問，相談役のご指導と過去における代会長，各役員，会員が結束して幾多の苦難を排除し，シーリング工業振興の目標に進んだ賜と自負しております。本誌も毎年1回は会の運営内容と実態を広くご被露申し上げるため発行致しておりますが，かつて編集資料に乏しく，その編纂責任者である広報委員長は，如何に所期の本誌を発行すべきか苦慮したものですが，最近では限られたページ数に如何に収めるか，取捨選択に苦労する程の多数の貴重資料をかかえております。

今後，益々シーリング工業振興のためには，また雨仕舞の重要な役割



を果すために成すべきことは，頗る山積しており，着実に諸計画実践の努力をはらっておりますが，真先きに当工業会内部で日頃合言葉に成っておりますのが「材」と「工」の一体化の実現であります。

いうまでもなく製品の品質の向上，開発の推進，施工技術の向上，道義心の高揚双方相俟って良否の採点が始めてなされるものであります。幸にして，常日頃ご報告致しております日本建築学会の建築工事標準仕様書（ＪＡＳＳ）の四節に，シーリング工事に関する項目を詳細に採用せられ，建築用シーリング材の「用途別性能評価基準」，工業会制定の「シーリング管理士」制度，職種認定による「職業訓練実行諸計画」等今後の技術開発の方向づけに，施工技術の向上に大きな役割を果しております。

しかしながら昨今の原材料の値上り，品不足等生産に支障を期たす情勢であり，逐次深刻化必至という最中，全会員会社一同これ等の悪条件を克服し，製品価格の調整は止むを得ぬものの，極力前向きに努力致しております。何卒関係官庁，学界，建築土木業界関係各位の倍旧のご支援ご指導を賜り，自他共に更に信頼されるシーリング工業振興に専念致す所存であります。

■ 日本シーリング工業会 ■

1973年のあゆみ

4月 九州支部施工部会が発足

部会長に野田氏

日本シーリング工業会福岡支部（吉武伯生支部長）はかねてより九州地区における建築用コーキング材ならびにシーリング材に対する需要者の信頼に応えるため“信用ある製品と責任ある施工”を目指して福岡支部施工部会発会の準備をすすめていたが，ようやくその機が熟したので4月6日午後4時から福岡市博多区のホテルステーションプラザで設立総会を行った。

当日は製造業者12社，施工業者28社が参加，さらに来賓として建設省九州地建，福岡県など官公庁をはじめ設計事務所，ゼネコンなど多数が出席，本部からかけつけた渡辺三郎会長ともども激励と期待の挨拶をおくった。

設立総会では今後の事業計画案や予算案を審議したあと役員選挙にうつり，まず部会長に野田勇氏（野田工業所），副部会長に武藤貞氏（武藤工業所）を選出，ついで幹事に石橋政雄氏（石橋防水工業）青野隆明氏（テイパ化工九州事業部），山領正義氏（昭和防水工業），柳玉治氏（昭栄工業）の各氏を選出した。

東京施工部会

部会長に苅谷氏再選

副部会長に淵上氏

日本シーリング工業会施工部会（苅谷勝施工部会長）は，18日第9回部会を開き，47年度事業活動報告，同決算報告を行ったあと48年度事業計画案，同予算案を決めた。

ついで規約の一部改正を行い従来，会長が部会長を指定するようになっていた規約を，部会内で幹事を互選し，部会長，副部会長を選出することと改めた。この結果ただちに新役員選出にうつり，まず幹事に山本勇氏（アルファ産業），宇佐見満雄氏（高萩興業），高橋文彦氏（セメダイン建設工事）町田功氏（日本トライ），苅谷勝氏（マサル工業）淵上正氏（大和興業）水上洋氏（理建シール）の各氏を互選，さらにこれら幹事の互選によって部会長に苅谷勝氏が再任されたほか副部会長に淵上正氏を選出した。

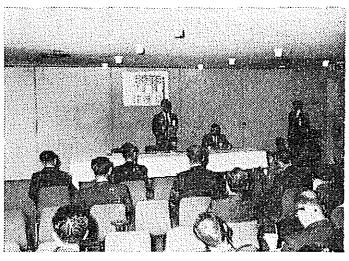
このあと新入部会員として㈱山形防水（竹内利三社長，東京都世田谷区北沢5—35—15），山栄興業㈱（宇山広造社長，東京都渋谷区恵比寿1—5—8），㈱トップ工業（豊島実社長，東京都大田区大森北3—131），三和工材㈱（大島孝雄社長，東京都中央区日本橋本町4—8）の四社を承認した。

5月 渡辺会長を再選

全国組織体制を推進

第十回通常総会開催

日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）は，5月15日午後2時から東京・赤坂の葵会館で第10回通常総会を開催，新会長に渡辺三郎氏（小野田建材専務）を再選したのをはじめ新理事15名を選出したほか，48年度事業



総会会場風景


渡辺会長

計画案同予算案などを可決承認した。

つづいて47年度事業報告と新入会員紹介47年度決算報告がなされ，会則変更の件では①理事の増員（27名へ）②副会長を会長の指名制とする③東京施工部会長を理事待遇とする，などを承認した。

役員改選では会長に渡辺三郎氏，副会長に青木済氏（昭和石油アスファルト取締役建材部長）がそれぞれ再選されたほか別掲（59頁参照）の新役員が決定した。

渡辺新会長の「本年もまた技術地位向上に努め，飛躍した工業会としてユーザーのお役に立ちたいと念願している。役員，会員諸君の絶大のご後援をお願いしたい」との就任あいさつにつづいて，①材工一体化による技術の向上と適正価格の確保②全国組織体制の確立と各支部への支援と綿密な連繋③「シーリング管理士」の育成④職種認定による「シーリング防水工」誕生への積極的努力⑤各委員会と分科会の自主活動の促進⑥市況調査と情報交換のための委員会設置（市況対策委員会）⑦PR活動の徹底⑧施工部会全国連合会組織の推進⑨アウトサイダーの加入勧誘——などを骨子とした48年度事業計画案と同予算案を可決承認し，相談役の伊藤憲太郎氏（日本建設材料協会理事長）と波多野一郎氏（千葉大学教授）が祝詞を述べたあと渡辺前会長への感謝状贈呈があり閉会となった。

総会後行われた懇親会は来賓の藤島敏夫氏（通産省窯業建材課）の音頭で乾杯し，にぎやかなパーティーに移った。

日本シーリング工業会東京施工部会

会報4号をこのほど発行，去る18日の総会で承認された昨年度事業報告，同決算報告，新年度事業計画，同予算，規約の一部改正などのほか景気の動向と適正価格の考察に対する会員の意見などが掲載されており興味深い。さらに国家認定の職訓準備の状況についての報告や淵上正氏（大和興業）の小説もあり面白い内容となった。

6月 日シ工主催で クック氏歓迎会

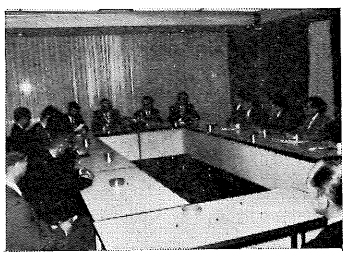
さる12日に新樹社の招きで来日した米国オハイオ州立シンシナティ大学教授ジョン・P・クック氏の歓迎レセプションが6月13日午後4時半から日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）の主催で東京・茅場町の鉄鋼会館において開かれた。

当日は当工業会理事会社約20社と小池迪夫氏（東京工業大学助教授），鶴田裕氏（大成建設）ら学識経験者も出席，日米シーリングの情報・技術交流や意見交換がなごやかにおこなわれた。

歓迎会に先立ちまずクック教授の略歴について桜井シーリングジャーナル主幹から紹介があり，ついで渡辺会長から歓迎の辞があったあとクック教授から米国シーリングの実情について説明が行われた。この説明中，同席の工業会関係者から材料，工法上の諸問題について鋭い質問が活発にとびかい，これに対してクック教授からも懇切ていねいな回答が行われた。

説明会終了後，別室で懇親会に移り，小池助教授の音頭で乾杯ののち，渡辺会長からクック教授に美事なケース入り日本人形が贈られ，同教授も「ワンダフル」を連発，よい土産ができましたどうもありがとうと答礼，日米両国のきずながシーリングを通じてまた一歩深まった。

なお，クック教授は14日は東京の休日を楽しんだあと，同日午後東海道新幹線で西下，大阪・京都の観光と古美術，建築などを観賞，子供のころからあこがれていたという日本で，心ゆくまで「ホリディ・イン・ジャパン」を満喫した。関西めぐりを終えた同氏は18日午後4時30分発日航102便で「日本のみなさんによろしく，今度は米国でおめにかかりましょう」との言葉を残して米国へ向けて帰国した。


米国事情を説明するクック氏

7月 広島支部が発足

支部長に塩本氏

広島在住のシーリング業者13社は，7月11日広島市の広島商工会議所会議室で，日本シーリング工業会広島支部設立総会を開き発足した。

広島支部は，日本シーリング工業会が中国地区業者の組織化と技術向上，懇親などを目的として地元業者に早期結成を呼びかけていたもので，塩本喜代造氏(アオイ化学工業社長)，石部哲夫氏（セメダイン広島出張所長)らの活躍と努力によって，このほど設立総会にこぎつけたもの。

総会当日は石部哲夫氏の司会で設立趣旨説明，支部運営方法など議事が進められ，引き続いて会則の承認，役員選挙に入った。この結果，初代支部長に塩本喜代造氏・副支部長に石部哲夫氏を選出したほか，役員に大松信也氏（サンスター化学広島出張所長)，足立良成氏(明星チャーチル広島出張所長）の両氏が決定した。

なお，同支部は8月22日に第1回役員会を開き「シーリング管理士」制度を早期推進するため広島地区施工業者による広島支部会施工部を設立する案件などを討議する。

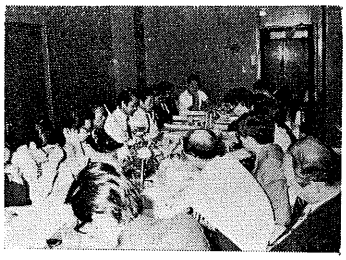
小池氏招き 建築用シーリング材の 説明会 用途別性能評価基準で

シーリング材製造販売業者をはじめ関係各方面から注目されている「建築用シーリング材の用途別性能評価基準案」(本誌22頁参照）について日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）では同基準案の説明会を小池迪夫氏（東工大助教授，同案作成委員）を招いて，6月22日午前11時から東京・銀座のオリンピックで開催した。

「建築用シーリング材の用途別性能評価基準案」はシーリング材を従来の基材別（ポリサルファイド，ウレタンなど）の分け方から使用される条件（用途，耐久性，施工時期など）にあわせて分類しようというもので，ユーザーからは多種多様にわたっているシーリング材の選定基準になるものとして期待されている。

しかしメーカー側としては，今回の基準はかなりシビアなものになる可能性が強いため影響が大きく，基準内容に注目している。

こうした背景で行なわれた説明会はメーカー各社から予想以上の人が集り小池氏の話に熱心に耳を傾けていた。



小池氏の話にききいる参加者

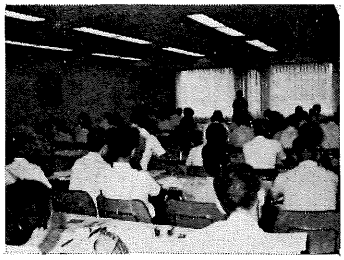
8月 『シーリング管理士』講習会を開催

―東京地区―

日本シーリング工業会の「シーリング管理士」講習会（東京地区）が8月1日・2日の両日にわたって，東京・茅場町の鉄鋼会館で開催され「シーリング管理士」制度の普及と充実をものがたって多数の参加者が集った。

今回は昨年に続いて二回目の講習会であるが昨年を上回る73名が受講，8月29日の全国一斉試験を目ざして講師の話に熱心に聞き入っていた。

第1日の開講時には渡辺会長があいさつに立ち「十周年をむかえたシーリング工業会はますます発展の一途をたどっている。すでに全国で147名のシーリング管理士が誕生しているがその効果は着々とあがってきている。そして今後もその必要性は高まるものと思われる。さらに現在防水業界一体となって推し進めている国家認定の『シーリング防水士』制度でも何らかの形で『管理士』の実績が運用されることも考えられる。



講習会風景

シーリング材は品質がいかにすぐれていても施工が未熟では良いシーリング工事は出来ない。材工一体化を推し進め建築業界の期待に応えるよう頑張って，73名全員が合格していただきたい。」と述べた。

続いて講習に入り，金子譲氏（東芝シリコーン)—シリコーン，山本三郎氏（昭和石油アスファルト）—油性，長島実氏（日本添加剤）—ポリサルファイド，苅谷勝氏（マサル工業）—施工一般，の各講師が講演を行った。また第2日は松原光一氏（エービーシー商会）—ウレタン，清水茂氏(鐘紡)，星野正弘氏（山内ゴム）—ブチル，板倉健氏（日本合成ゴム）—ＳＢＲ，の各氏が講師となり講習を行なった。

なお同工業会ではこの後福岡（8月7日，8日)，名古屋（8月22,23日)，大阪（同）の各支部で相ついで講習会を開催し8月29日全国一斉に認定試験を行なう。これによって合計300名近い「シーリング管理士」が誕生する見通しである。

福岡支部でも

日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）は8月7日，8日の2日間にわたって福岡支部(吉武伯生支部長)地区の「シーリング管理士」講習会を福岡市消防会館で開催した。

当日は48名の施工技術者が参加し，熱心に講習を受けた。なお講師はさる1日・2日行なわれた東京での講習会と同じで，施工一般科目だけは松下実氏（日本化成工業）が行なった。

これで福岡地区の48名は先に講習を終了した東京地区73名，8月22，23日の両日行なわれる大阪，名古屋地区（170名参加予定）の受講者とともに8月29日の全国一斉試験を受け，第2期「シーリング管理士」を目ざすことになる。

9月 『シーリング管理士』全国一斉試験開催

日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）では8月29日，東京，大阪，名古屋，福岡の各地区で全国一斉に「シーリング管理士」試験を行なった。

これは同工業会が昨年以来推し進めている「シーリング管理士」制度の第2期試験にあたるものですでに東京（8月1日，2日）福岡（8月7日，8日）名古屋（8月22日23日，大阪（同）の各地区で管理士講習会を行なっている。

当日は東京（茅場町鉄鋼会館）29名，大阪（大阪市内塗料会館）47名，名古屋(名古屋市内中産連ビル)47名，福岡(福岡市消防会館)40名，計218名の受験者が集り，真剣な表情で問題にとりくんだ。

この結果は9月20日過ぎ発表され認定証授与式が行なわれる予定。これによってこれまでの151名のシーリング管理士に加え新たに220名近い管理士が誕生することになり，同工業会では発展期にあるシーリング工事業界で大きな役割りを果すものと期待している。

10月 シーリング管理士319名に —期待される今後の活躍—

日本シーリング工業会（渡辺三郎会長）が主要事業の一つとして昨年から進めてきたシーリング技能工の内部資格制度「シーリング管理士」認定制度は今年で2年目にはいったが，さる8月29日東京，大阪，名古屋，福岡の各地で一斉に管理士試験を行なった結果，全国で172名の新「シーリング管理士」が誕生した。この結果当工業会は昨年度合格した147名を加えて全国で合計319名の「シーリング管理士」を保有したことになり，シーリング業界はもちろん，建築業界全体からその成果が期待されている。

東京で42名が合格

日本シーリング工業会大阪支部（山本照夫支部長）では59名，福岡支部（吉武伯生支部長）では36名が試験に合格，認定証を受けているが，東京本部では42名が合格，10月10日東京・千代田区外神田の本部事務局で認定証がわたされた。これで東京地区には昨年の47名とあわせて89名の管理士が誕生した。

名古屋支部長に若山氏

日本シーリング工業会名古屋支部（山田鏞三支部長）は10月５日午後市内中区の料亭「一楽」で理事会を開き，かねて辞意を表明していた山田支部長の辞任を承認するとともに新支部長に若山孝三氏（副支部長・昭和石油アスファルト）を選出した。

名古屋支部は35名誕生

日本シーリング工業会名古屋支部（支部長・若山孝三氏）は10月５日午後２時から市内東区の中産連ビルで「シーリング管理士」認定証授与式を行なった。

同支部は昨年に続いて２度目の管理士試験であるが，名古屋地区での高層ビルラッシュなどもあって優秀な施工業者が必要とされている。このため多数の受験者が集り，うち35名が合格したもの。名古屋支部はこれで昨年の60名を加え95名の管理士を保有したことになる。

「シーリング管理士」認定授与式を挙行

＜大阪支部＞

日本シーリング工業会大阪支部（山本照夫支部長）は10月８日午後１時から，大阪市北区梅ケ枝町の電子会館八階ホールで「シーリング管理士合格認定証授与式」を行なった。

同支部はさきに大阪支部管内の「シーリング管理士認定試験」を行なったが，72名の受験者のうち59名が合格したもの。昨年第一回授与式を行なっており，今回はその２回目である。

福岡支部も36名誕生

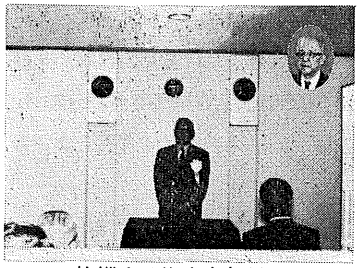
日本シーリング工業会福岡支部（吉武伯生支部長）は９月25日福岡市内消防会館で「シーリング管理士」認定証授与式を行ない新たに誕生した36名の「シーリング管理士」に認定証がわたされた。

これは同支部が行なった８月７日８日の講習会，さらに８月２９日全国一斉に行なわれた認定試験の結果選ばれたもので，福岡支部からは始めての「シーリング管理士」誕生となった。

11月

広島支部施工部会発足

部会長に青盛氏



挨拶する塩本支部長
円内青盛施工部会長

日本シーリング工業会広島支部は，10月26日広島市のグランドホテルで同支部ならびに施工部会の設立披露パーティーを開いた。

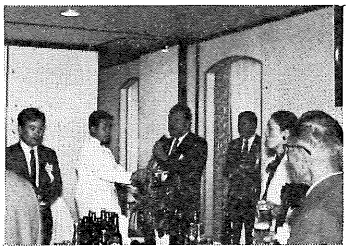
広島支部は，同工業会本部および監督官庁の要請によりアオイ化学，セメダイン，小野田建材などが設立発起人となって広島県在住のシーリング業者によびかけ，さる７月11日に15社で発足，続いて今回，施工部会の発足にこぎつけたもの。

設立総会は渡辺日本シーリング工業会会長の，「福岡支部に次いで今回広島支部の発足をみ，関係者の一人として喜びにたえない。本会のプライベート・ライセンスである“シーリング管理士”もすでに300名をこえ業界の中堅として活躍している。

さきに制定されたＪＡＳＳ（日本建築学会標準仕様書）中にも，“シーリング工事はシーリング管理士の所属する企業を選定することが望ましい”と明文化されている。

今回の広島支部および施工部会の発足によってまもなく管理士試験が実施されることと思うが，建築物を漏水から守り，一滴の雨漏りも許されないというわれわれの使命を考えれば今後の責任は重大であると思う。近く，仙台，北海道などの支部の発足もま近だが，近代建築の一角

に伍す業界として皆さんとともに努力していきたい」との挨拶にはじまり，塩本・広島支部長，青盛・施工部会長の挨拶が行なわれた。青盛施工部会長は長い施工経験からみた職人の採否基準などでユニークな考えを述べたあと「一に施工，二にも施工，三に材料，品質というのが私の見解だが，これを当施工部会のモットーとして優良施工を肝に銘じて推進したい」とのべた。



パーティー風景

このあと原野・広島通産局長，高屋広島県建築士会常務理事らの来賓祝辞，清水工業会技術委員の「最近のシーリング材について」の記念講演が行われ，総会を終了した。

続いて別室で懇親会が開かれ，関係官庁，ゼネコン，建材業者などが姿をみせ賑わったが，午後4時山本・日本シーリング工業会大阪支部長の発声で万歳を三唱し散会した。

12月

石油危機

厳しさ増すモノ不足

ついに見積り不可能に

石油危機によるモノ不足は一段と厳しさを加え，年末に来て金融引締めの強化など，業界はかつてないピンチを迎えた。

日本シーリング工業会では，シール材の主原料であるポリサルファイド，シリコーン，ウレタンなどの合成ゴムが品薄，急騰のため，現状では工事が不可能であるとして，①施工時点における材料価格の採用およびスライド制の採用（メーカー側見積書による）②工事完全実施の必要上，施工材料の早期完全確保の方策（計画の早期決定）などについて会員の結束を計り，関係官庁，元請け，サッシ，ガラス業者に強く要望した。

シーリング業界は，今回の石油危機により各種原材料が極めて品薄となり，従って価格もポリサルファイドゴム約50%，ウレタンゴム約30%シリコーンゴム約20%と高騰し，加えて溶剤，容器など副資材も小刻みに相場を騰げ続け，月末では見積り不可能の状態となった。

このため工業会では急ぎ原材料メーカーと打合わせ，とりあえず12月中の材料価格の確立を計るとともに，各方面の了解を得て，工事中の現場に支障のないように協力体制をとることをとりつけた。

全国防水団体連合会（仮称）

設立準備委員会開く

シーリング，アスファルト，シート，セメントなど防水関係七団体は各団体オーナーの懇談会で「全国防水団体連合会」（仮称）設立について合意をみたので，12月11日東京・八重洲のアスファルト同業会会議室で第1回連合会設立準備委員会を開催した。

当日の準備委員会では，岩崎一全アス工事業協組連合会会長の挨拶ののち，次の各項について討議をし，決定をみた。

①会の名称を「全国防水工事業団体連合会（全防連）」（仮称）とする。②会員は，工事業者を主体とするため，メーカーは賛助会員とし，材工一体化を図る。③定款作成委員会を設置し，定款作成作業にとりかかる。作成委員長に伊藤秀一全アス連事務局長が決定。④当準備委員長に岩崎一氏が決定。⑤第1回定款作成委員会を昭和49年1月11日（金）午後2時から日アス同業会会議室で開くことなどをとり決めた。

日本シーリング工業会からは，渡辺三郎会長，宇佐美満雄施工部会幹事，中村保事務局長がそれぞれ出席した。

シーリング材の用途別性能

小　池　迪　夫

東京工業大学工業材料研究所助教授

新しいJIS規格の制定

わが国の建築界に油性コーキング材が導入されてから，かれこれ20年の年月が流れた。登場後数年を経て，コーキングという新しい言葉に建築家が馴れたころ，JIS-A5751建築用コーキング材（1961）が制定されたがその年に完成した大阪の日本板硝子ビルに多量のポリサルファイドシーリング材が用いられたことはこの分野における新しい展開を示す象徴的なできごとであった。

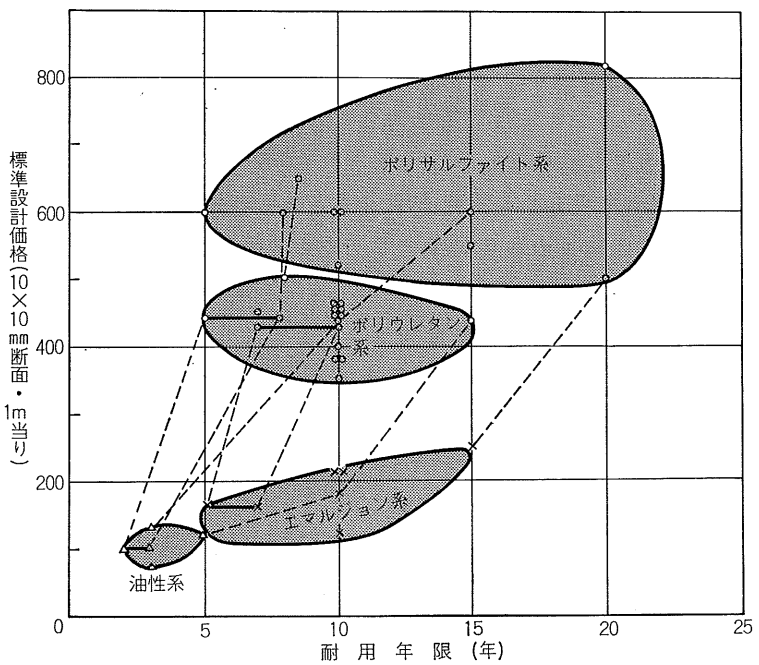
前述の規格はやがてJIS-A5751建築用油性コーキング材（1966）と改称されて材質が明確になり，ついでJIS-A5754建築用ポリサルファイドシーリング材(1969)，JIS-A5755建築用シリコーンシーリング材（1969）が制定された。しかし，現在使用されているシーリング材はＪＩＳ規格のある種類だけではなく，シリコーン2成分型，ウレタン1成分型および2成分型，アクリルエマルジョン型，ブチル溶剤型，ＳＢＲエマルジョン型など種類が多くなっている。このように多様化した情況の中で，一体メーカーは何をよりどころにしてシーリング材を製造しているのであろうか。

昨年，全日本プレハブ建築防水協会は住宅公団の内意により，シーリング工事の設計価格と想定耐用年限について，対象部位，目地断面など判断に必要な条件を統一してアンケートを求めた。結果は図のようなものであった。

同図によるとメーカーの意図，もしくは判断では設計価格の増加が必ずしも耐用年限の増大に直結していないことを示しているといえよう。これら多種類のものについて，従来通りそれぞれのJIS規格を制定すべきであろうか。また制定すれば問題が解決するのであろうか。

規格制定の労力を惜しむものではない。しかし10種類もの規格ができるということが使用者にとって便利かというと，決してそうではなさそうである。全く同じ個所に同じ目的に使用される材料が材質の違いによって異なった試験方法で，異なった判断がなされるとすると，ＪＩＳ規格品ということが材料選定の根拠にならない。これでは何のためのＪＩＳかということにもなりかねない。

シーリング工事の標準設計価格と想定耐用年限



シーリング材というものは，それがどんな材質のものであれ，所定の位置に付着して水密もしくは気密の機能を果たすべきものである。してみると，単に材質が異なるというだけの理由で，相互の性能評価が的確になされないということはまことに不都合といわねばならない。天然材料のように長い使用経験にもとづく世間的な評価は，それ相当に重要な内容を含んでいる。けれども，経験のとぼしい，しかも人為的に性能コントロールの容易な化学製品では，単なる名称あるいは材質による性能判断は危険であり，それらにとらわれない製品そのもののサービス・アビリティーの的確な判断が非常に大切になる。

昭和47年度の事業として原案作成が進められている「建築用シーリング材の用途別性能評価基準」(仮称)(委員長・狩野春一博士，幹事および原案作成小委員長・波多野一郎博士)は，まさに前記の主旨に沿ったもので，成案前から注目され，特にユーザーサイドから強い期待が寄せられている。

原案の最終決定を前にその内容を解説することは，いささか尚早のそしりをまぬがれないが，多くの人々の強い関心を考えて，内容とその制定の精神とを明らかにしたい。今後変更があったとしても制定の精神とほとんどの内容には変わりがないと思われる。

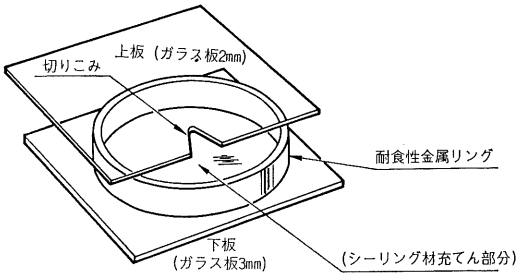
日本工業規格（案）建築用シーリング材の用途別性能評価基準（仮題）の内容解説

1. 適用範囲　「この規格は建築構成材の目地部分，サッシ回りの充てんおよびガラスのはめ込みなどに使用する建築用シーリング材（以下，シーリング材という）の用途別性能の評価基準について規定する」。しかし，実際に用いられる被着体の種類は多く，それらのすべてに対応すべく性能を評価するのは困難であるので，この規格に用いる標準被着体以外に対する場合には「対象となる被着体により試験を行なうことが望ましい」と備考で注意を喚起している。(「　」内は原案より引用)

2. 用語　この規格ではじめて用いられる用語もあり，広く一般の利用者の理解を助けるため必要と思われる用語の解説をつけた。

①シーリング材　水密・気密の目的で建築部材や部品の接合部に充てんされる材料で，施工時には粘着性のある不定形材料の総称。

図 1　比重試験器具



②ノンサグタイプ　垂直面のジョイントに充てんしたときたれさがり，すなわち，スランプを生じないようにつくられたシーリング材。

③セルフレベリングタイプ　水平面の上向きジョイントに注入したとき，表面が自然に水平になるようにつくられた流動性に富むシーリング材。

④ブリージング　シーリング材のある成分が分離してにじみ出すこと。

⑤汚染性　シーリング材がセメントなどアルカリ成分と反応して変色し，被着体を汚染すること。

（以上原案通り）

なお以上のほか，可使時間，タックフリーなども解説の必要があるように思われ，追加が検討されている。

3. 種類・記号および呼び方

3.1　種類および記号

(1)　用途による区分　シーリング材の用途を屋根や壁など建築の部位により分類することは，いたずらに種類を多くし，現場作業上実用的とは考えられない。したがって，ジョイント部に生ずると想定される動きおよび温度変化を尺度として，つぎのように区分し記号をつけた。

シーリング用（金属部）	SM
同（コンクリート部）	SC
グレイジング用	GL
コーキング用（外部）	CO
同（内部）	CI

ここで「シーリング用とは，温度変化その他の原因により目地幅が変動することを前提として設計されたジョイントに用いるものをいう」。金属部はコンクリート部より温度上昇が著しいことを想定しての区分である。ま

た「グレイジングとは，ガラスをサッシにはめ込み，そのすきまを充てんするために用いるもの」「コーキングとは，動きの小さい部材や部品のすきまを充てんするために用いるもの」である。

表 1　シーリング材の品質

試験項目＼種類	シーリング用				グレイジング用		コーキング用	
	金属部		コンクリート部					
	1級	2級	1級	2級	1級	2級	1級	2級
作業性（秒）	一般用および冬用は20以下，夏用は10以下							
スランプ（m）または セルフレベリング	3以下 または すべての試料の表面が平らになること							
ブリージング（m）（枚）	5以下 3以内							
汚染性	すべての試験体に汚染が認められないこと							
耐オゾン性	すべての試料片にひびわれが認められないこと							
耐久性	すべての試料に溶解，膨潤，ひびわれおよび被着体からのはく離などの明確な異常が認められないこと							

表 2　材料および試薬

名称	規格
ポルトランドセメント	ＪＩＳＲ5210（ポルトランドセメントに規定する普通ポルトランドセメントとする）
メチルエチルケトン	ＪＩＳＫ1524（メチルエチルケトン）に規定する工業用とする
エチルアルコール	ＪＩＳＫ8102（エチルアルコール（95容量％）に規定する95％エチルアルコール
アルミニウム板	ＪＩＳＨ4172（耐食アルミニウム合金押出形材）4.3 に規定するＡ２Ｓ5—Ｔ5 から切り取った板にオートクレーブによる硫酸陽極処理皮膜を施し，メタアクリレート樹脂を約140°Ｃで４分間１回焼付け１回塗装したもの
ガラス板	ＪＩＳＲ3202（みがき板ガラス）に規定する 3mm，5mm およびＪＩＳＲ3201（普通板ガラスに規定する）2mm

(2)　耐久性による区分　シーリング材の耐久性を，耐え得るジョイントの動きおよび材料劣化を考慮して２段階に分ける。

１　級　　記号　1
２　級　　同　　2

(3)　施工時期による区分

一般用　　記号　A
夏　用　　同　　S
冬　用　　同　　W

「一般用とは年間を通して用いるもの，夏用とは夏季および春秋季に用いるもの。冬用とは冬季および春秋季に用いるもの」をいう。

(4)　流動性による区分　従来のＪＩＳ規格にないセルフレベリングタイプを加え，つぎの種類に区分する。

ノンサグタイプ　　記号　N
セルフレベリングタイ　　同　　L

3.2　呼び方　シーリング材の呼び方は記号を用い，つぎの順序によるが，必要のない部分は省略してもよいことになっている。

ＳＭ—１—Ｗ—Ｎ
- Ｎ：流動性による区分
- Ｗ：施工時期による区分
- １：耐久性による区分
- ＳＭ：用途による区分

4.　品質

4.1　シーリング材は，５の試験の一般条件により以下の試験を行ない，表１の規定に合格しなければならない。

4.2　シーリング材の色は，見本品を当事者間の協議によって定め，見本品に比べてはなはだしい色の差異があってはならない。

4.3　シーリング材は，これに接する鋼，アルミニウムなどを侵すものであってはならない。

4.4　シーリング材で人畜に害を与えるおそれのあるものについては，労働安全衛生法による表示を行ない，使用上の注意事項を明記しなければならない。

4.5　シーリング材は，製造後，未開封のまま温度25度Ｃ以下で貯蔵した場合，少なくとも６カ月間安定でなければならない。

4.6　シーリング材は，カートリッジその他の密閉容器から押し出されるときにあわを含んでいてはならない。

4.7　シーリング材は，充てん後，著しい発ぽうを生じてはならない（以上原案通り）

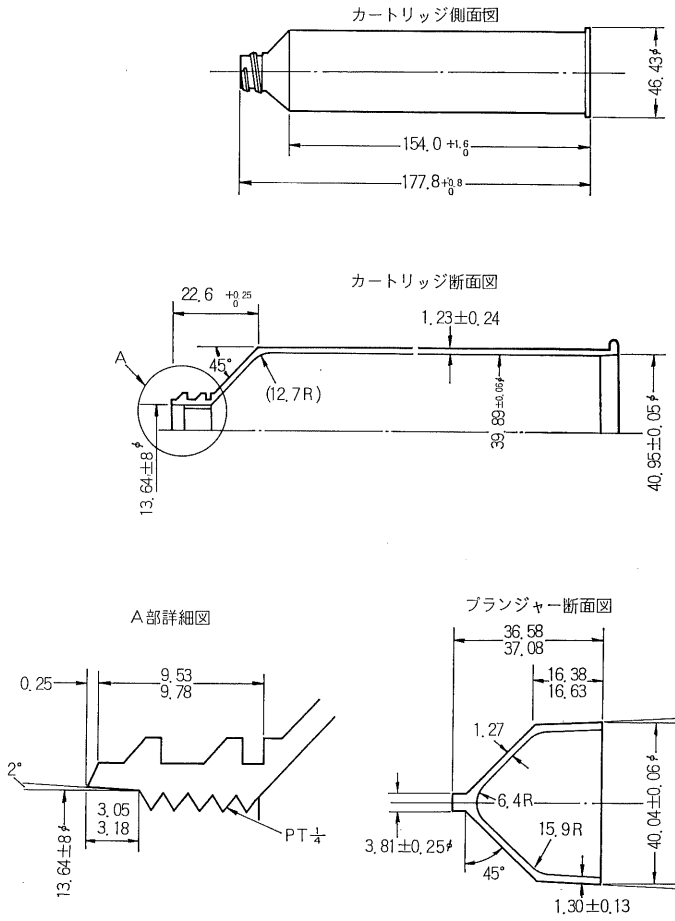
5.　試験の一般条件

5.1　試験に用いる材料および試薬の表２による。

5.2　引張および耐久性試験において，シーリング材の付着性を改善するために，プライマーを用いてもよい。

5.3　１成分型のシーリング材の表皮などが生じているものはこれを取り除いて試料とする。２成分型のシーリング材は，基剤と硬化剤を規定の比率で練りまぜて試料とする。

図 2　ポリエチレン製カートリッジ

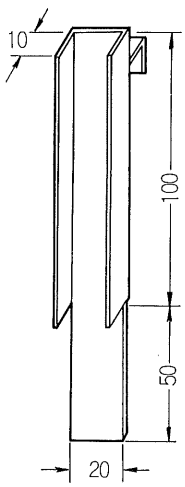


5.4　1成分型のシーリング材，2成分型のシーリング材の基剤および硬化剤は試験前24時間以上各試験方法に規定する試験温度に置く。試料に接触する器具および被着体は，試験前24時間以上標準状態に置く。標準状態とは温度20度＋3度C，湿度45～65%の状態をいう。

5.5　2成分型シーリング材の基剤と硬化剤の練りまぜは，ガラス板上で適当なへらの類を用いて均質になるようにじゅうぶん練りまぜる。

5.6　2成分型シーリング材は，練りまぜ後10分以内に充てんを終わるようにする。

図 3　スランプ試験用みぞ形容器



5.7　試験は，とくにことわらない限り標準状態で行なう。

5.8　試験は特にことわらない限り試験体3個について行なう。

5.9　試験の適用項目は，表3に示す（以上原案通り）。

この規格のように，材質，硬化の有無，硬化の機構などの違いをすべて包含して，あらゆるシーリング材のサービスアビリティを用途に応じて区分するために，品質の規定はシーリング材に必要な直接性能に限定することにした。どのようなシーリング材でも(a)所定のジョイントに支障なく施工でき，(b)その場所において水密・気密，その他必要な性能を保持しなければならないことは共通している。(a)のための試験項目として作業性，スランプあるいはセルフレベリングを規定し，(b)のためにブリージング，汚染性，耐オゾン性，耐久性を規定したものである。

しかし，実際にシーリング材の選択に当たっては以上の試験項目についての品質規定だけでは不充分である。品質を規定することは困難ではあっても，性能値を知ることが材料の選択上，施工上必要であり，好都合という試験項目がある。比重，可使時間，タックフリー，加熱減量，引張応力，伸びがこれであり，これらのものは表示項目として性能値の表示を求めることとした。

6.　試　験

6.1　比重

シーリング材は容積の指定によって施工されるものであるが，ものによっては重量単位で取引きされる。その換算のために比重は有力な資料となるが，数値を規定することはできないので表示項目とした。測定は図1のような器具（建築用油性コーキング材における収縮率の器具と同じ）により，リング内の容積とその中に充てんされたシーリング材の重量とから比重を求める。

表3 試験の適用項目

試験項目＼種類			シーリング用 金属部 1級	シーリング用 金属部 2級	シーリング用 コンクリート部 1級	シーリング用 コンクリート部 2級	グレイジング用 1級	グレイジング用 2級	コーキング用 外部	コーキング用 内部	備考
比重※			○				○		○		
作業性			○				○		○		一般用，冬用は5°C，夏用は20°Cで試験する。
スランプ			いずれか一方				いずれか一方		いずれか一方		一般用，夏用は50°C，冬用は20°Cで試験する。
セルフレベリング			○				○		○		作業性と同じ
ブリージング			○				○		○		
汚染性			○				○		○		
可使時間※			○				○		○		一般用は5°C，20°Cおよび50°C，夏用は20°Cおよび50°C，冬用は5°Cおよび20°Cで試験する。ただし，一成分型のものについては行なわない。
タックフリー※			○				○		○		
加熱減量※			○				○		○		
耐オゾン性			○				○		○	—	
引張応力※	加熱前 標準状態		○[a]		○[b]		○[c]		—		被着体には左欄の(a)(b)(c)および(d)は各下記の被着体を用いる。
	加熱後 低温時		○[a]		○[b]		○[c]		—		(a)アルミニウム板を用いる。
伸び※	加熱前 標準状態		○[a]		○[b]		○[c]		—		(b)モルタル板を用いる。
	加熱後 低温時		○[a]		○[b]		○[c]		—		(c)ガラス板を用いる。
耐久性	シーリング用	金属部 1級	○[a]	—	—	—	—	—	—	—	(d)モルタルブロックを用いる。
		金属部 2級	—	○[a]	—	—	—	—	—	—	
		コンクリート部 1級	—	—	○[b]	—	—	—	—	—	
		コンクリート部 2級	—	—	—	—[b]	—	—	—	—	
	グレイジング用	1級	—	—	—	—	○[c]	—	—	—	
		2級	—	—	—	—	—	○[c]	—	—	
	コーキング用	外部	—	—	—	—	—	—	○[d]	—	
		内部	—	—	—	—	—	—	—	○[d]	

6.2 作業性

特徴は種類のシーリング材だけならば作業性と針入度との間に相当な相関関係があるので，試験方法の簡単な針入度を代用性能として規定することができる。けれどもすべての材質を含めて作業性を規定するためには，実際的な押出し試験による以外に適切な方法はない。単に作業性測定だけの目的であれば試作のガンの利用も考えられるが，後に述べる可使時間の測定にも用いる関係上，使いすての可能な市販のカートリッジを用いることにした。

図2に示すカートリッジとプランジャー（容量6オンス。パイレス社製のものなどがこれに相当する）を用い，空気圧 1kg/cm² で全容量を押出すに要する時間(秒)を測定する。一般用および冬用の秒以下（5度Cでの試験値）の品質規定は，ハンドガンによる作業性として相当に優れた水準を規定している。

6.3 スランプ

ノンサグタイプのシーリング材に適用する試験項目で，図3（第1回参照）のみぞ形容器に充てんし一般用および夏用は50度C1時間，冬用は標準状態時間のたれ下がりを測定する。従来の方法と異なる点は，みぞ形容器の材質が黄銅からステンレス（JIS G435 冷間圧延ステンレス鋼板）に，みぞの幅が20mmに，いずれもスランプが大きく出やすい方向に変更されたことである。

6.4 セルフレベリング

セルフレベリングタイプのシーリング材に

図4 みぞ形容器

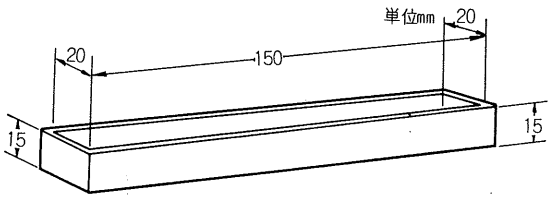


図5 汚染性試験体

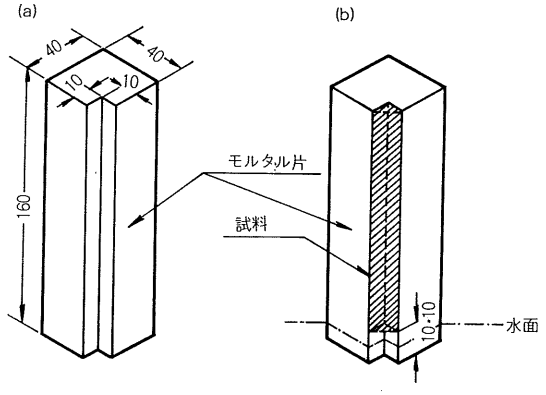


表 4　耐オゾン性試験の伸び率

種　　類		標線間の伸び率（%）
シーリング用（金属部）	1級	40
シーリング用（金属部）	2級	20
シーリング用（コンクリート部）	1級	40
シーリング用（コンクリート部）	2級	20
グイレジング用	1級	60
グレイジング用	2級	30
コーキング用（外部）		10

表 5　被　着　体

用　　途	被　着　体
シーリング用（金属部）	アルミニウム板
シーリング用（コンクリート部）	モルタル板
グレイジング用	ガラス板

注　モルタル板は，ポルトランドセメント1を用いて JIS R5201（セメントの物理試験方法）の10.によりモルタルを調製し，図9に示す型わくを用いて成型し，24時間後に脱型し，13日間常温で水中養生してから14日間以上標準状態で放置する。

適用する試験項目で，米国連邦仕様書を参考にして定めた図4の容器を水平に置き，容器の一端から約 200m ℓ の試料を注入して1時間後に表面が平らになったかどうかを観察する。一般用および夏用は 5°C，夏用は標準状態で試験を行なう。

6.5　ブリージング

比重の測定に用いる図1のガラス板（下板）の上にろ紙＜JIS P3801（ろ紙(化学分析用)）の2種直径11cm＞

図 6　型わくおよびガラス板

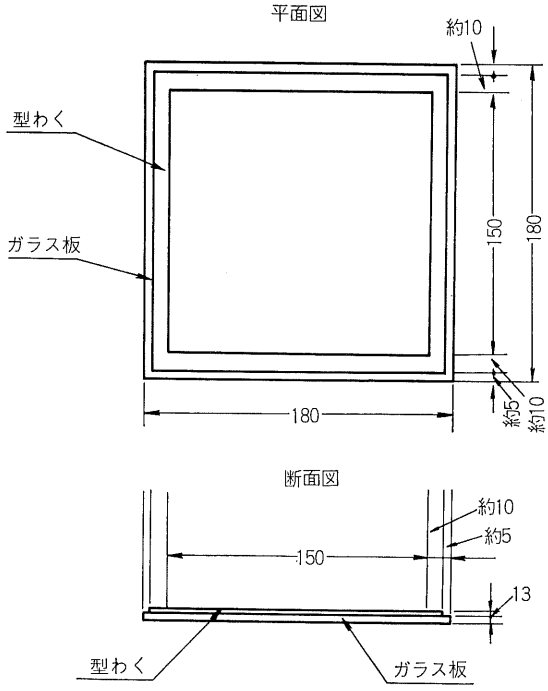


図 7　引張試験用つかみ

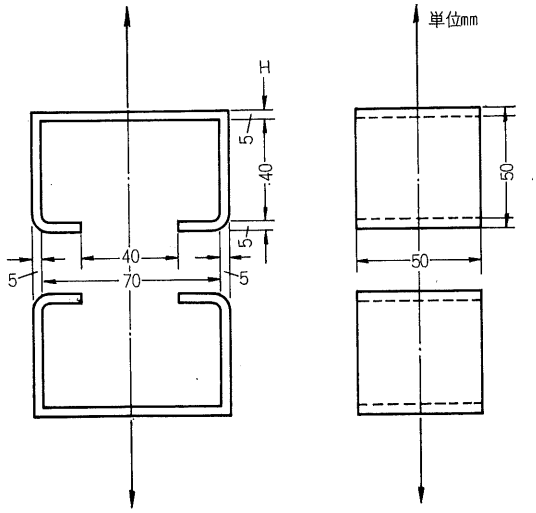
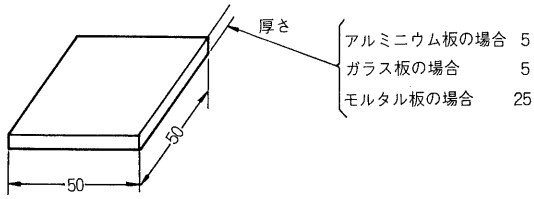


図 8　引張試験用被着体



を5枚重ねて置き，中央にリングを置いて試料を一様に充てんする。336時間後（14日後）ろ紙へのしみ出しを，リングの内周からしみ出した最大幅の3個平均値，および試料の接したろ紙を含めて，油等のしみこんだ枚数の3個中最大枚数で表わす。

6.6　汚染性

図5に示すモルタル片（ポルトランドセメントを用いJIS-A 5201「セメントの物理試験方法」の10により調製，24時間後脱型，3日間常温室内放置）のみぞに試料を充てんし，24時間標準状態に置いたのち，図5(b)のように清浄な水につけ，7日後にモルタル面および試料の汚染を観察する。

6.7　可使時間

これは2成分型のシーリング材のみに適用する。

6.2 と同様の方法で，練りまぜ時からの経過時間と押出時間の関係グラフを画き，押出し時間が30秒になったときまでの練りまぜ時からの時間を求める。一般用はあらゆる施工条件を考慮して，5，20，50°C，夏用は，20，50°C，冬用は5，20°C で試験を行なう。押出時間30

表 6　シーリング用およびグレイジング用の耐久性試験工程

試験操作＼種類			シーリング用				グレイジング用	
			SM—1	SC—1	SM—2	SC—2	GL—1	GL—2
		標準被着体	アルミニウム板	モルタル板	アルミニウム板	モルタル板	ガラス板	ガラス板
1	紫外線照射（時間）		—	—	—	—	500	250
2	目地幅の固定解除後標準状態静置（時間）		—	—	—	—	24	24
3	目地幅を12mmに固定して50°Cの温水中に浸せき（時間）		20	20	20	20	20	20
4	目地幅の固定解除後標準状態に静置☆（時間）		3～4	3～4	3～4	3～4	3～4	3～4
5	圧縮加熱（夏期の状態）	目地幅 mm（%）	9.6（−20）	9.6（−20）	10.8（−10）	18.8（−10）	8.4（−30）	10.2（−15）
		温度（°C）	100	80	100	80	100	100
		時間	168時間	168時間	168時間	168時間	168時間	168時間
6	目地幅の固定解除後標準状態に静置☆（時間）		3～4	3～4	3～4	3～4	3～4	3～4
7	引張冷却（冬期の状態）	目地幅（mm）（%）	16.8（+40）	16.8（+40）	14.4（+20）	14.4（+20）	19.2（+60）	15.6（+32）
		温度（°C）	−10	−10	−10	−10	−10	−10
		時間	20	20	20	20	20	20
8	目地幅の固定解除後標準状態に静置☆（時間）		3～4	3～4	3～4	3～4	3～4	3～4
9	操作の繰返し※※		試験操作3～8	試験操作3～8	—	—	—	—
10	目地幅を13mmに固定し標準状態に静置（時間）		24	24	24	24	24	24
11	☆※疲労試験（4～0回/分）	目地幅（mm）（%）	12～16.8（0～+40）	12～16.8（0～+40）	12～14.4（0～+20）	12～14.4（0～+20）	12～16.8（0～+40）	12～14.4（0～+20）
		回数	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

☆　当該操作の終了後試料を検査する。
※　10の操作後7日以内に行なう。
※※　SM—1およびSC—1においては3～8の試験操作を一度繰返した後10の操作へ進む。

秒というのはハンドガンによる作業の限界よりやや安全側にある。作業の状況により可使時間を一率に規定できないので表示項目とした。

6.8　タックフリー

試料をガラス板に厚さ3㎜に塗り標準状態に放置し，エチルアルコールで清浄にした指先で軽く触れてみて，試料にねばつきが認められなくなったときまでの時間を測定し，1時間以内は5分単位，3時間以内は30分単位，それ以上は1時間単位で表わす。これも表示項目である。

6.9　加熱減量

シーリング材のヤセ，すなわち容積減少の代用性能として測定するもので，材質，とくに硬化機構によって大きく異なり一率に定めがたいので表示項目とした。

重量を測定した2枚の時計皿の一方の内側に試料を直径約60㎜，厚さ約2㎜に塗りつけ，残りの時計皿でふたをして重量を測る。ふたをとって，標準状態で14日，80°Cで336時間(14日間)加熱後標準状態に4時間静置し，ふたをして再び重量を測定する。以上の操作で加熱減量(%)を計算し3個平均値を求める。

6.10　耐オゾン性

図6に示す型わくにより，約3㎜厚のシートにつくり，標準状態で7日間，ついで30°Cまたは50°Cで7日間あと養生を行なう。あと養生温度を30°Cにするか50°Cにするかは，シーリング材の材質により充分硬化することを目標として選定する。ただし，このあと養生温度は，あとに述べる引張，応力，伸びおよび耐久性の試験においても同一にしなければならない。こうしてつくったシートからJIS-K 6301（加硫ゴム物理試験方法）の3に規定するダンベル状1号形試験片に打ち抜き，表4の伸びを与え標準状態に24時間置いたのち，オゾン濃度75±7.5pphm，濃度40±2°Cの

図 9　モルタル板成形用型わく

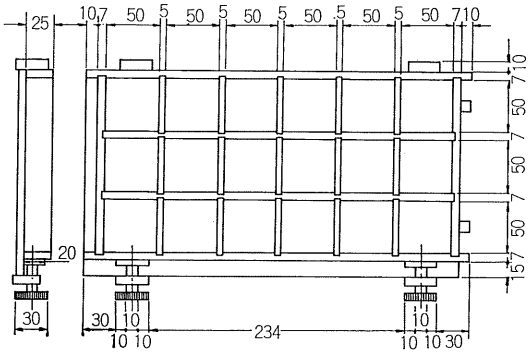
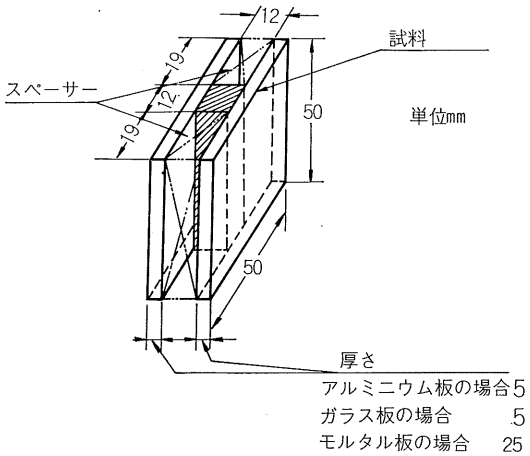


図10　引張試験体



オゾン劣化試験機内に168時間（7日間）入れてから，4時間標準状態に置いたのち10倍の拡大鏡でひびわれの有無を観察する。シート状に成形ができない試料では，あとで述べる6.12のコーキング用耐久性試験体（図12）により，目地幅を標線間として伸びを与えて試験を行なう。

表 7　コーキング用の耐久性試験工程

	種類 / 試験操作 / 標準被着体		コーキング用	
			CO	CI
			モルタルブロック	モルタルブロック
1	ブロックを密着固定し，20°Cの水中に浸せき ☆（時間）		24	—
2	ブロックを密着固定したまま標準状態に静置（時間）		24	—
3	ブロックを密着固定して加熱	温度（°C）	80	80
		時間	336	336
4	ブロックを密着固定したまま標準状態に静置（時間）		24	24
5	ブロック間隔を2mmに拡大固定して冷却☆	温度（°C）	−10	−10
		時間	24	24
6	ブロック間隔を2mmに固定したまま標準状態に静置（時間）		24	24
7	操作の繰返し		試験操作1～5	試験操作3～5
8	ブロック間隔の拡大☆（mm）		5	524

☆　当該操作の終了後試料を検査する。
※　試験操作1～5を一度繰返した後の操作へ進む。

6.11　引張応力および伸び

引張応力というのは，ある伸長率を与えたときに生ずる応力の大きさをいい，通常モデュラスといいならされている。これは一般的にはシーリング材の直接的な性能とかかわりないが，ジョイント幅が拡大したとき，被着体の表面にどれくらいの引張応力が生ずるかを知る資料となる。特にＡＬＣ板のように表面強度が比較的小さい被着体の場合には重要な検討項目である。しかし，一般論としてその数値を規定することができないので表示項目とした。

伸びは大きいことが望ましい性能ではあるが，ジョイントとしての総合的な性能は耐久性で判定するため，参考資料として表示してもらうことにした。

この試験に用いる被着体は表5のような3種類で図8の大きさのものであるが，1の適用範囲で述べたように，実際に用いる被着体が別のものであればそれによって試験するようにしたい。モルタル板は表5の注に述べる方法で図9の型わくで成形したもので，使用に先だち被着面とする打込み裏面をサンドペーパーでみがき，表面に付着した粉末等は電気掃除機を用いて除去する。

アルミニウム板は表2に示したもので，被着面をエチルアルコールで洗浄する。ガラス板は表2に示す5㎜厚のみがき板ガラスで，メチルエチルケトンで洗浄する。

引張試験体は図10に示すもので標準状態で7日間，30°Cもしくは50°Cで7日間あと養生を行なう（あと養生温度は6.10耐オゾン性，6.12耐久性を同一とする）。試験体製作に当たってプライマーを用いてもよいことは，5.2に述べている。

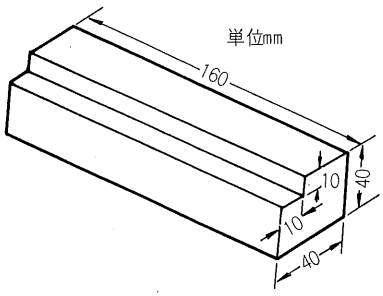
引張試験の方法は図7に示すつかみを装備し，荷重と伸びの自動記録装置をそなえた引張試験機で毎分5㎜の速度で引張り，自動記録されたグラフから伸びが50%時の荷重および最大荷重時の伸び量を求め，引張応力(kg/㎜)，伸び（%）を計算する。

表示を求められているのは，加熱前（あと養生後）標準状態（2℃）の結果と加熱後低温時マイナス10℃の結果である。ここで加熱後とはシーリング用（金属部）およびグレイジング用では100℃, 336時間（14日間），その他は80°C，336時間(14日間)加熱処理した状態をいう。加熱後低温時というのはシーリング材にとって最も引張応力が大きくなる条件を想定したが，加熱によって軟化するものもあるので，さらに検討を要するようである。

6.12　耐久性

ここでいう耐久性とはジョイントあるいはサッシとガラスのグレイジング部に実際に生じている現象をモデル化して規定したもので，わが国でははじめての試験法であるが，参考とした米国の規格にその原型がある。

図11　コーキング用試験の被着体



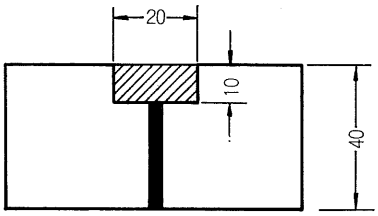
シーリング用およびグレイジング用の耐久性試験工程の概要を表6に示したので，この表によって説明しよう。試験体は6.11の引張試験と同様のもの（図10）を用いる。

(1)　グレイジング用は試験体の目地幅を12㎜に固定し，被着体であるガラスを通し付着面に，1級は500時

間，２級は250時間紫外線を照射する。使用する促進曝露試験装置はＪＩＳＡ1415（プラスチック建築材料の促進曝露試験方法）の４に規定するＷＳ形（いわゆるサンシャインタイプ）で水のスプレイは行なわない。

(2)　目地幅の固定を解除し，標準状態に24時間静置後試料を検査する。検査の方法は被着体の一端が接触するまで他端を開く操作を交互に２度ずつ行ない，試料ならびに試料の付着面に異常が生じたかどうかを肉眼で検査する。（以下同様）

図12　コーキング用試験体



―以上の操作はグレイジング用だけのものであるが，これからは用途級別に応じて温度，目地幅の拡大，縮小幅などは異なるが，操作としてはシーリング材と共通したものである―

(3)　目地幅を12㎜に固定し50°Ｃの水中に20時間浸せきする。

(4)　目地幅の固定を解除して標準状態に３～４時間静置して乾燥させ検査する。

(5)　この操作は，夏期における温度上昇と，部材の膨張による目地幅の縮小をモデル化し，さらに，熱劣化処理を含めたもので，用途・級別に応じて異なるが，目地幅を10～30％圧縮し，80もしくは100°Ｃに168時間（７日間）加熱する。

(6)　目地幅の固定を解除し，標準状態に３～４時間冷却し検査する。

(7)　用途別・級別に応じて20～60％の引張りを考え，マイナス10°Ｃに20時間冷却する。

(8)　目地幅の固定を解除し，標準状態３～４時間静置したのち検査する。

(9)　シーリング用(金属部)１級および（コンクリート部）１級については，(3)～(6)の操作を今一度くり返えす。

(10)　目地幅を12㎜に固定し，標準状態に静置する。

(11)　途中段階の検査では，明瞭に観察されなかったかもしれないが，何らかの欠陥を内蔵しているかもしれないので，用途・級別に応じ表６に示す通り０～20％あるいは０～40％の繰り返し引張り(毎分４～６回)を 2,000 回行なったのち，最終的な検査をする。判定は表１に示した通り明確な異常を認めない場合合格とする。

つぎにコーキング用について述べる。コーキング用の耐久性試験工程は表７に示す通りで，試験体は図11の被着体【ポルトランドセメントを用いて，ＪＩＳＡ5201(セメントの物理試験方法）の10によるモルタルで，24時間後に脱型して６日間水中養生後，14日以上標準状態に放置したもの】を図12のように組合わせてつくる。

(1)　コーキング用(外部)はブロックを密着固定して，20°Ｃの水中に24時間浸せきしたのち試料を検査する。

(2)　ブロックを密着固定したまま標準状態に24時間静置する。

―以上の操作はコーキング用（外部）のみのもので，これ以後はコーキング用（内部）と共通のものである。

(3)　ブロックを密着固定して80°Ｃで336時間（14日間）の可熱処理を行なう。

(4)　ブロックを密着固定したまま標準状態に24時間静置する。

(5)　ブロック間隔を2㎜に拡大固定してマイナス10°Ｃに24時間冷却後試料を検査する。

(6)　ブロック間隔を２㎜に固定したまま標準状態に静置する。

(7)　今までの操作，すなわちコーキング用（外部）では(1)～(6)同（内部）では(3)～(6)を一度繰返えす。

(8)　ブロックの間隔を徐々に５㎜に拡大して，最終的な検査を行ない，表１に示すように明確な異常を認めない場合合格とする。

以上が耐久性の試験工程の概略であるが，試験工程を均一化するために細部にわたっていろいろと規定している。原案のすべてをここに記すことは，あまりに紙面を要するので割愛したが，詳細は原案を参照されたい。

7.　検査　検査は，合理的な抜取検査方式により行ない，合否を決定する。

8.　表示　製品には，容器ごとにつぎの事項を指示する。

(1)　商品名，種類および呼び方

(2)　容量

(3)　製造業者または登録商標

(4) 製造年月日またはその略号

(5) プライマーを使用する場合はその種類

(6) 比重

(7) 可使時間

(8) タックフリー

(9) 加熱減量

(10) 加熱前標準状態および加熱後低温時の50%引張応力および伸び

(11) 有害のものについてはその表示ならびに使用上の注意事項（以上原案通り）

最初にも説明したように，一率に規定できない性能は表示項目としたため，容器に表示する事項が従来になく多くなっている。これらはフォームを定めてコンパクトに表示することが望ましいように思われる。

また，この種の規格の特色として，一種のシーリング材がいろいろな種類に適合することもあり得るので，種類が複数併記されることもあろう。しかし，1級は2級を包含する性能であり，コーキング用（外部）は同（内部）を包含する性能であるから，それらが併記されることはあるまい。シーリング用（金属部）1級，同（コンクリート部）1級，グレイジング用1級というように3種が併記されるもの（これはおそらくすべてに合格すると思われるが）はあると思われる。（日刊建設工業新聞掲載）

ウルトラシーラー®
紐状、テープ状　弾性シーリング材
Uシート®
ユー
誰にでも、継目なしに何平方米も防水層が
出来る——特殊シート
鐘栄産業株式会社
東京都中央区日本橋小伝馬町3－5
電話　東京 03 (661) 5379・4475・2635

シーリング材の設計と問題点

——日建設計監理部に対して
シーリングについての説明会実施——

広報委員長

日建設計監理部より当工業会に対し，監理部会にシーリングについての話をしてほしいと要望され，昭和48年6月20日，日建設計（東京）において，2時間余り下記テーマにより説明会を実施いたしましたので，その要旨を報告します。

今後は，各設計事務所をはじめ，ユーザーに対し積極的に説明会を行い，業界のＰＲをすすめたいと思っておりますので，会員各位の御協力と援助をお願いします。

記

1. 日　時　　昭和48年6月20日
2. 場　所　　日建設計（東京）会議室
3. 参会者　　同社監理部　約50名
4. 説明者　　広報委員長（日本添加剤工業㈱）
   住友スリーエム㈱　東芝シリコーン㈱　横浜ゴム㈱　マサル工業㈱
5. テーマ　① ポリサルファイド系，シリコーン系，ウレタン系，アクリル系，ブチル系，油性系，各シーリング材の一般的説明
   ② 弾性系，油性系，塑性系を含めて材料によるシーリング材の選定
   ③ 一液性のものと二液性との比較
   ④ プライマーについて
   ⑤ 現場における検査方法
   ⑥ 責任施工と保証について
   ⑦ 曝露試験および実績からのデーターの分析
   ⑧ 施工要領書
   ⑨ 日本シーリング工業会としての問題点
   ⑩ 質　疑
6. 説明要旨　(1) シーリング材の一般的説明

   現在市販されているシーリング材は，ベースポリマーによってシリコーン系，ポリサルファイド系，ポリウレタン系，ブチル系，アクリル系，ＳＢＲ系，油性系などがあり，今後ますますいろいろな材料でシーリング材が製品化される傾向にある。

   ＪＩＳのあるものは，油性，ポリサルファイド，シリコーンの3種類で他は無規格。

   油性，弾性を含めてシール材と呼んでいるが，油性はコーキング材であり，シーリング材は弾性をもつものであるが，製品の中にはコーキング材とシーリング材の中間的なものもあって，それぞれ特徴をもっている。

   ＪＩＳ規格のないシール材の性能評価は基準となるものがない。

   このため，現在，建築用シール材の用途別性能評価基準が検討されつつあり，これはベースポリマーに関係なく，ユーザーのシーリング材選択の基準を明確にしようとするものである。

   (2) シーリング材の選定

   材料選択の判断資料としては，許容伸縮率，適用個所，接着性，弾性の四つを最重点とし，その他はコスト，施工の難易，仕上り，収縮性，耐候性，耐熱性，耐導性，耐薬品性，施工対象のグレードなどを考える。

   許容伸縮率は，ＪＡＳＳにも示されている。

   (3) 一液性と二液性

   同一ベース材料で，一液性，二液性の両者のあるものは，シリコーン，ポリサルファイド，ポリウレタンがあるが，施工性，貯蔵安定性，物性などにそれぞれ特徴がある。

   ポリサルファイド，ポリウレタンは現在のところ一液より二液性が安定しており，実績も多い。シリコーンは一液が多いが，今後二液性が一液性の不満足な点をカバーして市販される。

   (4) プライマー

   接着をよくするためのもの。

   接着を長期に亘り持続させるためのもの。

   下地表面の強度を上げ，あるいは水分の浸入を防ぐものなど，多種多様で，メーカーにより種類，使用法が異る。

   原則的には，すべての場合にプライマーを使用する。

   (5) 現場での検査

   下地条件，目地幅と深さ，ロット単位のミキシングサンプルテスト，施工硬化後切取検査など。

   施工後の検査も大切であるが，適正な施工要

領書を作成し，それによるチェックが重要である。

(6) 責任施工と保証

一般に耐用年数とは，弾性シール材は単純にゴム弾性，油性コーキング材は粘性を持続できる年数を言っており，くり返し変形をはじめとする現場の諸条件下でのハクリ，それによって生ずる漏水を含めたものではない。

瑕疵担保については民法の定めるところにより保証すべきであるが，現場における条件を伴う限り，耐用年数が即保証年限とはならず，また，現場条件も同一ではない。いずれにしても保証年限は耐用年数の何分の一かになるものと考える。

メーカーなどが安易に耐用年数，あるいは保証年数を称える傾向にあるが，ほとんどが営業的感覚のもので，技術的な裏付のものはない。

その他責任施工による保証年限が確立できない原因は，次のような事が考えられる。

① 保証年限による仕様がない。

② 工業会における保証の技術的，経済的保険，積立金など裏付がない。

③ 設計（目地設計，被着体の材質及び表面材質，処理方法，製作および取付誤差など）工期（季節，時間，緩急，方位，足代など）施工（シール施工技術）材料（プライマーを含む）などが，現場および材料毎に差があり，事故発生率，発生原因が適確に把握できない。

などである。

当工業会としては，設計が一定基準内であれば，各種シーリング材に応じた保証が確立でき得るまでの材料，および施工技術アップが念願である。

(7) 曝露試験および実績

工業会としては暴露試験は行わず，各企業の自主的試験に委せている。

千葉大学における曝露試験の報告がある。

これによると，各種シーリング材21点を3年間屋外曝露後，伸び，疲労が測定されているが，同一ベース材料でも，メーカーにより大きな差が認められる。また，他のデーターもあるので総合して判定されるべきである。

実績についてはポリサルファイドに例を取れば，日本でも十数年の実績はあるが，P・C・B（ポリ塩化ビフエニール）の規制により，現在はP・C・Bが使用されていないので，これがどの程度耐候性に影響しているのか，実績ではつかめていない。他のベース材料についても改良，改善が進んでいるので，実績にのみ頼ることが必ずしも適当とも言えない。

(8) 施工要領書

① 標準施工仕様書

建築用油性コーキング材標準施工仕様書……日本シーリング工業会

建築用弾性シーリング材標準施工仕様書……日本シーリング工業会

建築工事標準仕様書……日本建築学会 がある。（本文および解説は工業会機関誌「シーリング」10号参照）

② 現場毎の施工要領書

作成者　材料メーカーおよび施工業者

提出先　多くの場合カーテンウォールメーカー。GCまたはJVを経て設計監理者

内　容

① 一般事項
（適用範囲，工事概要など）

② 組　織
（製造者，施工者，現場管理など）

③ 材料および器具
（製造，検査，出荷系統，プライマー，副資材，混練器具，充填および仕上器具など）

④ 工　程
（工程表）

⑤ 施　工
（目地断面，下地処理，湿度の判定，風雨時対策，打継ぎ方法などの他施工手順，後処理などの詳細）

⑥ 確認および検査
（検査項目および確認方法）

⑦ 安　全
（教育，火災および事故予防，健康管理，安全組織など）

⑧ 作業員心得
（就業時間および手続，服装，現場管理者および棒心の業務など）

⑨ 作業員名簿
（附属として添付）

(9) 工業会としての問題点

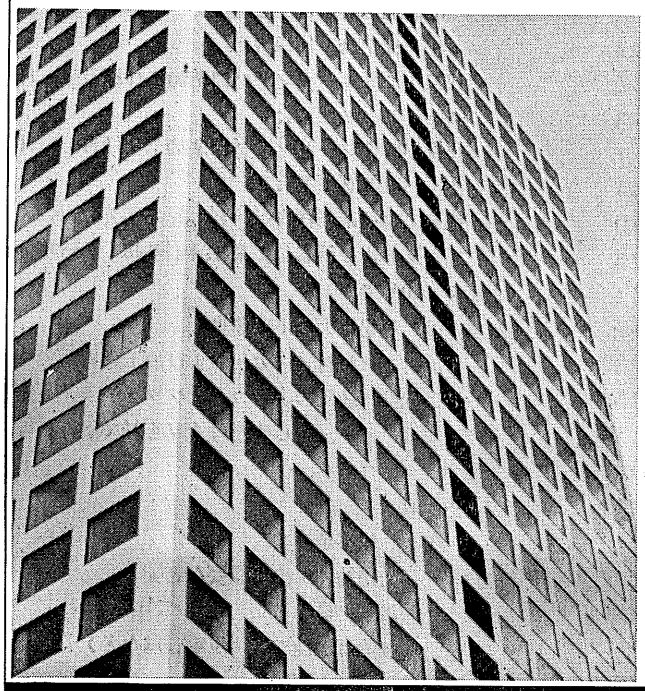
① 適正価格の維持

② 工期の確保

③ 水密，気密を目的とした使用
（デザインにとらわれすぎた複雑な目地設計は，防水の目的を達し得ないことがある）≪日本添加剤工業(株)長嶋実≫

ヨコハマゴム

信頼の品質と確かな技術――多くの実績が証明



高層化、巨大化するビルにとって、シール材はそのビルの機能を充分に活かす大きな要素であり、よりハードな性能が要求されています。〝ハマタイト〟は耐候性、耐久性、伸縮性、接着力はもちろん、自然現象に対する優れた抵抗性をも秘めた高性能シーラントで、その実力は、日本銀行本店、新日本製鉄ビル、大阪国際ビル、朝日東海ビル、東京海上ビル、新宿三井ビル、興銀本店ビルなど多くの実績が証明しております。

ハマタイト

建築用

《ポリサルファイド シーラント》

YOKOHAMA

横浜ゴム株式会社

東京都港区新橋5-36-11 TEL03(432)7111(大代表)

お問い合わせ先――工業品第一販売部ハマタイト課

すぐれた機動力

たゆまぬ材料研究

独自の施工技術

シーリング材施工販売

誠実本位

白洋建材株式会社

旧社名（白洋建材工業所）

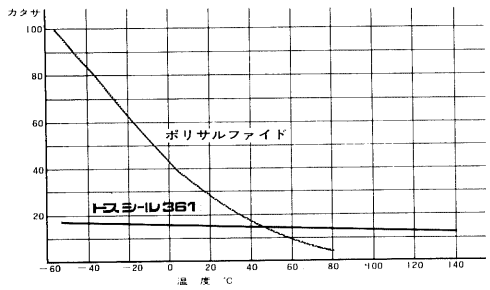
代表取締役　小阪　栄

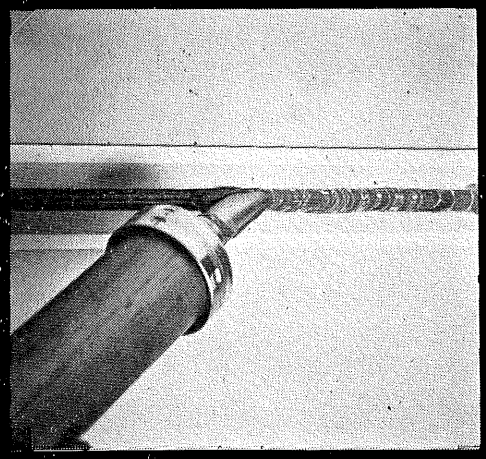
大阪市都島区都島本通２丁目14番18号

電　話 06（921）2162・06（923）2162

作業性も
ぐーんとよくなりました。

温度によるカタサの変化





動きに対する目地幅の許容限度は…

	長期許容伸縮率 %	長期許容せん断ずれ率 %
ポリサルファイド	±20	±20
ウレタン	±10	±10
一成分形シリコーン	±25	±25
361	±50	±50

トスシール361 は引裂き性にすぐれた低モジュラス二液性のシリコーンシーラント

二液性で硬化剤と混合するだけ。タレさがりや肉ヤセを起さない、ポットライフが長いなど、作業性もぐ〜んとよくなりました。もちろん、強い接着力、目地の動きに十分追従できる伸び特性、さらに耐候性は有機系ゴムの5倍というズバ抜けた性能。ますます大型化する建築。補修の難易度もあって、高い性能が要求される近代建築の目地設計に欠かせない、弾性シーラントのエース格です。

用途

カーテンウォール工法等の可動目地
不動目地（ALC板・大理石・レンガなど）
カラ鉄板シーム
ガラスサスペンション
プレハブ接合ジョイントなど



トスシール 361は硬化剤を中にセットにしたキット製品です。

Toshiba SILICONE

建築用

トスシール361

東芝シリコーン株式会社

本社営業所　東京都港区新橋3-3-9(阪急交通社ビル) TEL.03-503-5561
大阪営業所　大阪市東区本町3-27-1(センバセントラルビル) TEL.06-251-6272
仙台出張所 ☎0222-61-2341 / 福岡出張所 ☎092-76-4431 / 名古屋出張所 ☎052-221-7111 / 広島出張所 ☎0822-47-9311 / 金沢出張所 ☎0762-42-6206

JIS A－5751 許可番号 第367098号

建築用油性コーキング材

ユニロン コーキング

建造物保護材
綜合メーカー

小野田建材株式会社

本　社　東京都中央区銀座３－2－19　建築会館　03(567)8571(代)
分　室　東京都港区新橋５－19－１　三陽ビル　03(432)0571(代)
仙　台　仙台市東1番町2-3-32 東一ビル 小野田セメント内　0222(66)3321
名古屋　名古屋市中村区西柳町1-1-2　弁天閣ビル　052(581)7411(代)
大　阪　大阪市北区梅田２　第一生命ビル　06(341)0037(代)
福　岡　福岡市博多区博多駅前1－16　八重洲博多駅前ビル　092(45)5081(代)～3
札　幌　札幌市中央区北三条東５－５　岩佐ビル　011(261)3181内線38
山　口　山口県防府市牟礼沖ノ原１１６５　0835(38)0259
広　島　広島市紙屋町2-2-10 広島ビル小野田セメント広島支店内　0822(48)0743

日石ハイゾールNCシリーズ

■塩化ビニール樹脂
■ニトリルゴム
■その他

各種樹脂，ゴムの希釈剤，可塑剤に適しております。

日本石油化学株式会社

東京本社　〒105 東京都港区西新橋１－３－12（日石本館）
電話　東京 03 (502) １５６１
大阪営業所　〒530 大阪市北区堂島中１－27（堂島第一ビル）
電話　大阪 06 (344) ０６８１

『シーリング管理士』に関する規約および解説

まえがき

日本シーリング工業会のモットーである「材工一体化」の趣旨のもとに，昭和46年8月に施工業者が大同団結し，施工部会として加入発足したのを機に，工業会の事業の一環として，施工技術のレベルアップを図ることとなった（46・9）。

当時シーリング業界は，プレハブ住宅の開花期にあって，旺盛な需要にもかかわらず不当な安値競争をつづけるあまり，いわゆる“安かろう，悪かろう”のそしりを免がれない状態におかれていた。

当工業会としても，事の重大性にかんがみ，この打開策として，工業会内に委員会を設置して，“適正価格による　適正工事”には先ず施工管理の重要性を再認識させる訓練を至急実施することとなり，次の事を具体化することになった。

1）不良工事の直接の原因が低価格競争による受注にあるので，適正価格による適正工事，に業界全体を指向させることを当面の目標とし

2）再教育の対象者を，受注活動を含めた，施工部会所属の会社社員等の中堅指導層にしぼり，適正価格を要求する前に，適正工事とは何か，を修得させるため

3）「各種シーリング材の正しい使い方」を解説したテキストを配布し，

4）併せて講習会を開催してその訓練の成果を試験により判定して，合格者には一定の資格を付与する。

5）この資格の名称が「シーリング管理士」と決定したのである（46・10），

以下「シーリング管理士に関する規約」（47・4 制定，48・9 改正）について解説を試みたい。

本文及び解説

1）「シーリング管理士」は，水密・気密保持に関するシーリング材の重要性にかんがみ，設計・施工を通じた技術の向上に併せて，業界の地位向上を図る目的のため，日本シーリング工業会（以下単に工業会と称する）が設けた資格制度の一つである。

当工業会は，会則により，業界振興の為各種の事業を行うことになっており，この制度もその一環であり，本項は「シーリング管理士」制度の目的と根拠を明示している。

2）「シーリング管理士」は，シーリング材の性能，品質，施工方法に充分な知識を有し，シーリング材工事において，技術指導能力及び現場施工管理能力をそなえた者でなくてはならない。

本項は，シーリング管理士の職務分掌を明確にしている。即ちシーリング管理士は単に現場の施工能力をもった技能工ではなく，現場の施工管理とは，施工前の段取り，工程管理，資材管理，安全管理等直接施工以外の種々の仕事がある。シーリング材工事の技術指導とは，現場条件と使用材料の適否のコンサルタントを意味する。即ち各種材料の特徴に精通し，適材を適所に使われるよう設計者にアドバイスできなければならない，尚能力があっても実行する意志の弱いものでは適当でないことは勿論である。

3）「シーリング管理士」の資格は，（2）項に基づき，工業会で定めた講習を受け，工業会の実施する試験に合格した者に与える。

本項は，資格を与えられる者の条件を明示している。即ち工業会の行う講習を受けることと，試験に合格することの二つが絶対条件である。

4）「シーリング管理士」の受験資格者は，施工部会会員会社に所属し，施工管理経験3年以上で，人格識見を有し，所属する会社代表

者のすいせんを必要とする。

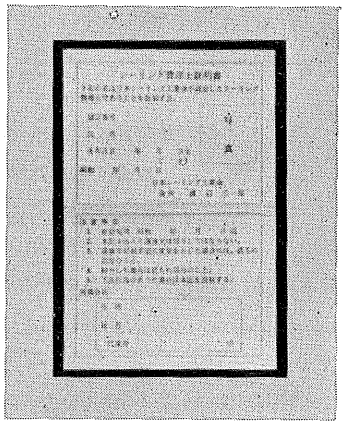
本項は，シーリング管理士の受験資格を定めている。即ち，施工部会会員会社に所属すること，経験３年以上であること，所属会社代表者のすいせんの３つである。人格識見は，会社代表者のすいせんがある以上当然該当者である筈であるが，特に人格識見を規約にうたったのは，すいせん者が最も判定し易い位置にあること，すいせんの責任を促がしている。施工部会会員会社に所属することに限定したのは，本資格が工業会によって行われるもので，工業会以外には責任も権限もないのである。しかしながら，今後の問題として国家認定の防水技能士の資格との調整が残るので，いづれは修正せらるべきものと考えられる。経験年数は，経験より得る能力を重視し最少限を３年としている。

5）「シーリング管理士」は，施工部会会員会社に所属するものに限りこの名称を使用することができる。

本項は，シーリング管理士の資格呼称の限界を示している，その趣旨は前項同様工業会の範囲内である。

6）「シーリング管理士」は，工業会で定める技術向上を目的とする講習を受けねばならない。

本項はシーリング管理士資格取得後の技術修得を義務づけている。年々進歩する高分子化学技術に追随しなければならないことは勿論であるが，この資格を永久不変とするか，定期的な資格審査を必要とするかなど，今後幾多の問題を含んでいることも事実である。



シーリング管理士証明書

7）「シーリング管理士」が所属する会社を退職する場合は，速やかにシーリング管理士証明書を工業会に返却しなければならない。

8）（7）項による者が新たにシーリング管理士の証明書の再交付を希望する場合は，改めて所属会社代表者のすいせん書を付して工業会に申請することができる。

9）シーリング管理士証明書の再交付申請を受けた場合，工業会は所定の審査の上再交付する。

本三件は，シーリング管理士制度運営について特に証明書の取扱を具体的に定めている。この制度における資格は，個人のものか否かについては，多分に疑惑をはさむものも多いと考えられるが，制度そのものが当工業会の責任に於て行われるものである限り，工業会の趣旨に賛同する施工部会会員会社に所属するものを対象としており，それをはなれた場合は，この資格を行使する権利はないものと解釈している。

尚（8）項のすいせん者は，施工部会会員会社代表者であることは当然であり，再交付は書類審査等のみで容易に再交付できる道を講じたいと考えている。

10）「シーリング管理士」が，不法行為などにより，著るしく体面を汚した場合は，その資格を取消すことがある。

本項は，資格剝奪について簡単に定めているが，不法行為とは次のようなものを指すと考えられる。

（イ）管理士の資格を行使して管理士にあるまじき不法行為（例えば明らかな本人の技術上のミス及び怠慢等による欠陥作業，施工基準，安全基準等を無視した行為）などにより第三者に損害を与え，或は工業会に迷惑をおよぼした場合。

（ロ）精神的，肉体的欠陥等により準禁治産または禁治産者等の宣告をうけた場合。

（ハ）反社会的行為などにより，法律に違反して罰せられた場合。

体面とは，工業会が制定したシーリング管理士としての体面を言い，ひいては工業会全体の体面を言う。

11)　前各項の他運営上必要な細部事項については，別に定める内規による。

本項は，工業会における本制度運営に必要な細部基準を内規で定めることにしている。内規の内容は概ね次のようなものである。

① テキストの作成に関するもの。
② 講習会に関するもの。
③ 試験に関するもの。
④ 認定書，証明書，バッジに関するもの。
⑤ 受験申請に関するもの。
⑥ 管理士名簿（台帳）に関するもの。
⑦ 管理士再訓練に関するもの。
⑧ 管理士の公報に関するもの。

あ と が き

シーリング管理士制度は，発足以来３年目に入り，益々その内容も充実して，別項の管理士が誕生している。

特筆すべきは，日本建築学会においてもこの制度が評価され，最近改訂された「建築工事標準仕様書」（ＪＡＳＳ８　防水工事）において，シーリング工事の施工業者指定に際しては，シーリング管理士を有する業者を選ぶよう指導されていることである。

最後に国家認定防水技能士の問題にふれよう。

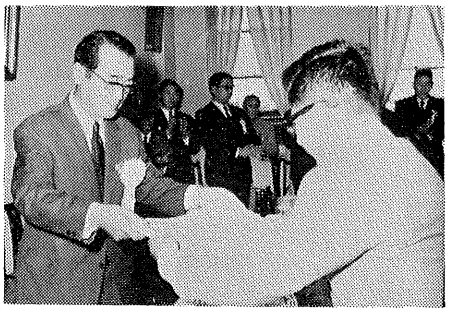
職業訓練法の改正（44・7）により，労働大臣または都道府県知事が認定した訓練センター（公私立を問わず）に於いて積極的に職業訓練を展開することになったが，訓練課目の中に，防水施工科が設置された（47・1）。これに就いて防水関係団体が相寄り，教科書の認定，教育課程の制定等努力している。

一般的な訓練対象者は次のようなものである。

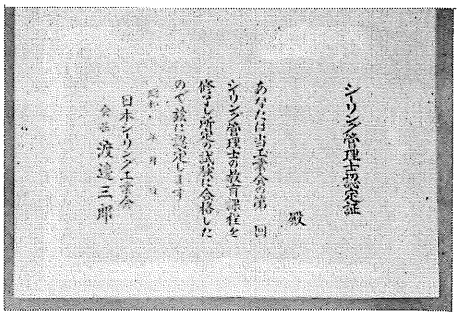
① 素人
- 新規学卒者（中高卒）（１～２年間）
- 転職者（６ケ月間）

② 玄人
- 向上訓練（地位や技能を向上させる為に行う）
- 再訓練（不足する技能を補う為に行う）（６日間）

①②に教育訓練の内容や期間が違うことは当然であるが，いずれの訓練も修了者に対しては，技能検定を受け，または無試験で技能士の資格を取得することができる。（国家認定の免許試験）



授　与　式



シーリング管理士認定証

技能検定は２級と１級が考えられている，これによって２級防水(技能)士，１級防水(技能)士が誕生することになるわけである。以上が国家認定防水士のあらましであるが，これとシーリング管理士との関係づけについては今のところはっきりしたものはない。しかし関係団体で，すでに相当数の専門職を設置しているので，これら既存の技能士との調整は当然必要となろう，このような場合，通常は経過措置として何等かの特例を認められることがあるので工業会としても例えばシーリング管理士は無条件で２級技能検定の受験資格を得るとか，訓練期間の短縮等の特典が与えられるよう，強力に推進すべきであると思う。

ただし，シーリング管理士は，単なる技能工ではなく，管理能力をもつ一種の行政職と考えられるので，技能士（２級）と比較することは無理で，むしろ（１級）に近く，今後とも存続させる事も考えられる。

シーリング管理士名簿

東京施工部会

会社名	管理士名簿
石黒建材社	石黒一司，石黒勝己
㈱丸福産業	二木清辰，米山和美，福間繁芳，山口忍，大井義雄，松本正男
㈱大栄興業	五味作之助，渡辺和夫，中野憲郎，石垣政見，高橋功，中野恒男，岩上輝雄
東都シール㈱	関口泰治
伊藤建材㈱	島村初義
大和興業㈱	渕上正，坂元久光，児玉勝，米満節夫
日本トライ㈱	町田巧，平松茂，唐木高志
セメダイン建設工事㈱	中黒見昭義，中野茂，半野時男，倉田吉三，西潟秀男
光栄工業㈱	内田鵜鵬，工藤幸男，富永和徳，山田悟，生野好美
マサル工業㈱	塚本弘，田中忠之
大和工業㈱	志田大三，玉木一雄，橋本典夫，佐藤功
アルファ産業㈱	木村元保，宮代博，近藤範夫，秦達也，山本勇，五十嵐勇
日光興業㈱	及川豊，新倉建一，白倉一昭，田代三郎
臼倉建材工業	臼倉基祐，小田切春次
高萩興業㈱	佐川保嗣，平井杲
興進工業㈱	本田紀幸，本田昌史，高宮昇二，五十嵐志郎
緑川工業㈱	村田安利，中西舜治
理建シール㈱	広瀬啓二，室井幸雄，木村正一，室井義春
㈱栗崎工業	栗崎堅司，栗崎守，池田宏造
泉工業㈱	石塚光男，蜂谷和明
三松工業㈱	嶺幸彦
細田工業㈱	新野良樹
プレハブ防水㈱	松田建作，関口勝治，安東茂
山栄興業㈱	金子博美，柏瀬謙一
清起工業㈱	小渕信夫，橋本東，柳沢英雄
三和工材㈱	大野直和，河野信幸
トーシン工業㈱	平川典明

名古屋支部施工部会

会社名	管理士名簿
朝日コーキング	吉田久由，石田隆，道家諭，後藤勇
石動コーキング㈱	三浦忠，仁村孝，安川敏雄，佐藤富士男
エイト工業㈱	大久保安伸，岡智康，木村次郎，金丸安正，木村達夫，大江力，五島政美
大池建工㈱	浅井忠義，井川勝利
川合コーキング	川合久雄

栗原硝子店	栗原弘，山下晴夫
大信工業	宮崎進，袖山衛彦，徳永治夫
㈲静岡コーキング工業	大木勝実，望月貞行，太田広道，掘川信昭
㈱志水化工	高橋正美，小川雅也，栗戸裕，中谷誠，木村春好，山下弘，石川富夫，中村守，清日政嗣
㈾清谷商店	清谷魚行，川口輝男
中央建材工業㈱	伊藤篤，宇野守昭，児島正宣
津田硝子㈱シーリング部	竹田久治郎，黒木強，野村慎哉，林隆英，滝上次一
東海物産㈱	小林俊治，大田義信，大川修，野末久治，谷江正晴，永井博太郎
中村コーキング店	中村一音，笹野達臣
日本化成工業㈱	荒川英夫，山口孝志，太田勝広
不二化成品㈱	永井捨男，野末不二男，伊藤羨雄，望月啓司，小田勝久，中野司郎
名岐建材社	浅井末義，平山勲
森建材商行	森哲夫
㈲加藤防水工業	加藤倉光，高木勝幸
ソフラン防水工業㈱	望月堯，渡部将
隆志建工	大野隆正，尾藤勝，林義和，小沢保明
フジ工業㈱	豊島秀雄，小林哲鎚，河原昇一
丸協ガラス	藤島陽治，高野光男，吉野憲一，見角弘
メイトー	二俣明，光行時義，森数実
㈲三栄コーキング	吉兼宜明
㈱大三建工	高須輝男，川合長，太田辰夫，鈴木輝夫
㈱仙嶺	井戸田勇，五島一，井戸清，五島稔勝
三信建材工業㈱	久米修已，竹下麻男

大阪支部施工部会

会社名	管理士名簿
美星工業㈱	竹井武
白洋建材工業所	小阪栄，竹永郁二，西川英男，井上信夫，中藤英二，掘田英男，天笠靖，松木俊六，奥野泰央，阿南一生，木溜清治
アルファ産業㈱	内田勝久，秋山哲，高山寿男，土谷尚平，林利明
三建工業所	山本五郎，山本雄志，掘川博節，古川康夫，竹内健二，布施昭雄
三大工業㈱	喜田敏雄，矢野健三，大西利昭
大阪ユニロン㈱	山本勇，藤原彦久，佃尚亮，菱田稔，菱田績，野口章，伊藤昌宏，鍋島政幸
美作工務店	小林静雄，小林知義，西原三千勝，小谷英昭，橋本冨美雄
㈲協栄化学防水社	福島英已，荒木栄美
共立産業㈱	妻藤秀光，松山駿三
ゼネラル化成㈱	冨美安彦，志田稔
宮橋組	香川隆司
大日特殊建材工業㈱	八尾忠良
平林工業所	林忠雄
日東工業㈱	埋金辰秋，上田弘
㈱大阪シール	阪井敏夫，田井修，田村大樹，米田正春，上野幸二，竹田征司，能沢正弘

城内商店	城内光男，牧野昌之
建和工事㈱	津川忠義，福井啓三，片岡幸夫，小西秀夫
藤川商店	押川正利，入江勝義，冨永文夫
大阪防水工業所	佐迫忠雄
㈱シミヅ建工	中田義則，清水隆雄
安芸工業㈱	安芸増雄
松下防水工業	松下明男・松下文吉
㈱大一防水工業	上田三朗
㈱東洋防水	横道哲幸，谷口忠文，太田健治
興和工業㈱	松本文雄，沢田芳樹，近藤次男，亀井一身
相和商会	岡野市文，松井利美，嶋肇
日本化成工業㈱	山村博司，岡田良平，三谷幸一，飯田一己，藤本武士
日添工業㈱	道上高雄
大信防水工業㈱	今井知，山際伸生，掘川剛光
㈱テンジョウ	橋本健造，藤倉謙二，秋田隆男
神戸建設	秦一郎，高木修

福岡支部施工部会

会社名	管理士名簿
テイパ化工九州販売㈱	青野隆明，青野博文，内布汎
南九州エービーシー商会	浅谷二郎，渕脇修身
三星建材産業㈱	糸永利男，西郡久夫
㈲石橋防水工業	石橋秀雄，石橋正治，中村仁直
テツヤ工事店	上田勇，斉藤孝幸
川島伊三郎	川島忠司，鶴田吉太郎，山本幹高
㈲サンシール工業	川野十日生
山崎工業㈱	迫田睦男，浜村満男
㈲野田工業所	竹ノ畑靖彦，野田恒忠，古家政男
昭和防水工業㈱	高津猛比古
九州特殊工事㈱	竹下邦友，松村光章
日本シーラント工業所	竹内聖二，中村碩
㈲武藤工業所	楢原征雄，原田統，武藤貞
日本化成工業㈱	浜田孝昭，吉川繁満
長崎防水工業所	松本忠広，渡部辰男
マグナ工業㈱延岡支店	南川賢之助
山崎商会	山崎一
アルファ産業㈱	山崎秀雄

理想的バックアップ材で施工はパーフェクト！

〝各種サイズ迅速納入〟

超高層著名ビル―京王プラザ・ニューオータニ・三和東京・東京海上
興銀本店等　各施工現場にてシーラントをガッチリ　バックアップ

- ポリエチレンソフト・サンフォーム
- エサフォーム・ライトロン丸型　角型各サイズ
- コーキング材(シリコーン・ブチル)
- 各種ゴム・ソフトラバー
- マスキングテープ

フヨー株式会社

本社　墨田区業平4－4－11
TEL（625）3371(代)
工場　墨田区業平4－11－2
TEL（625）3314

チオコール系シーラント
各種コーキング工事

Rのマークは

理建シールのマークです

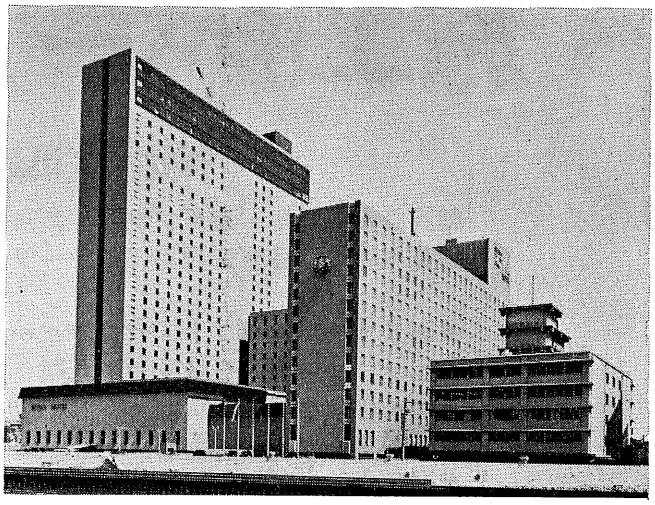
建設業者登録　都知事(わ)　52661号

理建シール株式会社

東京都墨田区緑4丁目22番9号（林ビル）
〒130　TEL（631）4081（代表）

工事報告

大阪ロイヤルホテル



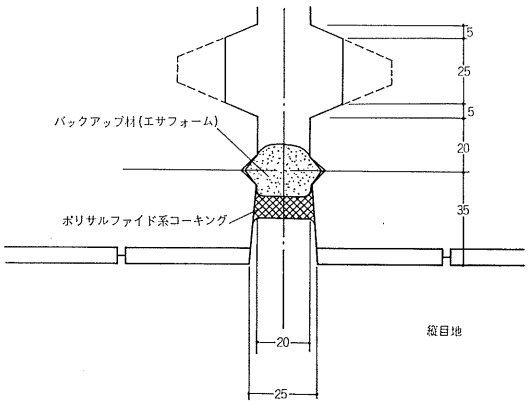
大阪市内中之島に“光と水と緑”をテーマにして，ロイヤルホテルが誕生した。さきに完成した本館に次いで昭和46年３月より工事が急がれていた地上30階の超高層新館の竣工により，客室1,567室，宿泊者数2,385人，最大宴会収容6,000人，東洋一のジャンボホテルである。

既設本館棟と一体となり，超高層，中層棟，低層棟が映し出す造形美は，中之島再開発大構想のシンボルにふさわしく，傍を流れる堂島川，土佐掘川の水面にその美しい姿を投じている。

ホテル内客室は広く，二層に区分した玄関アプローチ，国際文化交流の場たる広々としたロビー，川の流れるラウンジ，多目的ホール，各種宴会場，ラウンジに続く日本庭園の緑の中に白い水しぶきをあげる大滝が流れ落ちる地下フロアーには，ショッピングアーケード，和食街がある。

また，遠く生駒の山々から瀬戸内を望む上層階は別世界のムードを醸し出すカクテルラウンジ，北京料理，フランス，イタリアのレストランがある。

高層階にはマンツーマンサービスの室があり，豪華さの中の素朴さと気楽さを出しており，世界中から集めた家具，調度と，照明効果から各所に生かされた日本の伝統美とコンピューター導入による近代的システム，防災センターを中心として，より安全を確保する防災システムなど近代建築の最たるものといえる。



建築概要

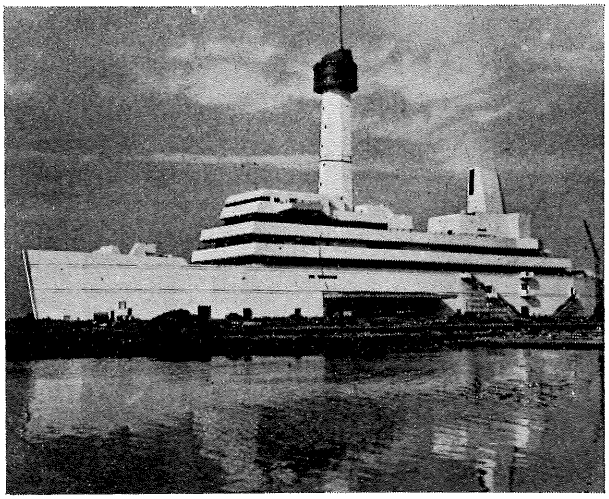
所在地：大阪市北区玉江町１－１
設　計：竹中工務店，吉田五十八研究室
施　工：竹中工務店
工　期：昭和46年３月24日～48年９月28日
階　数：地下２階，地上30階，塔屋２階
高　さ：地上102.3m，地下12.55m
敷地面積：14,115.39㎡（本館とも24,155.67㎡）
建築面積：6,822.30㎡（　〃　12,314.44㎡）
延床面積：69,687.50㎡（　〃　124,837.99㎡）
高層部外壁：47角窯変タイル打込ＰＣ板カーテンウォール，一部アルミカーテンウォール

シーリング工事

工　期：47年７月～48年８月
施工個所：ＰＣ板，サッシ回り，硝子回り等全目地
使用材料：“ウェザーバン”シーラー・黒色
施工会社：昌光産業㈱

船の科学館

船の科学館は東京港の中心にあって，現在埋立ての完了している江東区有明の埋立地で，対岸に大井・品川両埠頭を望む場所に位置し，東京都の計画である緑の臨海都市公園に隣接している。また，この場所は東京港外貿埠頭の入口にあたり，近くには羽田，成田，木更津間の東京湾岸高速道路（100m道路）のインターチェンジが設けられる。この科学館は，造船，海運王国のわが国にふさわしく，青少年の啓蒙の場所として役立つべく，海事に関する総合的な科学館として，船舶の歴史，造船，海運，港湾，船員，航海，海洋開発など，船舶を中心に広く海事全般の展示が行なわれる。建物の特色は，6万総トンの客船を模した鉄骨鉄筋コンクリート造の外観にあると思われるが，その主旨は建設当局（海事科学振興財団）の意見もあって，一見して船の科学館と認識させるべく魅力ある建物をつくり，一人でも多くの人びとに入館の興味をもってもらうことが必要であり，屋外の施設と相まって，建物それ自体が実際の生きた展示物である，という発想のもとに一貫した思想をその外観に注ぎ込んだ。



外壁は船体を表現する関係で，地上13mまで無窓コンクリート壁で仕上げてある。また，この建物で一番見晴しのよい船最先端（4階体の部分）は，一般客も自由に利用できるレストランを設け，室内3方にガラスを採用することにより，居ながらにして豪華客船に乗っているような気分で，東京港と首都東京のすばらしい夜景を見ながら食事を楽しむことができるであろう。

なお，防水工事に当っては，海岸地の展示物ということでとくに漏水防止に注力した。この建物は超高層委員会の審査対象となっており，層間変位は2.7cmをみこんで設計してあるため，耐震性には自信がある。シーリング工事は特に展望塔とファンルーム（防錆処理鉄板，吹付タイル）を重点的に行った。なお一般防水はアスファルトで三星産業が施工した。（三橋建築設計事務所・山上藤一氏談）

建築概要

名　称：船の科学館
設計監理：三橋建築設計事務所
施　工：不動建設㈱
所在地：東京都江東区有明町1南西側地先13号その1埋立地
規　模：幅28m，長さ210m，高さ90m（展望塔）
面　積：敷地面積46,000m²，建築面積4,990m²，延床面積16,870m²
構　造：地下1階地上6階鉄筋コンクリート造
本館外部仕上：1階2階コンクリート打放し吹付タイル
3～6階，腰コンクリート打放し吹付タイル
窓＝アルミエヤータイトサッシュ，展望塔＝アルミパネル貼（ジュラクロン塗装）コーキング，長2700m×幅200cm，層相間変位2.7cm
煙突ファンルーム＝鉄板パネル貼（吹付タイル）コーキング

シーリング工事

使用材料：日本添加剤工業㈱製ファインシーラー №300
施工個所：アルミキャスト目地，アルミパネル目地他
工　期：昭和48年1月～昭和48年4月
施　工：日本添加剤工業㈱

工事報告

興銀・ヤンマー共同ビル

東京駅八重洲口前の旧国鉄用地に，日本興業銀行とヤンマーディーゼル㈱が共同で，地上12階の近代的なビルディングが建設された。

日本の表玄関を象徴する皇居，東京駅，丸の内ビル街を見下す，交通の利便の地にあり，設計は日本設計事務所，施工は鹿島建設と竹中工務店の共同企業体が担当したユニークな建物である。



建築概要

所在地：千代田区丸の内１丁目26番地
施　主：日本興業銀行，ヤンマーディーゼル㈱
設　計：株式会社日本設計事務所
施　工：共同企業体＝鹿島建設株式会社，株式会社竹中工務店
階　数：地上12階，地下３階
高　さ：45m
延床面積：18,767.2m²
敷地面積：1,802.42m²
建築面積：1,492.57m²
構　造：S.R.C造り，外装アルミカーテンウォール，側面砕石パネル
サッシ：日軽アルミ，ダイケンサッシ
ガラス工事：セントラルガラス㈱

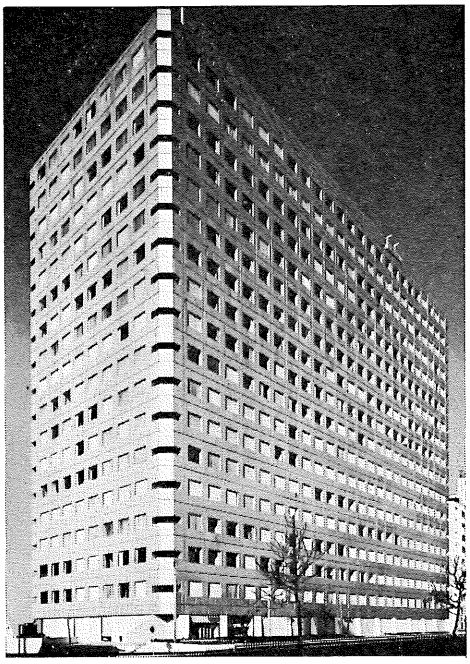
シーリング工事

期　間：昭和47年２月～５月
施工個所：砕石パネルジョイント，笠木，アルミカーテンウォール，モルタル取り合い
使用材料：横浜ゴム製ポリサルファイド系シーラント「ハマタイト」SC—500—HT—2，SC—1550—HT—2 他，日本添加剤工業製ポリサルファイド系シーラント「ファインシーラーNo.300」
総延m数：20,000m
使用量：3.5トン
施工延人員：320人工
施工会社：東都シール㈱他

国際赤坂ビル

国際赤坂ビルは，国際自動車株式会社が，旧本社跡地を利用して建設したもので，国際山王ビルに次ぐ第2号の貸ビルである。アルミカーテンウォールの外装が白銀色に輝き，そのメタリックな感じが鋭い近代感覚を表現して，みごとに赤坂の環境をとらえ，すっきりと納っている。赤坂に本拠を持つ国際自動車は地元発展のために周辺地域に貢献できる計画として，建物の回りに広い公共スペースをさき，植樹，造園など，街づくりへの配慮をした。

この計画は周辺の人々からも好感をもって迎えられており，都心部再開発の貴重なモデルとして高く評価されよう。建物の規模は地下4階，地上20階，延べ面積約62322m²。設計監理は三菱地所が，施工は株式会社大林組がそれぞれ担当した。なお同ビルは1階をショッピングセンターに，2階以上は全階，日商岩井が使用している。



建築概要

基　礎＝底盤面，GL—19.3m，鉄筋コンクリートベタ基礎。一部深礎。支持層，砂質および砂礫層からなる洪積層。地耐力，90トン/m²

地下階＝基礎およびB4F～B2F＝RC造
B1F＝SRC造

地上階＝1F柱＝SRC造（普通コンクリート使用）
2F～20F＝SRC造（軽量コンクリート使用）
梁＝各階ともS造石綿成型板による耐火被覆。
床＝デッキプレート型枠によるRC造（軽量コンクリート使用）

鉄　骨＝コアー回り柱＝H—912×302×18×34，H588×300×12×20 の各サイズを使用した圧型柱。外周回り柱＝H—708×302×15×28，H—582×300×12×17の各サイズを使用した圧型柱。梁＝大梁は主としてH型断面溶接組立梁 D—900およびD—800を使用，小梁＝H型鋼によるハニカム梁D900およびD800を使用。鋼材＝SM41A，SM50AおよびSS41を使用。

仕上げ

外装＝アルミエンボス。パネルカーテンウォール。窓＝アルミ嵌殺しサッシアルマイト処理。ガラス＝フロートガラス8～15㎜使用。

内装＝基準階事務室＝床・ビニアスタイル張り，幅木・ソフト幅木，壁・ALC版の上プラスター塗，天井・軽鉄下地PB捨張岩綿吸音板張り，玄関ホール＝床・本石敷，幅木・ステンレス，壁・アルミ自然発色パネル張り，天井・アルミモールディング自然発色，屋上防水アスファルト防水の上，シンダーコンクリート押え。

シーリング材

使用材料：ニッシール，（色グレー）10トン
施工個所：カーテンウォールおよびガラスシール
総延m数：45,000m
施工延人員：1000人工
工　　期：昭和47年9月～昭和48年6月
施工会社：㈱日興社

工事報告

東京都台東区総合庁舎

東京の一方の玄関口上野駅前にこのほどモダンな建物が出現した。台東区役所新庁舎の誕生である。

この建物は昭和初期に下谷区役所として建設された旧庁舎を建てかえたものであって，上野というすでに出来上がった街に建てられる例にもれず，限られた広さの敷地に建設された。計画に際しては新庁舎の容積と周辺市街地との調和をはかるためオープンスペースの確保に努めた。東西側にプラザおよび小公園を取り，南側は道路拡幅を行ない，北側は高速道路をセットバックさせている。



1階部分は，前面広場や空地が狭いため，出来うるかぎり大きなスペースとし，集中窓口，総合窓口ホールなど，対面サービス部門を設けている。2階以上一般事務室部門は，1・8mのフレキシブルグリッドとし，将来の変化に対応しうるよう，両端コアとしている。このため執務スペースは7m×19mの完全な大部屋となり，鋼製可動間仕切との組合わせにより，完全なフレキシビリティーを確保している。外装はプレキャストコンクリートを型枠と仕上材を兼ねて打込んでいる。これは外装材の耐久性と工事騒音の低下などを求めたものである。

庁舎という公共建築としての品格と節度をもち，明るく簡潔な建物となっている。

設計のポイント

○事務室は効率的で，能率向上に寄与する最適な環境とする。

○日照障害，大気汚染，騒音など最小限にとどめる。

○将来，増築可能なように考慮する。

○窓口形式は集中窓口形式とする。

○一般事務室は大部屋方式とし，フレキシビリティグリット，すなわちモデュラーシステムとする。

建築概要

施主：東京都台東区

設計：久米建築事務所

施工：大林組

工事場所：東京都台東区東上野4－5－6

面積：建築延べ面積＝22,636m²

構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2階地上9階（10階増築可能）

基礎工事：径900～1,500ミリペノト杭133本（約30メートル）

シーリング工事

使用材料：チオコーク（サッシ廻り・ガラス廻り）
ＡＢＣコーキングウレタン（ＰＣ板目地）

施工個所：ＰＣ板目地・サッシ廻り，ガラス廻り

総延m数：17,000m

施工延人員：1,500人

工期：48年1月～5月

東京データ通信局舎



今日広く社会や経済に大きな変革をもたらすデータ通信サービスが，電々公社の通信回線とコンピュターの接続によって，多数の利用者に対して計算や事務処理を提供することとなった。

この建物は，その目的にそい計画実施されたものである。敷地は，かつての通信建築が生んだ名作品で，我国の建築史上に残る分離派時代の華やかな象徴であった東京中央電信局の跡地である。電気通信事業がめざましい発展に伴い，時代の流れと共に取りこわしの運命とはなったが，その精神を正しくうけついだ建物とするための設計が考えられ，都市の機能と環境の向上に寄与すると共に，データ通信のイメージを近代的なものの形としてとらえ，単純明解，清潔でメカニックな表現と共に社会の神経系統の中枢として，力強く品格のある造形をめざしたものである。

（日本電信電話公社建築局）
今井兼宣氏記

建築概要

所在地：千代田区大手町２－２－２

施　主：日本電信電話公社

設　計：同　上

施　工：株式会社　大林組
　　安藤建設株式会社　共同企業体

階　数：地下５F～地上11F，搭屋は別に２F

延床面積：43.267m²

構　造：地上部分＝鉄骨造，地下＝鉄筋コンクリート造
　　外　装＝鋳造アルミパネル自然発色
　　サッシ＝不二サッシ工業㈱アルミ自然発色
　　ガラス＝熱線吸収強化ガラス，熱線吸収ガラス
　　（旭硝子，日本板ガラス）

シーリング工事

期　間　昭和47年10月～昭和47年12月25日

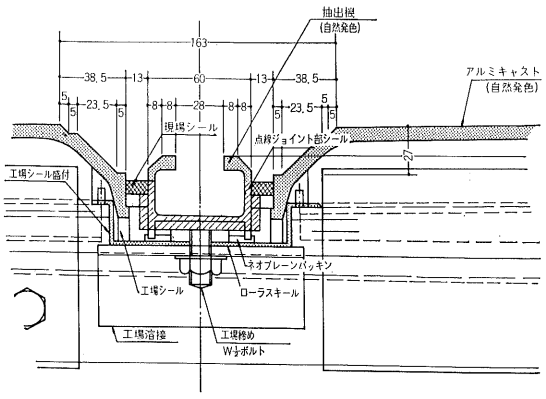
施工個所　鋳造パネル廻り，アルミ廻り，ガラス廻り

施工延メートル　約40,000m

使用材料　ロードシル（シリコーンシーラント）
　　製造元　ローンプーラン社
　　総発売元　栗山ゴム株式会社

施工延人員　延約2000人

施工会社：栗山ゴム株式会社



工事報告

コープビル

コープビルは農林中金，全農，全農関連会社および全森連，全漁連，全水共，漁済連，農業信用保険協会が，一堂に集まる協同組合センターである。

昭和46年５月１日に工事着手，総事業費約67億円を投じ，周辺街区整備を考え，所有12社の共通のメリットを求め，１年10カ月を経てコープビルは竣工した。農林中金はオンライン化推進のコンピューターセンター，全農は東京支所に，さらに林・水・漁各連は本部として使用する多目的ビルの性格を持っている。デザインは機能性，経済性，安全性を重規，構造面は鉄骨の全溶接のセンターコア方式を採用してビル経営面まで考慮している。基礎部分はＴＢＷ（連続地中壁）工法を用いてみごとな出来映えをみせている。なお設計は三菱地所と農協建築設計センター，施工は竹中工務店，建物の規模は地下３階，地上11階，延べ面積約35,000㎡。



施工延人員：950人工

工期：昭和47年10月～昭和48年２月

施工会社：セメダイン建設工事㈱

建築概要

設計・監理＝三菱地所，農協建築設計センター

施　工＝竹中工務店

工事場所＝東京都千代田区内神田１－１－12

面　積：敷地面積＝4,016㎡

建築面積＝2,385.60㎡

延べ面積＝35,960㎡

規　模：階数＝地下３階地上11階塔屋３階

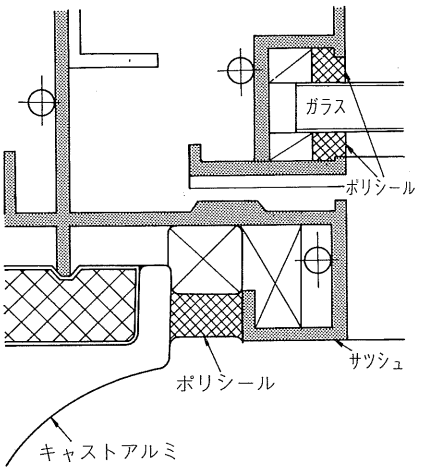
構　造：鉄骨鉄筋コンクリート

シーリング工事

使用材料：セメダインポリシール　（アンバーNo.3）

施工個所：キャスト目地，サッシュ廻り，硝子廻り

総延m数：38,000m



横浜天理教館

工事報告

横浜駅西口再開発の一環として，このワールドコミニュケーションは，横浜市初の特定街区の指定を受け，その主旨に基づき高層化による土地の高度利用をはかることで，敷地の半分以上を市民のために解放し，市民のコミニュケーションの場として，また，都市防災上の空地として“都市と建築”，“建築と人間”の有機的な結びつきの場を提供することを意図して計画された。

街区は27階高層棟，タワーパーキング棟，それを囲む広場によって構成され，都市の中の都市として機能できるように，銀行，ショッピング街，クリニックセンター，レストランなどの諸施設が準備されている。未来のオフィス空間として計画されたこのビルは，時代の変化に対応できるように，意匠と構造，設備のシステムを統合し，それを全てのエレメントに反映することで高度な機能を備えることを可能にしている。

とくに当プロジェクトにおいては，“デザインと設備の一体化”を基本理念の一つとし，機能性，施工性，経済性などの導入と意匠への反映を同一次元で把え，設備機能を内蔵したカーテンウォール（マリオンティザーユニット）の開発を行なったものである。異国情緒あふれる港町横浜のイメージをそこなわず，これからの明るい都市づくりを指向しつつ，秩序ある環境構成のために，その表現の主旨を“簡潔”で“素朴”な，そして地から天へ突き貫ける“無限”をイメージに設定された。

建築概要

所在地：横浜市西区北幸１丁目４－１

施　主：株式会社東京天理教館

設　計：株式会社竹中工務店

施　工：株式会社竹中工務店



階　数：地下２階，地上27階，（高さ101.650m）

延床面積：38,027.776㎡

構　造：地下２階＝鉄筋コンクリート造，地下１階＝鉄骨，鉄筋コンクリート造　１階～27階＝鉄骨造

シーリング工事

期　間：昭和47年３月～昭和48年３月

施工個所：キャスト目地，ＡＬＣ枚目地，ガラス廻り

施工延メートル：72,000m

使用材料：サンスター化学工業㈱製　ペタシール#169黒　8ｔ

施工延人員：2,000人

施工会社：㈱山形防水

工事報告

中野勤労青少年センター

心身ともに未成熟な時期に職業につき，世間の荒波にもまれながら成長していく勤労青少年たち。こうした，日本の若人を対象とするにふさわしい，健全な雄姿を建築に反映した，全国勤労青少年会館(愛称＝サンプラザ)がこのほど東京・中野区に完成した。

同会館は，このような青少年の健全な成長発展を図るべく労働省が永年の歳月をかけて基本構想を練りあげ，これを受けた雇用促進事業団が実際の事業主体となって建築具体化へ取り組んだものであり，最近まれにみる意義深い政府事業である。地下２階地上21階建て，建築延べ床面積51,000㎡，高さ92mという白い巨大な造り。剛構造・鉄骨鉄筋コンクリート造としてはわが国最高の高さを誇っている。しかも世界でも珍しい典型的な複合建築でもある。



建築概要

施主：雇用促進事業団

設計監理：日建設計

施工：大林組・フジタ工業・佐藤工業

面積：建築面積
＝4,632㎡
延べ床面積
＝51,009㎡

規模：階数＝地下２階
地上21階，
最高高さ＝92m

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造

基礎：深礎＝径 1･2～3･2m　アースドリル径0･6～1･4m

外装：コンクリート化粧打放しおよびプレキャストコンクリートの土タイルペイント吹付

シーリング工事

使用材料：信越シリコーンシーラントKE-45 42RTV

施工箇所：ガラス廻り

総延m数：20,000m

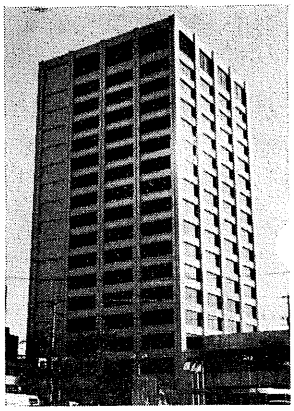
工期：昭和47年12月～昭和48年５月

大垣共立銀行新本店ビル

西濃地区での本格的高層ビルの出現とあって，話題を集めた大垣共立銀行新本店ビルが５月末に完成した。

これは同行が最近急激な業容の拡大に伴い，手狭になり，また，創立75周年を記念して着工したものである。内容として総工費30億円，地下２階地上17階建，延面積22,426㎡，建物面積 2,407㎡，西濃地区としては，いままでに例のない大型ビルといえよう。

市民もこの大型ビルに対する関心が深く，その意図を察してか従来の銀行というイメージをチェンジした外装色を用い，銀行としての市民とのつながりを強調した個所が随所にうかがわれる。中部地方も名古屋市内を始めとする高層化現象が，岐阜県下にも刻々と訪れている。



建築概要

所在地：岐阜県大垣市郭町３丁目98

施主：大垣共立銀行

設計：三菱地所

施工：大成建設，間組，岐建木材ＪＶ

階数：18Ｆ（２Ｂ）

延床面積：22.426㎡

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造完成昭和48年４月

シーリング工事

期間：昭和47年10月～昭和48年４月

施工個所：アルミカーテンウォール目地，ガラス廻り目地

施工延メートル　〃　8,000m　〃　10,000m

使用材料：サンスター化学工業㈱製「ベタシール，#169—4，#169—2」約３t

施工延人員：600人

施工会社：㈱志水化工　東面，北面，日本化成工業㈱　西面，南面

サッシメーカー：日鐵カーテンウォール㈱，昭和鋼材JV

ガラス業者：東海硝子工事㈱

建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
油性	アオイ化学工業(株)	マジックコーキング	グレー 白・黒		18ℓ缶入	
	(株)エービーシー商会	ABCコーキング	グレー		18ℓ缶入	JIS A5751A規格合格
	小野田建材(株)	ユニロンコーキング	グレー		18ℓ缶入 3.6ℓ缶入	JIS指定製品
	鐘紡合成化学(株)	ゴーレックス P—#320	グレー		18ℓ缶入 3.6ℓ〃 500gチューブ入	JIS指定製品
	関西パテ化工(株)	白パテ セルペート Kコーク	白 グリーン・朱 グレー		18ℓ	
	建材化工(株)	バンシール	グレー		18ℓ缶入	
	(株)小西儀助商店	ボンドコーキング	グレー		18ℓ缶入 500gチューブ×24本	
		ボンド油性コーク	グレー		330ccカートリッジ×30本	
	サンスター化学工業(株)	株ペンギンシール #750	グレー		25kg缶入 500g×30本 333cc×20〃	JIS指定製品
	三英ポリマー工業(株)	リバーコーク	グレー		18ℓ缶入	
	三洋工業(株)	スリーコーキング	グレー		18ℓ缶入 3.6ℓ缶入 800ccチューブ入 320cc 360ccカートリッジ	
	志水パテ製造(株)	エスコーク	グレー		18ℓ缶入	
	昭和石油アスファルト(株)	エバシール	グレー		18ℓ缶入 600ccチューブ	JIS指定製品
	セメダイン(株)	ポリコーク	グレー		18ℓ缶入 400mℓチューブ入 360mℓカートリッジ入	JIS指定製品
	近畿化成工業(株)	ボンシールK#110	グレー		20ℓ丸缶入 18ℓ缶入	
	積水化学工業(株)	セキスイコーキング	グレー		1.8ℓ缶入 25kg缶入 360ccカートリッジ×20本 800ccチューブ入×12本	JIS指定製品
	世界長(株)	ケミコーク	グレー		18ℓ缶入 500gカートリッジ	
	タイホー工業(株)	トリタイト#7	グレー		18ℓ缶入	
	中外商工(株)	チューガイコーキング	グレー		18ℓ缶入 500ccチューブ	
	大日本塗料(株)	DNTコータG	グレー		23kg缶入	ガン用
	テイパ化工(株)	グレインコート	グレー		18ℓ缶入	
	(株)東京ボース工業社	ボースコーキング	グレー		18ℓ缶入 3ℓ〃 カートリッジ	
	日東ポリマー工業(株)	ニットーコーク 1100G	グレー	1液	18ℓ 1kgチューブ 400mカートリッジ 333ccカートリッジ	
	日瀝化学工業(株)	サツシール	グレー		25kg缶入 18ℓ〃	
	日新工業(株)	マルエスコーキング	グレー		18ℓ缶入 チューブ入1ℓ	
	日東化成工業(株)	プラシールコーキング	グレー		25kg缶入	
	日本シカ(株)	アイガスコーキング			25kg缶入	
	日本添加剤工業(株)	ファインコーク	グレー(標準色)		18ℓ缶入	

建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
油性	バンドー化学(株)	バンシールC	グレー		18ℓ缶入	
	日立化成工業(株)	日立コーキング K—800	グレー		18ℓ缶入	
	三星産業(株)	三星コーキング	グレー		18ℓ缶入 5ℓ〃 800cc チューブ×20本 500cc 〃 ×20本 360cc カートリッジ×30本	JIS指定製品
	明星チャーチル(株)	スターコーキング B—20G	グレー		18ℓ缶入	
	ボスチック・ジャパン(株)	ボスコシール 300L	グレー		18ℓ缶入 360cc カートリッジ×25本	
	モルナイト興業(株)	スーパーコーキング	グレー		25kg缶入	
ポリサルファイド	アオイ化学工業(株)	チオレックスボンド	グレー ブラウン	2液	5kgセット	
		ポリボンド	黒		40kg 〃	
		ユニボンド	グレー		5kg 〃	
	(株)エービーシー商会	チオコーク	グレー ライトグレー アンバー ライトアンバー ブラック	2液	4.4ℓ缶入	
	鐘紡合成化学(株)	KBK P—#5,000	ブラック グレー アンバー ライトアンバー ブロンズ	2液	1.1kg缶入 4.4kg×4缶 1ケ17.6kg 25.3kg缶入	
		KBK P—#5,200	ブラック グレー		25.3kg缶入	
		KBK P—#5,500	ブラック グレー アンバー ライトアンバー		25.3kg缶入	
	関西パテ化工(株)	ハイトシール	グレー ダークグレー アンバー ブロンズ#1 ブロンズ#2 黒	2液	4kg	
	(株)小西儀助商店	ボンドシール #10	グレー アンバー #1～5 黒各種	2液	5.5kg(主剤 5kg / 硬化剤 0.5kg)	
	サンスター化学工業(株)	ベタシール #169—2 〃 —4 〃 —7 〃—A1 〃—A2 〃—A3 〃—A4 〃—A5	黒 グレー タン アンバー-1 アンバー-2 アンバー-3 アンバー-4 アンバー-5	2液	5kg缶×4 1kg缶×6	主剤が白く，硬化剤との攪拌状況が一目で判る JIS指定製品
	三洋工業(株)	スリーコール	グレー	2液	5kg入 1kg入	指定色製作
	住友スリーエム(株)	ウェザーバンシーラー	黒・グレー タン	2液	3ℓ入（4ℓ缶）	
	昭和石油アスファルト(株)	フジチオコール	グレー ブラック ダークアンバー アンバー オールドブロンズ	2液	2ℓ丸缶入	
	セメダイン(株)	ポリシール	黒 グレー アンバー 他	2液	5.5kgセット 1.1kgセット	
	積水化学工業(株)	エスダインチオシーラー	グレー 黒	2液	10kg 5.5kg 1kg	
	世界長(株)	セカイチョーシール #1000	グレー クリーム アンバー	2液	5kg缶	
	タイホー工業(株)	トリタイト #1000	グレー	2液	5kg	

建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
ポリサルファイド	大日本塗料（株）	レジコーク P—005 レジコーク P—025	ブラック グレー ブラック	2液	4 kg	
	中外商工（株）	ハイジョインター PH	グレー	2液	5.5kg	
	テイパ化工（株）	ボニーシーラー PS2000	10色	2液	3 ℓ 缶×4	
	日東化成工業（株）	プラシール— T—BG	グレー 白		4 kg缶入	
	（株）日興社	ニッシール	グレー 黒 他5色	2液	4.2kg缶入	
	日東ポリマー工業（株）	ニットーコーク #300S	9色	2液	5 kgセット	
	日本シカ（株）	シーカジョイント PS			10kgセット缶 4 kg 〃	
	日本添加剤工業（株）	ファインシーラー #300	グレー ダークグレー 黒 他		5 kg 1 kg	
	日瀝化学工業（株）	ネオサッシール	グレー	2液	3 ℓ 入	
	日立化成工業（株）	日立チオシーラー K—3800	グレー 他5色	2液	5 kg	
	明星チャーチル（株）	スターコーキング T—27	グレー	2液	5.5kg	
	横浜ゴム（株）	ハマタイト SC—500HT	グレー	2液	3 ℓ セット	JIS指定製品
	（株）東京ボース工業社	ボースコークPS	グレー	2液	2 kgセット	優れた接着性，ゴム弾性に富む
	ボスチック・ジャパン（株）	ボスコシール #700	グレー 他5色	2液	5 kg缶×2	可使時間4時間／20°C
	モルナイト興業	チオシール	グレー 他各種	2液	4 kg缶入	
	日本合成ゴム（株）	JSR シーラント #100	グレー アンバー ブラック	2液	5.5kgセット	
ウレタン	アオイ化学工業（株）	UボンドN	黒 グレー ブラウン	2液	6 kg	
	（株）エービーシー商会	ABCコーキング ウレタン	グレー ライトグレー アイボリー ホワイト アンバー ブラック	2液	6 kg	低モジュラス伸びが大きい
	鐘紡合成化学（株）	KBK P—#6000	グレー	5液	A．2 kg（主剤） B．4 kg（硬化剤）	公団指定品
	建材化工（株）	パレンタン #コーキング	グレー	2液	6 kg 3 kg	
	サンスター化学工業（株）	ペンギンシール#950	グレー	1液	{333cc×20本 {13.5 ℓ 缶	
					19.5kg {6.5kg（主剤） {13kg（硬化剤）	
		ペンギンシール#980	グレー	2液	4.5kg {1.5kg（主剤） {3 kg（硬化剤）	
	昭和石油アスファルト（株）	ユーゼット	グレー	2液	7.5kg（主剤 2.5kg／硬化剤 5 kg）	
	セメダイン（株）	ウレタンシーラー 8050	グレー	2液	10.5kgセット	
	世界長（株）	セカイチョー ウレタンシーラー	グレー ブラック アンバー	2液	6 kg缶	
	中外商工（株）	ハイジョインター UH	白・黒・茶 グレー	2液	3 kgセット 6 kgセット	
	テイパ化工（株）	ボニーシーラー U—2000	5色	2液	3 kg缶入×4	
	明星チャーチル（株）	スターシールU—29	グレー	2液	18 ℓ ペール缶入 320ccカートリッジ入	
	（株）小西儀助商店	ボンドユーシール	グレー	2液	3 kgセット（主剤 1 kg／硬化剤 2 kg） 9 kgセット（主剤 3 kg／硬化剤 6 kg）	

建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
ウレタン	山内ゴム工業(株)	トップシーラーU2	グレー	2液	3kgセット	
	日東ポリマー工業(株)	ニットーコーク #200U	グレー 〃	2液 1液	5kgセット 333ccカートリッジ	ALC版，PC版に好評
	日本添加剤工業(株)	ファインシーラー #200	グレー	2液	6.0kg缶	
	日東化成工業(株)	プラシーラー PU1800 〃 WP2000 〃 PU 200	グレー 〃 〃	2液 2液 1液	6.5kg 13.5kg 20kg 333ccカートリッジ	
	日本化成(株)	ダイシールUT#100 〃 #500	黒 〃	2液	54kg 36kg	ノンサグタイプ フロータイプ
	バンドー化学(株)	バンシールU115L 〃 U225	黒 グレー	2液	30kgセット 5kgセット	可使時間 20°C 3時間 20°C 5時間
	(株)東京ボース工業社	ボース・ウレポンシール	グレー	2液	13kgセット 4kgセット	
	モルナイト興業(株)	モナシール	各種	2液	9kgセット(主剤3kg/硬化剤6kg)	
	日本シカ(株)	シーカフレックス 1A	グレー	1液	390gカートリッジ 1ダース入	
	保土谷化学工業(株)	ミリオネート NS12	グレー 白・茶・黒	2液	6kg(主剤2kg/硬化剤4kg) 1セット×4＝24kg	常温硬化
	日本特殊塗料(株)	シールトップU	グレー	2液	9kg(主剤3kg/硬化剤6kg)	
	日本曹達(株)	ニッソウ タフシール 4423C	グレー	2液	5kg(主剤4.3kg/硬化剤0.7kg)	
ブチル	鐘紡合成化学(株)	KBK P— #250 カネシール	ブラック グレー ブラック	1液 テープ状	18ℓ缶 各種	
	(株)小西儀助商店	ボンドシールパテ	グレー		20kg缶入 450gカートリッジ×30本	
	建材化工(株)	パンネオシール	グレー	1液	360ccカートリッジ	
	サンスター化学工業(株)	ペンギンシール#850	グレー	1液	333cc×20本 25kg缶入×1	
	鐘栄産業(株)	ウルトラシーラー	グレー	テープ状	5㎜×5㎜ 10m巻 10〃×5〃 10〃 10〃×15〃 5〃	
	世界長(株)	セカイチョー シーラーRB	グレー	1液	18ℓ缶入 400gカートリッジ	
		セカイチョー シーラーV	グレー 白 ブラック	成型品	5×5×5m 5×10×5〃 10×15×5〃	
	テイパ化工(株)	ブチルシーラー V1000	グレー	1液	330cc カートリッジ×12本	
	(株)日興社	ブレンシール #750	グレー 黒	1液	18ℓ缶 330ccカートリッジ	
	日東ポリマー工業(株)	ニットーコーク #400G ゴムコーキング ニットーコーク #400T	グレー 4色 グレー 黒	1液 1液 テープ状	20ℓ 400ccカートリッジ 18ℓチューブ 各サイズにより異なる	
	日東化成工業(株)	ブラシール BGコーキング	グレー 白	1液	20kg缶	
	バンドー化学(株)	バンシールF	黒	成型	各種あり	
	セメダイン(株)	ブチルシーラー 8090	グレー 黒 アルミ	1液	20kg缶入 320mℓ カートリッジ	
	ボスチック・ジャパン(株)	ボスコシール 310	クレー	1液	18ℓ缶，340cc カートリッジ×25本	
		ボスコシール P—220 〃 P—230	黒 グレー	ヒモ状 成型品	3.5.10φ 5×5 5×10 2×36 2×56 4×50 5×50他	

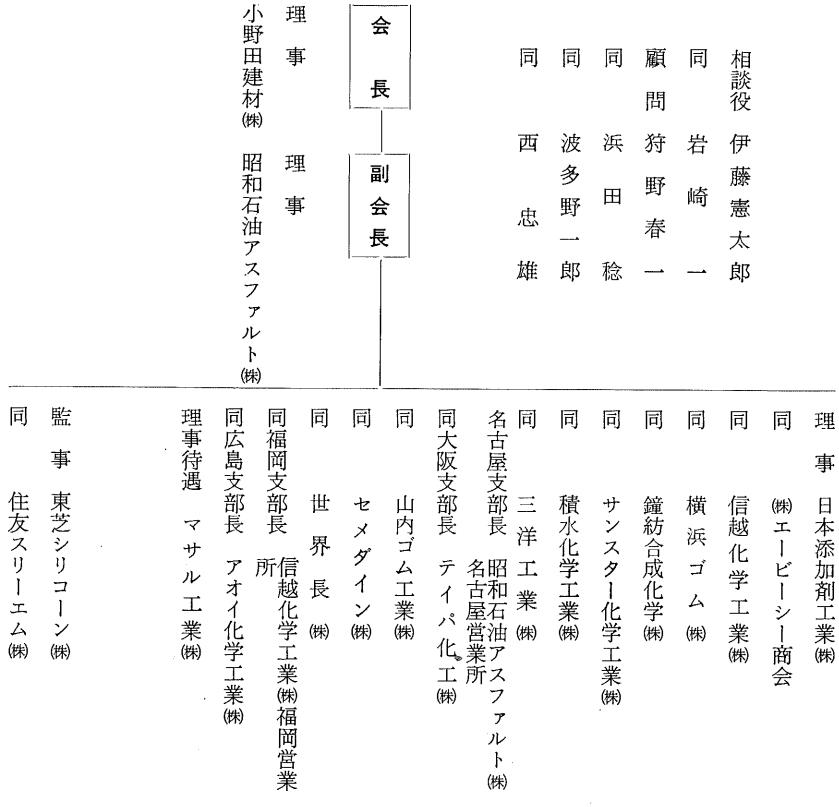
建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
ブチル	山内ゴム工業(株)	トップシーラー #30	グレー	1液	18ℓ缶	
	ソニーケミカル(株)	ソニーシーラント L6004AL L6004NB	アルミグレー	1液	20kg缶入	
		〃 R500/	〃	テープ状	1×5 2×20 1×25	
	モルナイト興業(株)	イソシール	グレー アルミ	1液	330cc. カートリッジ×35本	
	関西パテ化工(株)	ニュキット	グレー	1液	18ℓ缶	
		キットテープ	グレー 黒	テープ状	各種サイズ	
	明星チャーチル(株)	スターコーキング R40	グレー	1液	18ℓ缶	
	横浜ゴム(株)	ハマタイト Y—7302—G	グレー	1液	20kg 330cc.カートリッジ	
アクリル	小野田建材(株)	ユニコークアクリル	白	1液	18ℓ	
	鐘紡合成化学(株)	KBKP—#4000	白 グレー アイボリー	1液	26kg缶入 330cc.カートリッジ×40本 500gチューブ入	
	(株)小西儀助商店	ボンド コークホワイト	白	1液	25kg缶 500gチューブ×24本	
		ボントコーク	白 アイボリー 茶	〃	500gカートリッジ ×25本	
	三洋工業(株)	スリーラント	白	1液	18ℓ缶入	
	セメダイン(株)	アクリルシーラー 8400	白	1液	18ℓ缶入 320mℓ カートリッジ	
	世界長(株)	セカイチョー シーラー EA	白	1液	18ℓ缶入	
	中外商工(株)	ハイジョインターA	白 グレー	1液	18ℓ缶入	
	テイパ化工(株)	アクリコート		1液	18ℓ缶入	
	日東ポリマー工業(株)	エラスコーク	白 グレー	1液	18ℓ 333cc.カートリッジ	ALC版，PC版に好評
	日東化成工業(株)	プラシーラーEM15	白	1液	22kg缶入	
	日立化成工業(株)	日立アクリル シーラー K—4800	白	1液	18ℓ缶入	
	昭和石油 アスファルト(株)	アクリルエース	白	1液	18ℓ缶入	
	ボスチック・ ジャパン(株)	ボスコシール 410	白	1液	18ℓ缶入	
	山内ゴム工業(株)	トップシーラー#500	白	1液	18ℓ缶入	
	日本シカ(株)	アイガスアクリル		1液	25kg缶入	
	関西パテ化工(株)	ハイトコーク	白	1液	18ℓ缶入	
シリコーン	栗山ゴム(株)	ロードシル			1ℓ ⅓ℓ	
	(株)小西儀助商店	ボンドスーパー シーラント	クリヤー 白	1液	350cc.×20本	
	サンスター 化学工業(株)	ペンギンシール シリコーン	白 クリヤー グレー 他	1液	350g×10本×2	
	信越化学工業(株)	KE—42RTV	透明・白 グレー アンバー D・B アルミ 黒	1液	350gカートリッジ	酢酸タイプ

建築用シーリング材市販製品一覧表

基剤	会社名	商品名	色	形状	荷姿単位	特性
シリコーン	信越化学工業(株)	KE—43RTV	アンバー アルミ	1液	350gカートリッジ	低モジュラス 酢酸タイプ
		KE—45RTV	透明・白 グレー アンバー アルミ D・B 黒 アイボリー	1液	350gカートリッジ	無酢酸タイプ
		KE—46RTV	グレー	1液	350gカートリッジ	無酢酸タイプ 低モジュラス
		KE—70RTV	グレー 白 アンバー	2液	4kg缶	
	セメダイン(株)	セメダイン シリコーンシーラー 8060	グレー 黒	1液	320mℓ カートリッジ	
		シリコーンシーラー 8065	アンドー クリヤー		〃	
	テイパ化工(株)	シリコーン シーラント	白 グレー	1液	330cc.カートリッジ ×10本	
	東芝シリコーン(株)	トスシール 370 (TSE370RTV)	クリヤー ホワイト アンバー グレイ シルバー ブラック	1液	50g入 100g入チューブ 333cc.カートリッジ	ガラス・建築一般用
		トスシール 371 (TSE371RTV)	クリヤー ホワイト アンバー グレイ シルバー ブラック	1液	330cc.カートリッジ	一般建築用 低モジュラス JIS A5755 相当品
		トスシール 361 (TSE361RTV)	ホワイト ニュートラル グレイ アンバー	2液	1ℓポリビン 4ℓ丸缶	低モジュラス 接着性 引裂き性にすぐれた建築一般用
		トスシール 369 マスチックニュートラル (TSE369RTV)		1液	333cc.カートリッジ	プライマ不要塗装可能なシリコーンシーリング材
		プライマーME121 プライマーNE123	微黄色 〃		0.5kg 0.5kg	金属を主とする一般用プラスチック用
	トーレ・シリコン(株)	SH 780	白 グレー 黒 他		1/3ℓカートリッジ12本	無酸タイプ：コンクリート，モルタルなどの石灰質材料，木材，鉄，銅などに適する
		SH 781	クリアー 白，アルミ 他		〃	酢酸タイプ：ガラス，タイル，ホウロウ，塗装アルミなどに適する。
		SH 750	ライト グレー		〃	無酸タイプ：JIS A5755 合格品
		プライマーA	無色		470cc.缶入り	金属用下地処理剤
		プライマーB	淡黄色		〃	コンクリートなどの下地処理剤
		プライマーC	無色		〃	プラスチックス用下地処理剤
	日東ポリマー工業(株)	ニットーシリコーン	5色	1液	333cc.カートリッジ	
SBR	セメダイン(株)	SBRシーラー8080	グレー 白	1液	18ℓ缶入 320mℓカートリッジ	
	バンドー化学(株)	エポックス	グレー	2液	16kgセット	
	山内ゴム工業(株)	トップシーラーSB	グレー 白	1液	18ℓ缶入	
	日本合成ゴム(株)	JSRシーラント 330・350・360	グレー 白	1液	18ℓ缶入	吸水性下地 用途 金属性下地 〃

昭和48年度日本シーリング工業会機構表



委員会構成表

委員会	委員長	副委員長	委員
総務委員会	昭和石油アスファルト㈱	横浜ゴム㈱	㈱エービーシー商会 三星産業㈱ 小野田建材㈱
技術委員会	鐘紡合成化学㈱	東芝シリコーン㈱	㈱エービーシー商会 日本シカ㈱ 横浜ゴム㈱ 昭和石油アスファルト㈱
広報委員会	日本添加剤工業㈱	積水化学工業㈱	信越化学工業㈱ 昭和石油アスファルト㈱ 小野田建材㈱
市況対策委員会	昭和石油アスファルト㈱	サンスター化学工業㈱	日瀝化学工業㈱ ㈱日興社 各支部長 マサル工業㈱ 理建シール㈱

分科会構成表

分科会名	幹事	副幹事	会員	会員数
油性	三洋工業㈱	三星産業㈱	小野田建材㈱ 鐘紡合成化学㈱ 昭和石油アスファルト㈱ 明星チャーチル㈱ 志水パテ製造㈱ サンスター化学工業㈱ ㈱エービーシー商会 三洋工業㈱ ㈱東京ボース工業社 建材化工㈱ 日本添加剤工業㈱ 日新工業㈱ 関西パテ化工㈱	24社

			積水化学工業㈱　三　星　産　業㈱　㈱小西儀助商店 セメダイン㈱　世界長㈱　タイホー工業㈱ 日東ポリマー工業㈱　モルナイト興業㈱　テイパ化工㈱ 日東化成工業㈱　日立化成工業㈱　三英ポリマー工業㈱	
ポリサルファイド	住友スリーエム㈱	サンスター化学工業㈱	小野田建材㈱　日立化成工業㈱　昭和石油アスファルト㈱ 三英ポリマー工業㈱　㈱日興社　鐘紡合成化学㈱ ㈱エービーシー商会　明星チャーチル㈱　㈱東京ボース工業社 サンスター化学工業㈱　日本添加剤工業㈱　三洋工業㈱ 積水化学工業㈱　アオイ化学工業㈱　㈱小西儀助商店 三星産業㈱　世界長㈱　日本合成ゴム㈱ 日東ポリマー工業㈱　セメダイン㈱　日東化成工業㈱ タイホー工業㈱　テイパ化工㈱　モルナイト興業㈱ 横浜ゴム㈱　日本シカ㈱　住友スリーエム㈱ 関西パテ化工㈱　ボスチック・ジャパン㈱	29社
ウレタン	㈱エービーシー商会	保土谷化学工業㈱	昭和石油アスファルト㈱　日本シカ㈱　㈱日興社 住友スリーエム㈱　日本化成㈱　日立化成工業㈱ ㈱エービーシー商会　三英ポリマー工業㈱ ㈱東京ボース工業社　鐘紡合成化学㈱　日本添加剤工業㈱ 明星チャーチル㈱　山内ゴム工業㈱　サンスター化学工業㈱ ㈱小西儀助商店　三洋工業㈱　保土谷化学工業㈱ アオイ化学工業㈱　世界長㈱　セメダイン㈱ 日東ポリマー工業㈱　モルナイト興業㈱　日東化成工業㈱ ㈱バンデックス・ジャパン　横浜ゴム㈱ 関西パテ化工㈱　日本曹達㈱　日本特殊塗料㈱	28社
アクリル	山内ゴム工業㈱	日東ポリマー工業㈱	昭和石油アスファルト㈱　鐘紡合成化学㈱　川内ゴム工業㈱ 明星チャーチル㈱　㈱小西儀助商店　三洋工業㈱ 世界長㈱　アオイ化学工業㈱　日東ポリマー工業㈱ セメダイン㈱　日東化成工業㈱　モルナイト興業㈱ テイパ化工㈱　日立化成工業㈱　ボスチックジャパン㈱	15社
ブチル	世界長㈱	㈱小西儀助商店	㈱日興社　三英ポリマー工業㈱　山内ゴム工業㈱ 鐘紡合成化学㈱　㈱小西儀助商店　鐘栄産業㈱ 世界長㈱　明星チャーチル㈱　日東ポリマー工業㈱ アオイ化学工業㈱　日東化成工業㈱　セメダイン㈱ 日立化成工業㈱　モルナイト興業㈱	14社
シリコーン	信越化学工業㈱	トーレ・シリコーン㈱	トーレ・シリコン㈱　世界長㈱　栗山ゴム㈱ 信越化学工業㈱　東芝シリコーン㈱　アオイ化学工業㈱ ㈱エービーシー商会	7社
SBR	セメダイン㈱	日本合成ゴム㈱	小野田建材㈱　バンドー化学㈱　山内ゴム工業㈱ アオイ化学工業㈱　日東ポリマー工業㈱　日本合成ゴム㈱ 日立化成工業㈱　セメダイン㈱	8社

本部・支部所在地

区分	所在地	電話番号
本部	東京都千代田区外神田 2—2—17　共同ビル	03—255—2841
名古屋支部	名古屋市中区丸ノ内 1—17—19　長銀ビル 昭和石油アスファルト㈱名古屋営業所内	052—231—6568
大阪支部	大阪市東成区東小橋 1—18—1　松下ビル	06—976—2071
福岡支部	福岡市博多区綱場町 2—2　福岡第一ビル 信越化学工業㈱福岡営業所内	092—291—8442
広島支部	広島市東雲本町 1—15—22 セメダイン㈱　広島出張所内	0822—82—1471

日本シーリング工業会

会員名簿

正会員 51

会社名	住所	郵便番号	電話番号
アオイ化学工業㈱	広島県安佐郡安古市町下相田	171	08287—7—1341
㈱エービーシー商会	東京都千代田区永田町 2—12—24	100	03—580—1411
小野田建材㈱	〃 中央区銀座 3—2—19 建築会館	104	〃—567—8571
鐘紡合成化学㈱	〃 品川区西五反田 7—22—17 東京卸売センター内	141	〃—494—2741
近畿化成工業㈱	神戸市兵庫区芦原通 4—4—1	652	078—681—2355
栗山ゴム㈱	東京都渋谷区南平台 15—13帝都渋谷ビル	150	03—463—1841
建材化工㈱	名古屋市東区舎人町 46 万景ビル	461	052—931—6770 0765
㈱小西儀助商店	東京都中央区日本橋室町 4—5(近三ビル) 大阪市東区道修町 2—6	103 541	03—279—6551 06—203—3081
サンスター化学工業㈱	東京都港区三田 1—3—36	108	03—453—9301
三英ポリマー工業㈱	池田市木部町 639	563	0727—51—3128
三洋工業㈱	東京都江東区亀戸 6—20—7	136	03—685—3451
信越化学工業㈱	東京都千代田区大手町 2—6—1 朝日東海ビル	100	〃—242—1211
鐘栄産業㈱	〃 中央区日本橋小伝馬町 3—5	103	〃—661—5379
志水パテ製造㈱	〃 新宿区西新宿 3—12—6	160	〃—376—2281
住友スリーエム㈱	〃 港区赤坂 7—1—21	107	〃—403—1631
昭和石油アスファルト㈱	〃 品川区南大井 1—7—4	140	〃—761—4271 8379
㈱スリーボンド	〃 八王子市狭間町 1456	192	0426—61—1333
セメダイン㈱	〃 品川区東五反田 4—5—9	141	03—445—1311
積水化学工業㈱	〃 千代田区内神田 2—15—9	101	〃—254—5111
世界長㈱	〃 渋谷区大和田町 52 新大宗ビル	150	〃—462—5163
ソニーケミカル㈱	〃 中央区日本橋室町 1—6	103	〃—279—0441
タイホー工業㈱	〃 港区高輪 2—21—44	108	〃—445—8111
大日本塗料㈱	〃 千代田区丸の内 3—2 新東京ビル	100	〃—216—1861
中外商工㈱	〃 台東区東上野 3—22—1 上野第一ビル	110	〃—834—6241
テイパ化工㈱	大阪市東淀川区下新庄町 2—263	533	〃—328—1118
東芝シリコーン㈱	東京都港区新橋 3—3—9 阪急交通社ビル	105	〃—503—5561
トーレ・シリコーン㈱	〃 中央区八丁掘 2—6—1 八重州建物ビル	104	〃—552—8431
㈱日興社	〃 江東区白河 4—9—5	135	〃—642—7103
日新工業㈱	〃 足立区千住東 2—21—28	120	〃—882—2424
日東化成工業㈱	大阪市住吉区大領町 5—74	558	06—693—3561
日東ポリマー工業㈱	〃 福島区中江町 OK—8	553	〃—448—7421
日本化成㈱	大和市下鶴間 2958	242	0462—61—7245
日本合成ゴム㈱	東京都中央区京橋 1—1 服部ビル	104	03—563—5111
日本シカ㈱	〃 港区西新橋 1—11—8 マルマン5号館	105	〃—591—2436
日本添加剤工業㈱	〃 千代田区岩本町 2—12—5	101	〃—861—6351
日瀝化学工業㈱	〃 千代田区九段北 4—3—29	102	〃—265—1511
バンドー化学㈱	神戸市兵庫区明和通 2—1	652-91	078—681—6681
㈱バンデックス・ジャパン	東京都中央区八丁掘 2—27—10	104	03—552—6956
日立化成工業㈱	〃 千代田区丸ノ内 1—2 永楽ビル	100	〃—214—5111
ポスチック・ジャパン㈱	〃 千代田区内神田 1—13—7	101	〃—294—4501
保土谷化学工業㈱	〃 港区芝琴平町 2—1	105	〃—502—0171
三尾産業㈱	〃 千代田区神田小川町 3—28 三東ビル	101	〃—292—1961

明星チャーチル㈱	堺市浜寺石津町中一丁　53 横浜市神奈川区三枚町　299—5	592 221	0722—44—7500 045—383—4651
山内ゴム工業㈱	東京都中央区八重州　3—2　共同ビル	103	03—273—1871
横浜ゴム㈱	〃　港区新橋　5—36—11	105	03—432—7111
㈱東京ボース工業社	〃　荒川区日暮里　2—45—2	116	03—801—1151
近畿化成工業㈱	神戸市兵庫区芦原　4—4—1	652	078—681—2355
モルナイト興業㈱	東京都新宿区市ヶ谷田町　2—7	162	03—260—3231
日本特殊塗料㈱	〃　北区王子　5—16—7	114	〃—913—6131
日本曹達㈱	〃　千代田区大手町　2—2—1	100	〃—211—2111
関西パテ化工㈱	東大阪市日下町　3—7—36	579	0729—82—2131

賛助会員　8

会社名	住所	郵便番号	電話番号
旭ダウ㈱	東京都千代田区有楽町　1—12—1　日比谷三井ビル	100	03—507—2961
㈱新和商会	〃　荒川区西日暮里2—30—5	116	〃—803—1411
東レチオコール㈱	〃　中央区日本橋室町　2—2	103	〃—270—0111
長瀬産業㈱	〃　〃　日本橋小舟町　2—3	103	〃—662—3111
日本石油化学㈱	〃　港区西新橋　1—3—12　日石本館	105	〃—502—1561
㈱野村事務所	〃　港区西新橋　1—3—12　日石本館	105	〃—502—1466
フヨー㈱	〃　墨田区業平　4—4—11	130	〃—625—3370
日本バックアップ工業㈱	〃　中野区中央　1—12—9	164	〃—369—0215

東京施工部会会員名簿　40

会社名	住所	電話番号
ウェザーシール工業㈱	東京都港区芝　1—13—19	03—453—2746
東都シール㈱	〃　豊島区北大塚　3—14—10	〃—918—6924
清起工業㈱	〃　立川市錦町　6—28—33	0425—26—0231
日新建工㈱	〃　荒川区南千住　6—48—19	〃—803—2411
日光興業㈱	〃　千代田区神田和泉町　1—4	〃—866—2707
臼倉建材工業㈱	〃　北区豊島　2—25—11	〃—919—6907
光栄工業㈱	〃　練馬区上石神井　1—432	〃—928—2271—5
細田工業㈱	〃　港区芝大門　2—1—8	〃—432—8731
㈱ワールドシーラー	〃　台東区台東　1—6—3　東神ビル	〃—834—4461
㈱大栄興業	〃　練馬区大泉学園町　5487	〃—924—2865
平和工業㈱	〃　台東区台東　4—30—10	〃—831—7563
三松工業㈱	〃　世田谷区船橋　3—8—1	〃—428—3143—4
石黒建材社	〃　練馬区東大泉町　424	〃—922—1571
理建シール㈱	〃　墨田区緑　4—22—9	〃—631—4081
興進工業㈱	〃　新宿区西新宿　7—16—3	〃—368—8741
緑川工業㈱	〃　保谷市東町　4—10—8	0424—22—4976
マサル工業㈱	〃　江東区佐賀　1—9—14	03—643—5911
泉工業㈱	〃　港区新橋　3—3—5	〃—502—2861
大和興業㈱	〃　大田区池上　7—30—5	〃—758—0342
㈱丸福産業	〃　江東区北砂　2—15—31	〃—648—4711
高萩興業㈱	〃　江戸川区西小岩　1—27—22	〃—650—5261
アルファ産業㈱	〃　港区芝浜松町　1—11—11	〃—432—5735
セメダイン建設工業㈱	〃　港区白金台　2—11—6	〃—447—1665
大和工業㈱	〃　荒川区南千住　5—5—10	〃—802—4751

伊藤建材㈱	東京都台東区西浅草　2—15—9	〃—842—1431
瀝青建材㈱	〃　千代田区神田佐久間町河岸　51	〃—861—2706
マサル瀝青工業㈱	〃　台東区北上野　2—21—10	〃—842—6311
三和工業㈱	千葉県市川市相ノ川　1271	0473— 57—5153
中央建材工業㈱	東京都中央区銀座　7—10—5	03—571—5229
日本トライ㈱	〃　新宿区四谷　2—11　ロングビル	〃—353—6573
三和工材㈱	東京都中央区日本橋本町　4—8	03—663—8737
トップ工業㈱	〃　大田区大森北　3—13—1	〃—762—3461
山形防水㈱	〃　世田谷区北沢　5—37—15	〃—466—0472
山栄興業㈱	〃　渋谷区恵比寿南　2—21—11	〃—713—0191
㈱栗崎工業	〃　北区東田端　1—9—13	〃—800—5404
トーシン工業㈱	〃　北区浮間　4—12—18	〃—966—9541
昭和工業㈱	〃　新宿区四谷　2—3	03—353—3675
プレハブ防水㈱	〃　調布市若葉町　2—23—30	〃—308—2371
㈱神奈川オギノール	神奈川県横浜市西区北幸　2—9—32	045—312—6001

名古屋支部正会員　27

会社名	住所	電話番号
アオイ化学工業㈱	名古屋市昭和区池見町　1—159	052—831—9950
㈱エービーシー商会	〃　中区栄　4—3—26	〃—331—9611
小野田建材㈱	〃　中村区西柳町1—1—2	〃—581—7411
鐘紡合成化学㈱	〃　中区栄　1—5—22　東ビル	〃—221—9131
建材化工株式会社	〃　東区舎人町　46　万景ビル	〃—931—0765
サンスター化学工業㈱	〃　中村区若狭町　1—27　ニューワカサビル	〃—581—4408
三洋工業㈱	〃　緑区鳴海町字母呂後　26	〃—623—0061
志水パテ製造㈱	〃　西区稲生町　3—14	〃—531—5295
昭和石油アスファルト㈱	〃　中区丸の内1—17—19　長銀ビル	〃—231—6568
信越化学工業㈱	〃　中村区広小路西通り3-19 新名古屋ビル南館	〃—581—6511
住友スリーエム㈱	〃　中区大須　1—7—26　音羽ビル	〃—221—7611
世界長㈱	〃　東区矢田町　8—20	〃—722—3301
積水化学工業㈱	〃　中村区堀内町　4—1　毎日ビル	〃—541—8471
セメダイン㈱	〃　千種区井上町　34	〃—781—3166
タイホー工業㈱	〃　中区錦　3—13—29　明乳ビル	〃—961—4112
中外商工㈱	〃　中村区若狭町　1—12	〃—582—3836
東芝シリコーン㈱	〃　中区栄　2—10—19　商工会議所ビル	〃—221—7111
トーレシリコーン㈱	〃　中村区堀内町　2—32　堀内ビル	〃—563—3951
日瀝化学工業㈱	〃　港区南十一番町　2—6	〃—661—8251
日新工業㈱	〃　千種区千種通り　2—19　岐阜正ビル	〃—741—6257
日本添加剤工業㈱	〃　中村区太閤通り　2—40　フタバビル	〃—451—8682
三星産業㈱	〃　東区東新道町　2—10　第2大野ビル	〃—931—3390
明星チャーチル㈱	〃　中区橘町　6—9　セントラルビル	〃—332—1427
山内ゴム工業㈱	〃　中村区泥江町　1—24中経ビル	〃—561—5401
横浜ゴム㈱	〃　中区錦　1—17—13　名興ビル	〃—231—6221
㈱小西儀助商店	〃　西区西菊井町　8—3	〃—563—6171
テイパ化工㈱静岡出張所	静岡市上川原　319	0542—59—2333

名古屋支部施工部会

会社名	住所	電話番号
㈲静岡コーキング工業	静岡市西脇 748—1	0542— 82—9823
不二化成品㈱	〃 長沼 709—1	0543— 45—7281
㈱志水化工	名古屋市西区稲生町 3—44	052—531—5295
津田硝子㈱シーリング部	〃 昭和区一つ山 1—2	〃—801—1195
㈱中部瀝青	春日井市ことぶき町 8—1	0568— 81—2120
名瀝工業㈱	名古屋市東区大幸町 9—32	052—721—5381
大池建工㈱	〃 中区丸の内 2—2—5	〃—211—1885
東海物産㈱	〃 千種区若水町 2—73—2	〃—721—2211
(合)清谷商店名古屋出張所	〃 中村区五反城町 3—1	〃—412—2709
朝日コーキング	〃 中川区柳堀町 1—42	〃—351—0289
エイト工業㈱	〃 東区石町 1—17	〃—962—1939
名岐建材社	岐阜市鷺山 1026—4 森ビル	0582— 31—9327
㈲加藤防水工業	〃 中区王子町 3—3	〃—261—1997
石渡産業㈱	沼津市神田町 2—1609	0559—21—6061
三信建材工業㈱	豊橋市鴨田町 52—1	0532—45—8211
㈱仙嶺	名古屋市熱田区横田町 1—27	652—671—2437
大信工業	愛知県海部郡甚目寺町山の浦	0560— 44—8021
石動コーキング㈱	富山市柳町 4—1—9	0764— 31—8966
㈱栗原	金沢市増泉町ハ 57—3	0762— 42—5101
㈱メイトー名古屋営業所	名古屋市中村区大日町 2—64	052—461—2128
ソフランシール防水㈱	〃 中川区八幡本通 1—9	〃—353—3486
日本化成工業㈱名古屋営業所	名古屋市中村区本山町 3—9	〃—762—1596
森建材商行	〃 中村区塩池町 1—10—6	〃—461—1029
中村コーキング店	〃 昭和区車田町 2—8	〃—731—5059
川合コーキング	豊橋市西口町元茶屋 92	0532— 54—8826
フジ工業㈱	名古屋市北区石園町 3—21	052—991—4741
㈲三栄コーキング	〃 北区志賀本通 2—24	〃—981—2134
㈱大三建工	豊橋市東新町 338	0532— 53—3177
中央建材工業㈱	名古屋市千種区若水町 3—26	052—761—6181
㈱隆志建工	愛知県西春日井郡師勝町六ツ師 500	0568—21—0794
丸協ガラス	富山市総曲輪 4—10—4	0764—25—3261

大阪支部正会員

会社名	住所	電話番号
小野田建材㈱	大阪市北区梅田町 2 第一生命ビル	06—341—0037
バンドー化学㈱	神戸市兵庫区芦原通り 4—1	078—681—6681
㈱小西儀助商店	大阪市東区道修町 2—16	06—203—3081
トーレシリコーン㈱	〃 北区小深町 3—1 阪急ターミナルビル	〃—373—6801
東芝シリコーン㈱	〃 東区本町 3—27—1 センバセントラル	〃—251—6272
信越化学工業㈱	〃 北区小松原町 27 富国ビル	〃—313—3141
ソニーケミカル㈱	〃 北区西堀川町 18 高橋ビル	〃—363—2071
山内ゴム工業㈱	枚方市招提田近 2—7	0720— 56—1131
横浜ゴム㈱	〃 北区堂島中 1—27 堂島第一ビル	06—345—1421
住友スリーエム㈱	〃 東区南本町 2—41 三輪ビル	〃—262—1641
サンスター化学工業㈱	高槻市明田町 7—1	0726— 84—0882
世界長㈱	西宮市津門大箇町 8—39	0798— 35—1741
アオイ化学工業㈱	大阪市港区弁天2丁目 1—8—113	06—572—7677

日東化成工業㈱	大阪市住吉区大領町　5—74	06—693—3561
テイパ化工㈱	〃　東淀川区下新庄町　2—263	〃—328—1118
三英ポリマー工業㈱	池田市木部町　639	0727— 51—3128
中外商工㈱	〃　西区靱本町　1—49	〃—443—7321
三洋工業㈱	〃　大淀区豊崎西通　1—6	〃—372—4638
志水パテ製造㈱	〃　都島区都島北通り　2—19—27	〃—921—3078
明星チャーチル㈱	堺市浜寺石津町中　1—533	0722— 44—7500
三星産業㈱	大阪市西区江戸堀　1—126	06—443—9721
日本添加剤工業㈱	〃　西区江戸堀北通　1—69　日々会館ビル	〃—443—6231
鐘紡合成化学㈱	〃　西区江戸堀上通　1—25　日本火災海上ビル	〃—441—8241
日新工業㈱	〃　東淀川区瑞光通　4—30—2	〃—329—7737
大日本塗料㈱	〃　此花区西野下之町　32	〃—461—5371
タイホー工業㈱	〃　北区岩井町　2—13　第二新光ビル	〃—358—1991
セメダイン㈱	〃　南区大宝寺町東之丁　41	〃—251—3555
積水化学工業㈱	〃　北区絹笠町　2　堂島関電ビル	〃—365—2603
昭和石油アスファルト㈱	〃　北区梅田町　27　産経ビル	〃—341—6395
㈱エービーシ商会	〃　東淀川区西中島　4—8—3	〃—303—1171
日東ポリマー工業㈱	〃　福島区中江町ＯＫ８	〃—448—7421

大阪支部施工部会

会社名	住所	電話地号
白洋建材㈱	大阪市都島区都島本通　2—14—18	06—921—2162
大阪ユニロン㈱	〃　福島区亀甲町　1—71—2　ユニロンビル	〃—448—2341
三大工業㈱	〃　西区京町堀　4—78　同盟通信第二ビル	〃—448—0450
㈱大阪シール	〃　北区滝川町　69	〃—352—2895
美作工務店	守口市八雲西町　4—69	〃—993—4039
藤川商店	大阪市福島区上福島北１—78	〃—458—2688
㈱不藤商店	西宮市鳴尾町　3—1—18	0798— 48—1321
日東工業㈱	大阪市住吉区山之内町　2—34	06—692—4641
城内商店	富田林市楠風台　1210—17	07212— 3 —2882
富士防水工業㈱	伊丹市南野字南ノ口　402—10	0727— 83—2528
三建工業所	高槻市春日町　28—22	0726— 75—2435
大信防水工業㈱	神戸市長田区萩乃町　1—734	078—621—4880
㈲協栄化学防水社	姫路市大津区天神町　1—15	0792— 39—4110
建和産業㈱	大阪市西区北堀江町上通　3—85—5	06—541—3671
㈲大阪防水工業所	〃　北区西扇町　17　扇町ビル	〃—312—1915
日添工業㈱	〃　浪速区東関谷町　2—30—3	〃—631—8915
平林工業所	東大阪市六万寺町　3—6—31	0729— 82—7887
松下防水工業所	大阪市東淀川区豊里町　914	06—329—8723
山本防水工業所	門真市上島町　33—9	0720— 82—1958
神戸建設㈱	伊丹市荒牧字桑田　60	0727— 81—5189
協和工業㈱	姫路市西夢前台　1—71	0792— 66—1606
三幸物産㈱	大阪市住吉区万代西　2—34	06—671—2498
共立産業㈱	〃　東区本町　5—4　広和ビル	〃—262—5845
安芸工業㈱	徳島市富田橋　3—35—2	0886— 25—2727
大日特殊建材工業㈱	大阪市城東区今福西　4—6—22	06—939—0156
㈲高分子工材	高松市浜の町　298—14	0878— 33—4366
ゼネラル化成㈱	大阪市西区靱本町　2—80　飾大ビル	06—441—4502
富士化成工業	大阪市城東区野江西之町　2—114	〃—939—7149
日本シーラント工業㈱	大阪市西区西道頓堀通り　3—24　山田ビル	〃—532—2915

美星工業㈱	神戸市北区西町　4－2－26	078—561—2189
播磨商会	尼崎市東守部字小袋　13—3	06—429—0733
エマール工業所	大阪市住吉区杉本町　2—109	〃—698—6135
㈱東洋防水	〃　阿倍野区松崎町　3—6—10	〃—621—3741
建和工事㈱	〃　西区北堀江上通　3—85—2	〃—541—3671
三洋建材㈱	〃　大正区北恩加島町　62	〃—551—0587
ユニオン商事	〃　西区靱町　4－1	〃—445—0735
宮橋組	奈良県桜井市西の宮　221	07444— 3 —0003
昭和工事㈲	京都市伏見区桃山丹下　38—24	075—642—2354
昌光産業㈱	大阪市北区堂島中　2—44	06—341—8055
松田商会	門真市大倉町　16—14	〃—901—0868
アルファ産業㈱大阪営業所	〃　東淀川区西中島　4—50　チサン第5ビル 303	06—301—5235
相和商会	〃　住吉区安立町　6—11	〃—672—1278
㈲豊栄シール	大阪府南河内郡美原町太井　549—5	0723— 61—5572
八尾コーキング	八尾市東久宝寺町　2—5—2	0729— 91—1877
興和工業㈱	大阪市西区靱本町　4—80　第5奥内ビル	06—541—3280
㈱大一防水工業	大東市寺川　2—72—5	0720—71—8951
日本化成工業㈱	吹田市南金田　1—4—46	068—385—3886
㈱テンジョウ	神戸市生田区相生町　5—36—3	078—577—2451

福岡支部正会員

会社名	住所	電話番号
アオイ化学工業㈱　福岡営業所	福岡市博多区下月隈久保田町　1933	092—411—3175
㈱エービーシー商会　福岡出張所	〃　博多区博多駅前　3—10—24	〃—451—5541
小野田建材㈱　福岡営業所	〃　中央区今泉　2—3—15　第一高尾ビル3階	〃—771—0683
㈱小西儀助商店　福岡出張所	〃　南区清水　3—24—11	〃—551—1761
サンスター化学工業㈱　福岡営業所	〃　博多区博多駅南　6—7—15	〃—451—2229
三洋工業㈱　福岡営業所	〃　博多区大字板付　866	〃—581—3438
昭和石油アスファルト㈱福岡出張所	〃　博多区綱場町　2番2　福岡第一ビル	〃—291—0008
信越化学工業㈱　福岡営業所	〃　博多区綱場町　2番2　福岡第一ビル	〃—291—8442
住友スリーエム㈱　福岡営業所	〃　中央区那の川　2—9—22	〃—521—2861
㈱スリーボンド　福岡営業所	〃　中央区渡辺通2—3	〃—741—5015
セメダイン㈱　福岡出張所	〃　中央区大名　1—5	〃—741—7188
積水化学工業㈱　福岡営業所	〃　博多区綱場町　1　第一生命ビル	〃—291—8631
中外商工㈱　福岡出張所	〃　南区野間新町　5	〃—561—7072
テイパ化工九州販売㈱	〃　南区長丘　5—11—16	〃—561—1675
東芝シリコーン㈱　福岡出張所	〃　中央区渡辺通　2—1—82　電気ビル	〃—761—4431
日立化成工業㈱　九州営業所	〃　中央区天神　1—14—16　不銀ビル	〃—781—5831
三星産業㈱　福岡出張所	〃　中央区天神　4—1—18　サンビル4階	〃—781—3361
横浜ゴム㈱　福岡支店	〃　博多区中洲　5—6—20	〃—281—7631

福岡支部施工部会

施工店名	住所	電話番号
石橋防水工業㈱	福岡市博多区大博町　5－2	092—281—4148
㈱ニューレヂン工業	〃　東区大字松崎　291	〃　—661—0361
日高防水㈱	佐賀市赤松町　11—11	09522—4—0854
日本化成工業㈱九州営業所	福岡市西区干隈　94	092—801—4372
日本シーラント工業所	〃　中央区渡辺通り　2－8－3	〃　—741—5060
特殊防水工事㈱	長崎市片渕町　3—1054	0958—21—1742
東洋工事㈱	熊本市大江町大江　26—3	0963—62—0727
川島伊三郎	福岡市東区香椎御幸町　3—17	092—681—1726
㈱ガードシール	〃　博多区光丘　1—32	〃　—591—0244
高宮建材㈱	長崎市西坂町　1－4	0958—26—6136
第一防水工業㈱	〃　竹の久保町　11—7	〃　—61—8818
ソフラン防水工事店	鹿児島市荒田町　439—5	0992—52—0432
津上産業㈱	北九州市八幡区鷹ノ巣　2—10—19	093—621—2161
長崎防水工業所	長崎市本原町　33—13	0758—44—9580
武藤工業所	福岡市西区昭代　3－2－5	092—851—0111
野田工業所	〃　西区大字荒江　43—1	〃　—271—3681
山崎商会	鹿児島市永吉町　1156	0992—55—2054
山崎工業㈱	北九州市小倉区大門　2－2－2	093—581—5138
マグナ工業㈱延岡支店	延岡市昭和町　2—2237	09823—2—4961
小林商事㈲	福岡市南区清水町　3—11—12	092—541—8650
エアタイトセンター	〃　中央区薬院　2－6－24	〃　—781—7071
テイパ化工九州事業部	〃　南区長丘　5—11—16	〃　—561—1675
テツヤ工事店	熊本市水前寺町　4—20—35	0963—68—4629
青盛建材㈱	福岡市博多区上牟田　1—18—23	092—411—6511
アルファ産業㈱福岡出張所	〃　博多区博多駅前　3－9－5 チサン博多ビル316号	〃　—451—1073
㈲サンシール工業	大分市大字小池原　1684	0975—58—5411
㈱北原建材商会	鹿児島市草牟田町　3980	0992—23—9395
九州特殊工事㈱	福岡市博多区大学通り　1—52	092—611—0426
九立建材工業㈱	〃　中央区那の津　1—35—7	〃　—781—5456
九州コーキング工業所	北九州市小倉区県住協篠崎団地　609	093—561—3766
㈱三ツ星産業	大分市王子北町　2－3	0975—34—3007
㈱南九州エービーシー商会	鹿児島市宇宿　3—39—19	0992—53—7766
昭和防水工業㈱	福岡市博多区博多駅前　3—10—18	092—431—1720
昭栄工業㈱	北九州市小倉区下到津　1－3－2	093—581—2655
新建㈱	鹿児島市荒田　1—16—18	0992—51—0001

広島支部正会員

会社名	所在地	電話番号
アオイ化学工業㈱	広島市安古市町大字相田	08287—7—1341
㈱エービーシー商会　広島出張所	〃　鉄砲町　1—20　第三ウエノヤビル５Ｆ	0822—21—3096
小野田建材㈱　広島営業所	〃　紙屋町2-2-10小野田セメント広島支店内	〃　—48—0743
栗山ゴム㈱　広島営業所	〃　稲荷町　3－9	〃　—62—2171
㈱小西儀助商店　広島出張所	〃　天満町　3—14　渋谷ビル内	〃　—92—5240
三洋工業㈱　広島営業所	〃　曙町　4—50	〃　—61—9321
サンスター化学工業㈱　広島営業所	広島県安芸郡海田町海田市	08282—3—4305
信越化学工業㈱　広島出張所	広島市大手町　2－5—18	0822—48—3931

㈱スリーボンド 広島支店	広島市東千田町　1－3－12　葵ビル	0822—45—2487
住友スリーエム㈱ 広島営業所	〃　八丁掘　15—8	〃　—21—9311
セメダイン ㈱ 広島出張所	〃　東雲本町　1—15—22	〃　—82—1471
大日本塗料 ㈱ 広島営業所	〃　大門　3－4－1	〃　—84—0371
東芝シリコーン㈱ 広島出張所	〃　紙屋町　1－2—22　広電ビル	〃　—47—9311
明星チャーチル㈱ 広島営業所	〃　比治山町　5—12	〃　—61—1872
横浜ゴム㈱ 広島支店工業品課	〃　観音本町　1－7—22	〃　—32—4101

広島支部施工部会

会社名	所在地	電話番号
青盛建材 ㈱	広島市舟入幸町　19—10	0822—92—3200
青山工業 ㈱	〃　宇品御幸　3—13—11	〃　—51—0024
三和防水工業 ㈱	〃　東雲本町　2－4—21	〃　—83—3366
㈱サンゼオン防水工業所	〃　横川町　2－4－6	〃　—91—1631
昭和工業 ㈱	〃　白島九軌町　14—5	〃　—28—4401
中国特殊防水産業 ㈲	〃　中広町　3—11—9	〃　—31—9958
中国富士化工建設 ㈱	〃　西平塚町　4—29	〃　—41—0656
マルエス工業 ㈱	〃　宝町　8—26	〃　—43—7474
旭建材工業 ㈱	〃　竹屋町　4—23	〃　—43—3158
アルファ産業㈱ 広島出張所	〃　八丁掘　12—23	〃　—28—1161
東中国防水工業 ㈱	岡山市原尾島　580—1	0862—72—1221
㈱三洋技建	大竹市立戸4－1—47	08275—2—5155
㈱山本商会	松山市三番町　7－8－1	0899—31—6261
㈱マルマス河野商店	今治市共栄町　4－5－2	0898—2—5000

シーリング工事
ウレタン塗膜防水工事
特殊応用防水工事

技術と
信用で
応える

東京都知事登録(る)第53514号

細田工業株式会社

代表取締役　細田直司
東京都港区芝大門2－1－8
〒105　電話 03 (432) 8731(代)

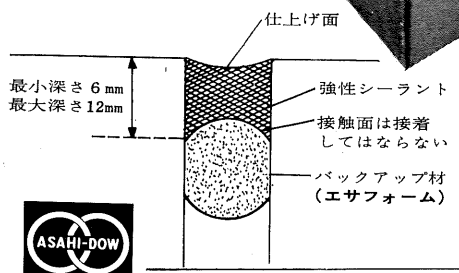
現代建築の生命（いのち）

エサフォーム®小丸棒

—理想的なバックアップ材です—

エサフォームはポリエチレンの独立発泡体で、建築のジョイント部分に使われてすばらしいバックアップ効果を発揮します。
かたちが丸型なので、シーラントの断面は〈つづみ型〉となり、応力がうまく散ってシーラントを長持ちさせるとともに、目地幅に変動が生じても十分対応できます。
しかも、シーラントと接着しないので、シーラントに無理がかからず、その機能を損いません。
取扱いはカンタンで、施工能率がグンとアップします。





こんな用途におすすめします

弾性シーラント・バックアップ材／防水シール材／パッキン材／吸音材／目地材／気密材／継目フィラー／断熱材／緩衝材

エサフォーム®はダウケミカル社の登録商標です。

ASAHI-DOW

旭ダウ株式会社

本　　社	東京都千代田区有楽町１—12(日比谷三井ビル)	TEL507—2961
大阪事務所	大阪市北区堂島浜通り１—25(新大阪ビル)	TEL361—1291
札幌事務所	札幌市大通り西５—11(大五ビル)	TEL261—5321

◇樹脂塗膜防水工事◇
◇シート防水工事◇
◇結露防止工事◇
◇エポキシ樹脂接着工事◇
◇エポキシ樹脂耐酸・耐蝕工事◇

指定工事店
諸官庁
公団
公社

清起工業株式会社

本社　東京都立川市錦町6—28—33　☎0425(26)0231(代表)

JIS A-5751　許可番号 367197

JIS表示許可工場
日本シーリング工業会々員

建築用コーキング材

サッシール

日瀝　日瀝化学工業株式会社
代表取締役　池田英一

本　　社／東京都千代田区九段北4－3－29
TEL　東京（265）1511（大代）
大阪支店／大阪市東淀川区西中島町3－142
TEL　大阪（303）0161～5
名古屋支店／名古屋市港区南11番町2－6
TEL　名古屋（661）8251～5
福岡支店／福岡県粕屋郡新宮町大字上の府1592
TEL　新宮（2）0961～2

油性コーキング材
各種弾性シーリング材
各種コンクリート床仕上工事　　責任施工
屋上目地固定用
「メジコンブロック」販売

東京都指定
東京都知事許可(般-47)第568号

泉工業株式会社

代表取締役　花山憲明

東京都港区新橋3－3－5　〒105
電　話 03 (502) 2 8 6 1 (代)

防水工事 コーキング・シーリング工事
日 本 住 宅 公 団 指 定

株式会社 神奈川オギノール

代表取締役　新井　湊

〒220 横浜市西区北幸2丁目9番32号
電話 横浜 045 (311)6394(代表)・6771

建築用各種シーリング防水工事
セメダイン製品建材販売店

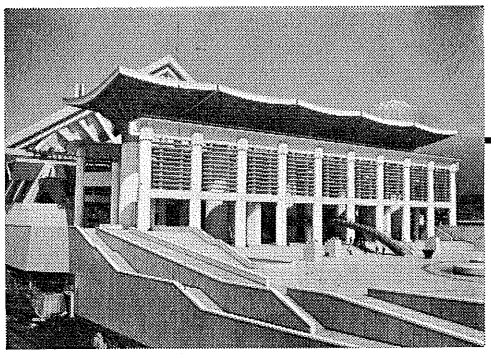
高層建築
時代を開く

セメダインポリシール
ポリサルファイド・シーリング材

——責任施工——
セメダイン建設工事株式会社
代表取締役　高　橋　文　彦
〒108 東京都港区白金台２丁目11番６号　TEL（447）1665（代）

GLORY

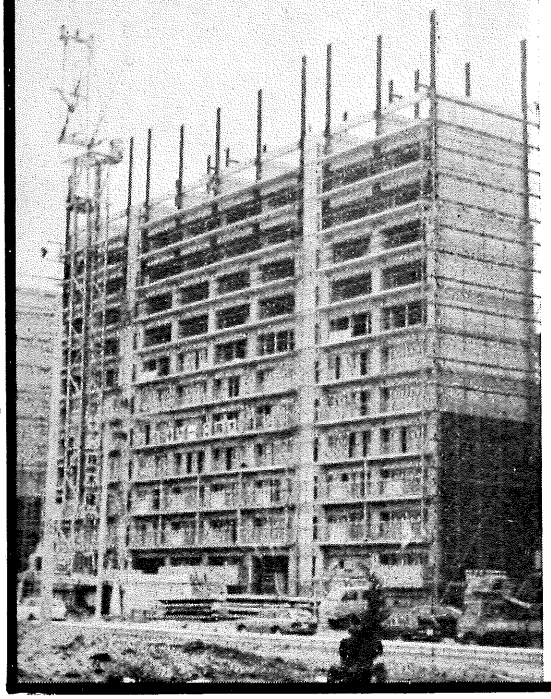
■ ポリサルファイド
■ ポリウレタン
■ アクリル・ブチル
■ 各種補修防水工事



販売・施工

日本ウレタン防水協会会員
日本ウレタン防水工事業協同組合員
日本シーリング工業会
日本添加剤工業㈱代理店
ＡＲシーリング会
東京都知事認可(般－47)第2238号

光栄工業株式会社
東京都練馬区上石神井１－４３２
☎ 03 928-2271（代）



HPC工法防水工事施工

- 日本住宅公団豊島5丁目団地
- 日本住宅公団検見川団地
- 日本住宅公団港南台団地

施工代理店

- 大日本インキ化学工業株式会社
- 東亜合成化学工業株式会社
- 東芝シリコーン株式会社
- 日本合成ゴム株式会社
- 日本シカ株式会社
- 日本曹達株式会社
- 日本添加剤工業株式会社
- 三菱レイヨン株式会社

東日本建設防水協同組合員

株式会社 ジックス

東京都渋谷区代々木1—28—1　☎ 370-0121(代)

建設業者登録(よ)第10165号

営業種目

シリコーン
ポリサルファイド
ウレタン
アクリル
油性
} コーキング責任施工

アスファルト防水工事
ウレタン防水工事
樹脂防水工事
硝子パテ販売卸
シーリング材販売卸

株式会社 志水化工

代表取締役 小川雅也

名古屋市西区稲生町3—37—1
TEL 052 (531) 5295(代)



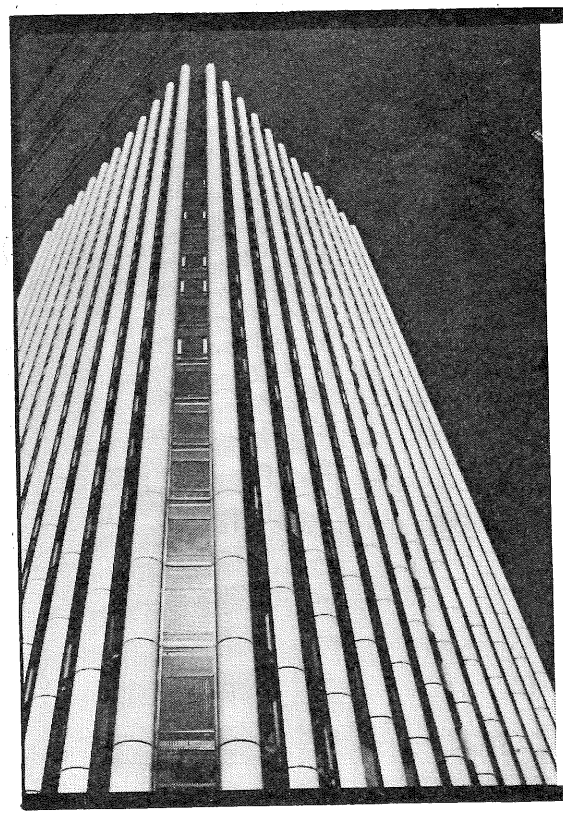
超高層ビルでも証明された堅実な施工

東京都知事登録
〈る〉第40557号

油性コーキング
弾性シーラント

責任施工

大和興業株式会社
（ダイワ）
代表取締役　淵上　正
東京都大田区池上7－30－5
電話　03（758）0342～3番



シーリング工事
特殊防水専門工事

責任施工

株式会社 山形防水
代表取締役　竹内利三

東京都世田谷区北沢5-37-15
鈴木ビル101号室
電話03（466）0472

進歩のために読む！

―――わが国唯一の防水専門誌―――

月刊 **防水ジャーナル**

好評発売中！

購読料1部1年 5,500円（送料とも）

新樹社

東京都中央区銀座7－12－5　銀星ビル
TEL03(542)9324代　振替口座・東京102983番
取引銀行・三菱銀行銀座　三和銀行蒲田　三井銀行新橋

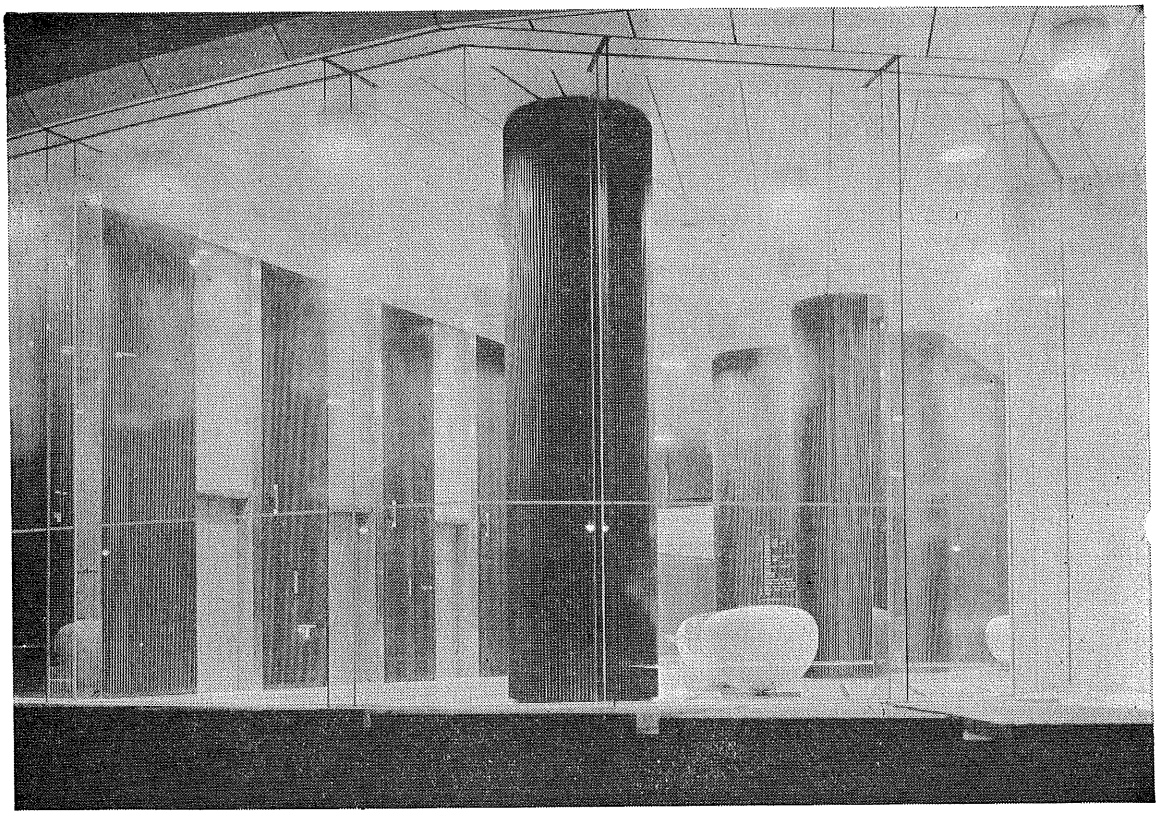


好評！日本でただ一つの
密封材料・防水材料
ならびに施工専門紙

月2回刊(毎月5日・20日発行)
購読料1年 ￥2,200

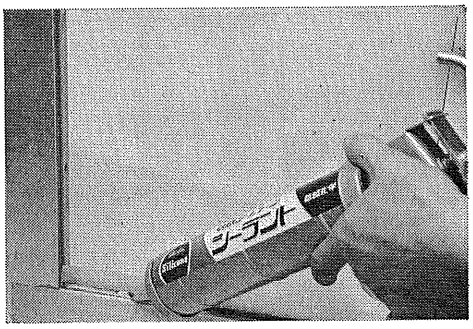
発行・新樹社

シーリングジャーナル



簡単な作業で完璧なシーリング

〈信越シリコーン・シーラント〉は、室温加硫型の弾性シーリング剤です。一液タイプですから、硬化剤添加などの手間はいっさい不要。いつでもどこでも簡単に使えます。
毒性がなく、ガラス、金属、木材、石材、コンクリートなど、どんなものにも強力な接着力を発揮します。特に、ガラスと同じ珪素が主成分ですから、ガラスと完全にくっつき、ガラスの美しさをひきたてます。
ゴム状ですから、弾性、ひずみ復元性に富みカーテンウォール工法など、近代建築に最適です。もちろん気密性は完璧、耐候性も極めて良く、耐用年数も他の材料より格段にすぐれています。



Shin-Etsu Silicone ®

信越シリコーンシーラント

信越化学／東京都千代田区大手町２－６－１（朝日東海ビル）〒100　電話（03）242－1211
●珪素樹脂部／電話(03) 242－１２１１
●名古屋営業所／電話(052)581－６５１１
●新潟営業所／電話(0252)47－３３２１
●広島出張所／電話(0822)47－９９４６
●北海道出張所／電話(011)241－８８２３
●大阪支社／電話(06) 313－３１４１
●福岡営業所／電話(092) 29－８４４２
●北陸営業所／電話(0776)26－１５５１
●仙台出張所／電話(0222)23－８４６１

防水効果，気密効果はもちろん――
経済性，施工性，耐久性のいずれにも優れている。

最高の品質を誇る
ABCのシーリング材



二液性ポリサルファイドシーラント
チオコーク
JIS規格

二成分型ポリウレタンシーラント
ABCコーキング ウレタン

○強力な接着力は，部材の気密性
水密性を完全に保持します。
○耐候，耐水性に優れ，常に安定
した気密性を保ちます。

一油性シーラント
ABCコーキング
JIS商品

ABCは
の
世界の建材

（株）**ABC商会**

本　社／東京都千代田区永田町２－12－14　☎03（580）1411
支　社／大阪市東淀川区西中島町４-８-３　☎06（303）1171
営業所／札幌・仙台・宇都宮・大宮・千葉・横浜・静岡・名古屋・
新潟・京都・神戸・岡山・広島・松山・福岡・長崎



南極昭和基地の三星コーキン

理想的間隙充塡材
三星コーキン

「建物の状態は予想以上に良く
まるで人が住んでいる様だった」

南極観測再開（第七次観測）のための
の調査員現地報告より

三星コーキンは、第１次観測以来、現在（第１４次観測）に至るまで、回を重ねる度にその信頼性を増し、厳しい条件を克服しながら、重要な基地を守りつづけてまいりました。

JIS
A-5751
許可番号
367268号

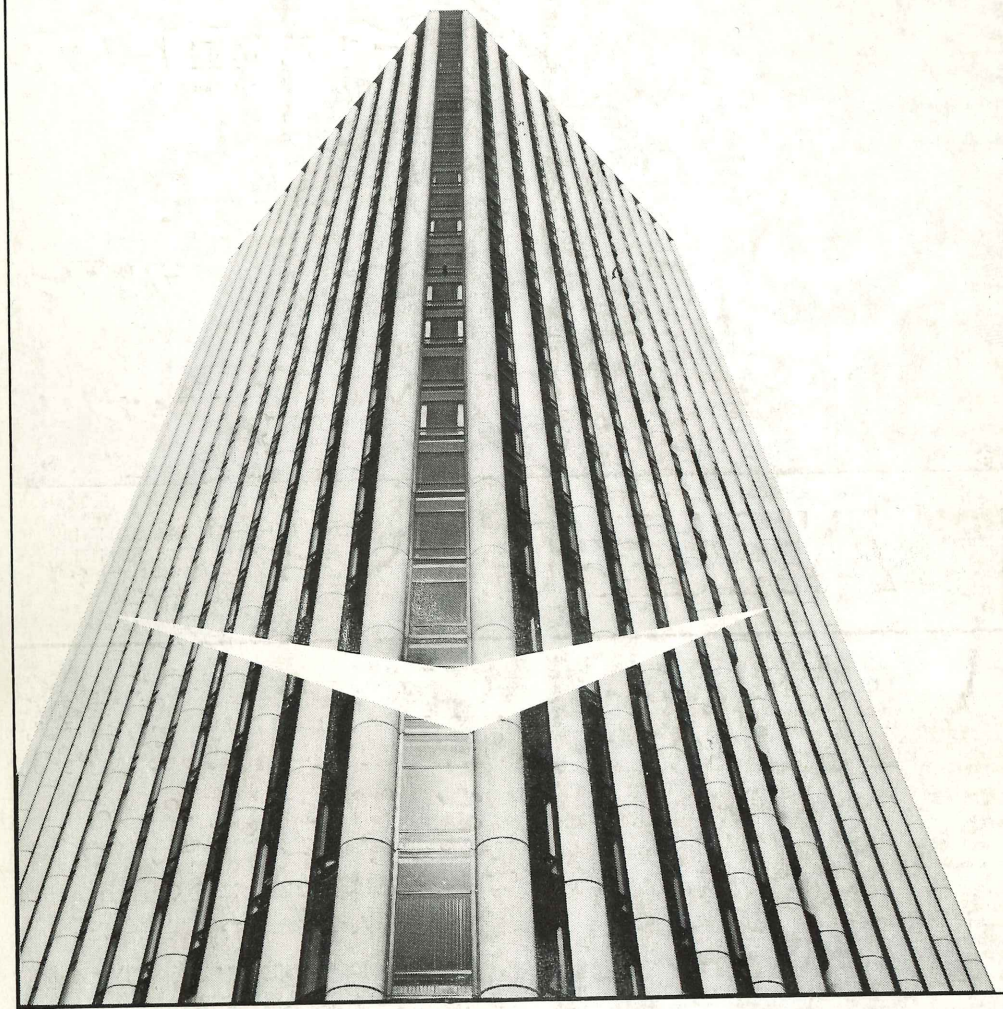
◆営業品目◆

★三星コーキン製造
★ビニロイド防水工事
★アコシート防水
★アスファルト防水工事
★三星プラスチックタイル貼工事
★保温保冷工事
★三星プラスオール製造
★シポレックス工事

三星産業株式会社

東京都千代田区神田小川町3-28（三東ビル）
TEL　（２９２）　１９６１代表
出張所／札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

サンスター化学工業株式会社　高槻市明田町７－１　TEL 0726（84）０８８２



でっか～いビルに、力強く
息づく「V」マーク。

建築用ポリサルファイド弾性シーラント

ベタシール®

シーリング　昭和四十八年十二月　第六巻　第十一号　発行所　日本シーリング工業会　非売品